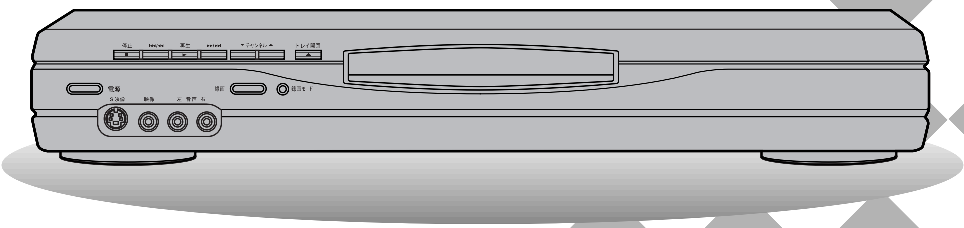
FUNAI

DVDビデオレコーダー
取扱説明書

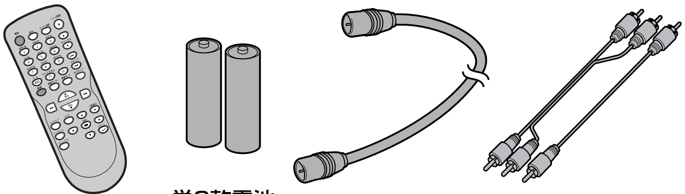
このたびは、フナイ製品をお買い求めいただきまして、誠にありがとうございます。
本機の性能を充分に発揮させ、安全にお使いいただくためにも、ご使用前にこの取扱説明書を最後までお読みください。お読みになったあとは、保証書と共に大切に保管してください。

製品本体やリモコンなどのイラストは、実際の商品と形状が異なる場合があります。また、本製品に該当しない内容も記載されています。
本書は、リモコン主体とした説明となりますがご了承ください。

型 番 **FDRS-01**



付属品が同梱されているかお確かめください。



リモコン　単3乾電池（動作確認用）　同軸ケーブル　AV接続コード

保証書について

・保証書に販売店名と購入日（購入日を証明する納品書や領収書）の記入、納品書や領収書がありませんと保証期間内でも万一故障がある場合に有償修理になることがあります。内容をご確認の上、大切に保管してください。

もくじ

はじめに

接　続

録画準備

録画する

再生する

編集する

設定をかえる

故障かな？と思ったときは

その他

アナログ放送からデジタル放送への移行について

デジタル放送への移行スケジュール

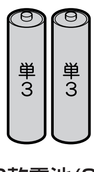
地上デジタル放送は、関東、中京、近畿の三大広域圏の一部で2003年12月から開始され、そのほかの地域でも、2006年末までに放送が開始される予定です。該当地域における受信可能エリアは、当初限定されていますが、順次拡大される予定です。地上アナログ放送は2011年7月に、BSアナログ放送は2011年までに終了することが、国の方針として決定されています。

アナログ放送受信チューナー内蔵の録画機器でデジタル放送を録画するには

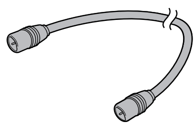
別売りのデジタルチューナーまたはデジタルチューナー内蔵テレビと、お手元の録画機器を接続することにより、デジタル放送を録画頂けます。ただし、録画機器の種類により、接続方法は異なります。また、録画機器により録画画質は異なります。番組によっては、著作権保護の目的により、録画や一度録画した番組のダビングができない場合があります。

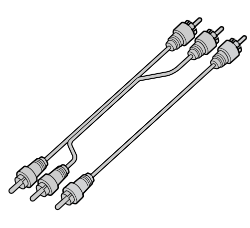
付属品が同梱されているかお確かめください。


リモコン



単3乾電池(2個)
(リモコン動作確認用)


同軸ケーブル


映像・音声コード

ご使用になる前に、必ずお読みください

次のような場合は画像が乱れたり、再生または録画が停止したり、再生または録画が始まらないことがありますのでご注意ください。

1）ディスクが指紋などで汚れている。
→　ディスクを清掃してください。（取扱説明書8ページをご参照ください）
2）ディスクにキズがついている。
3）本機で再生できないディスクが入っている。
（取扱説明書11ページをご参照ください）

安全のために必ずお守りください

安全にお使いいただくために

■ 安全にお使いいただくために

この製品を正しく安全にお使いいただくために、次の事項に注意してください。

絵表示について

・この取扱説明書および製品の表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。
表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

絵表示の例

●記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。
図の中に具体的な指示内容(左図の場合は電源プラグをコンセントから抜け)が描かれています。

⃠記号は禁止の行為であることを告げるものです。
図の中や近傍に具体的な禁止内容(左図の場合は分解禁止)が描かれています。

△記号は注意(危険、警告を含む)を促す内容があることを告げるものです。図の中に具体的な注意内容(左図の場合は感電注意)が描かれています。

絵表示の意味

- 必ず指示に従い、行なってください。
- 絶対に行なわないでください。
- 絶対に触れないでください。
- 絶対に濡らさないでください。
- 注意してください。
- 破裂に注意してください。
- 必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。
- 絶対に分解/修理はしないでください。
- 絶対に水場では使用しないでください。
- 絶対に濡れた手で触れないでください。
- 高温に注意してください。
- 指をはさまないよう注意してください。
- 指のケガに注意してください。
- 手をはさまれないよう注意してください。

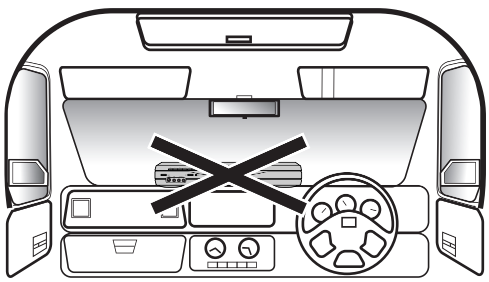
おことわり

・製品本体やリモコンなどのイラストは、実際の商品と形状が異なる場合があります。

⚠警告 この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

使用禁止

本機は車載用ではありませんので、お車の中ではご使用にならないでください。また、自動車内に放置しないでください。
- 車載で使用した場合、車特有のノイズをひろい、音声や画像が乱れます。
- 窓を閉めきった自動車内では、夏場は高温になり、キャビネットが変形し、発火、発煙事故の恐れがあります。また冬場や雨期には結露が発生し、本機の故障の原因になります。
- 市販されている電源コンバータなどや、お車に付いているACコンセントを使って本機を使用しないでください。

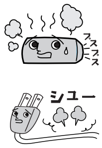


安全にお使いいただくために

⚠警告 この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

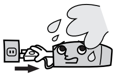
使用禁止　プラグを抜く

本機や電源コードが異常なとき(煙が出ている、異常に熱い、変なにおいがする)は使うのをやめ電源プラグをコンセントから抜く



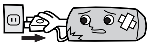
- そのまま使うと火災・感電の原因になります。お客様による修理は危険ですからお買い求めの販売店に修理をご依頼ください。

本機内部に水や異物が入ったときは使うのをやめ、電源プラグをコンセントから抜く



- そのまま使うと火災・感電の原因になります。お買い求めの販売店にご連絡ください。
- 特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。

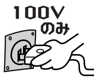
本機が破損した場合電源プラグをコンセントから抜く



- そのまま使うと火災・感電の原因になります。お買い求めの販売店にご連絡ください。

交流100V

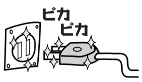
本機を指定(表示)された電源電圧(交流100V)以外で使用しない



- 指定(表示)以外で使用すると火災・感電・故障の原因になります。
- 接続する前に指定の電源電圧に適合しているかもう一度確かめてください。

ほこりをとる

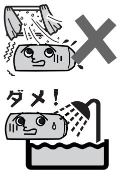
電源プラグのほこりなどはとる



- 絶縁不良となり火災・感電の原因となります。
- ほこりをとる際は、かわいた布でふいてください。

水濡れ禁止　水場での使用禁止

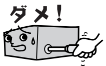
本機を水でぬらさない
水滴のかかる場所に置かない



- 海岸・水区や雨天・降雪時の窓辺での使用や設置に注意してください。
- 風呂場では使用しないでください。
- 内部に水が入ると火災・感電・故障につながります。

改造・分解禁止

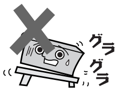
本機を改造または分解をしない



- 裏ぶた、キャビネット、カバーは外さないでください。感電の原因になります。
- 内部の点検・調整・修理は、お買い求めの販売店にご依頼ください。

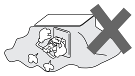
禁止

本機をぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所に置かない



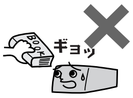
- 落ちたり倒れたりしてけがの原因となるため注意してください。

電源プラグやコードを温度や湿度の高い場所(こたつの中やサウナなど)で使用しない



- 感電や火災の原因になります。

本機の開口部(通風孔やディスクトレイなど)から内部に異物をいれない



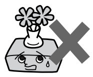
- 金属類や燃えやすいものなどを差し込んだりすると火災・感電の原因になります。
- 特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。

本機を持ち運ぶとき振動や衝撃をあたえない



- 故障の原因となることがあります。

本機の上に水などの入った容器を置かない(花びん、植木鉢、コップ、化粧品、薬品など)



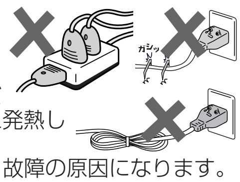
- こぼれて本機の内部に入った場合、火災・感電の原因になります。

電源プラグは確実に差し込み、抜き差しが弱くなったものは使用しない



- 不完全な差し込みは接触不良となり発熱・火災・感電の原因になります。
- 時々点検をしてください。

電源コードを正しく使用する
・束ねない・延長・固定しない
・タコ足配線しない



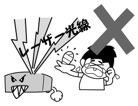
- 束ねての使用やステップルなどで固定すると内部の電線が切れ発熱し焼損・発火の原因になります。
- タコ足配線すると発熱し火災・故障の原因になります。

電源コードを傷つけない
・破損させない・加熱しない
・引っぱらない・加工しない
・切断しない・ねじらない
・曲げない・重いものをのせない



- そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

DVDレコーダーのピックアップから出るレーザー光線を直接見たり体に浴びない



- 失明や火傷をするおそれがあります。

本機は国際規格 IEC 825 に準ずるクラス1レーザー製品です。

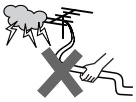
安全のために必ずお守りください

安全にお使いいただくために

⚠警告 この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

接触禁止

雷が鳴りだしたらアンテナ線や電源プラグにふれない



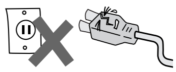
- 落雷すると誘導電雷により感電することがあります。

電源プラグやコードは乳幼児に触れさせない



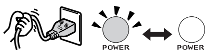
- 電源プラグやコードは小さなお子様の手の届くところに放置しないようご注意ください。
- 感電の原因となることがあります。

電源プラグやコードが傷んでいる場合(刃の曲がり、プラグカバーの傷み、芯線の露出、断線など)は電源プラグをコンセントから抜く



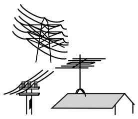
- そのまま使うと火災・感電の原因になります。お買い求めの販売店にご連絡ください。

電源コードを動かすと電源が入ったり切れたりするときや、コードが部分的に熱いときは使用しない



- コード内部の電線が切れているため、使用すると感電・火災の原因になります。

アンテナは送配電線から離れた場所に設置する

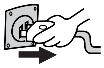


- 倒れた場合は感電事故の原因になります。

⚠注意 この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

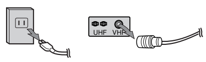
プラグを抜く

お手入れの際、電源プラグをコンセントから抜く



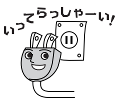
- 安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

本機を移動させる場合、電源プラグをコンセントから抜く



• アンテナ線や外部の接続線もはずす
- そのまま移動するとコードに傷がつき火災・感電の原因となります。
- ディスクは取出しておいてください。

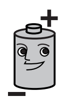
次のような場合、電源プラグをコンセントから抜いておく



• 長時間外出するとき
• 旅行をするとき
- 安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

正しく入れる

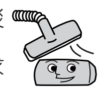
乾電池は正しく挿入する



• プラス(+)とマイナス(–)の向きを正しく入れる
- 誤って挿入すると破裂・液もれによりけがや周囲を汚損する原因となることがあります。

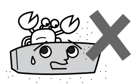
掃除

年に一度くらいは本機内部の掃除を依頼する



- 内部にほこりがたまったまま使用すると火災や故障の原因となることがあります。
- 内部の掃除やその費用については、お買い求めの販売店にご相談ください。

海水や塩害に注意



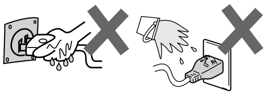
- 海辺にお住まいのかたは窓からの海水や塩害に注意してください。

安全にお使いいただくために

⚠注意 この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

濡れ手禁止　水濡れ禁止　禁止

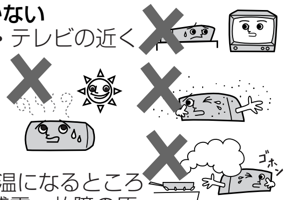
濡れた手で電源プラグを抜き差ししたり水や液体をかけない



- 水は電気を通しますので感電の恐れがあります。
- 必ずかわいた手で持ってください。

設置禁止

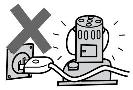
本機を次のような場所に置かない



- 湿気やほこりの多い場所
- テレビの近く
- 油煙や湯気が当たる場所
- 熱器具の近く
- 直射日光の当たる場所
- 押し入れや本棚など風通しの悪い場所
- 閉めきった自動車内など高温になるところ
- 発熱による変形や火災・感電・故障の原因になります。

高温注意

電源コードを熱器具に近付けない



- コードの被覆が溶けて火災・感電の原因となることがあります。

注意　注意　注意

指や手をはさまれないように注意



- 小さなお子様がディスクトレイから手を入れないようご注意ください。
- けがの原因となることがあります。

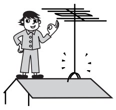
破裂注意

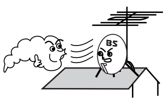
乾電池の取扱いに注意



- ショートさせない
- 分解・加熱をしない
- 火の中に投入しない
- 破裂したりする危険があります。

アンテナ工事には技術と経験が必要ですので、お買い求めの販売店にご相談ください

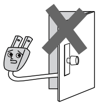




- アンテナが倒れた場合の感電事故を防ぐため、送配電線から離れた場所に設置してください。

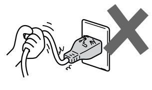
禁止

電源コードを引き回さない



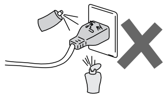
- 戸を介して別の部屋へ引き回さないでください。コード内部の電線が切れて焼損や火災の原因となります。

電源コードを引っ張らない



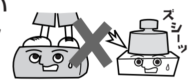
- 電源プラグを抜くとき、電源コードを引っ張るとコードが傷つき火災・感電の原因となります。必ず電源プラグを持って抜いてください。

電源プラグに洗剤や殺虫剤をかけない



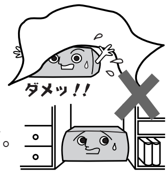
- 発煙や発火の原因となります。

本機の上に重いものを置かない、乗らない



- バランスがくずれて倒れたり、落下してけがの原因となることがあります。
- 特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。

本機の通風孔をふさがない



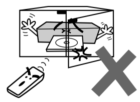
- 風通しの悪い狭い場所に置かない
- じゅうたんや布団の上に置かない
- テーブルクロスなどをかけない
- 内部に熱がこもり火災の原因になります。

指定されていない電池は使用しない



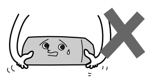
- 新しいものと古いものを混ぜて使わない
- 種類の異なるものを混ぜて使わない
- 指定以外のものを使用すると破裂・液もれにより火災・けがの原因となることがあります。

ガラスドア付ラックに入れたときは、ガラスドアを閉めたままリモコンのトレイ開閉ボタンを押さない



- 故障の原因になることがあります。

再生中は本機を絶対に動かさない



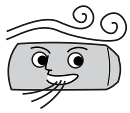
- 再生中はディスクが高速回転していますので、本機を動かすと、中のディスクを傷つけたり、破損するおそれがあります。

使用上のお願い

結露（つゆつき）について

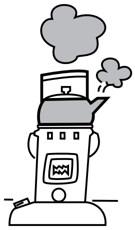
■ **結露が発生した場合はディスクを本機に挿入しないでください。（本機を傷めてしまいます。）**
結露が発生している場合に、ディスクを本機に挿入すると、ディスク信号が読み取れず、本機が正常に動作しないことがあります。

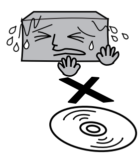
■ **本機はよく乾燥した状態でお使いください。**
結露が発生した場合、電源プラグをコンセントへ差し込み、電源を入れて**約1～2時間乾燥するまで**放置した上で本機をご使用ください。



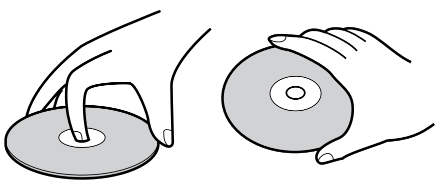
■ **結露とは…**
暖房した部屋の窓ガラスに水滴がつくことがあります。これを「**結露**」(またはつゆつき)と呼びます。本機に結露が発生した場合は、本機内部のピックアップレンズやディスクに水滴がつきます。乾燥させないかぎり、本機はご使用になれません。

■ **次のようなときに結露になりやすいので、ご注意ください。**
- **本機を寒いところから暖かい部屋に移動したとき**
- **急に部屋を暖房したとき**
- **エアコンなどの冷風が直接当たるところ**
- **湿気の多いところ**





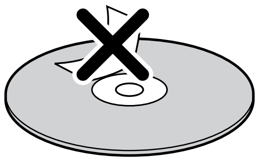
ディスクの取り扱い



■ 再生面(虹色に光っている面)に触れないようにディスクの端を持ってください。

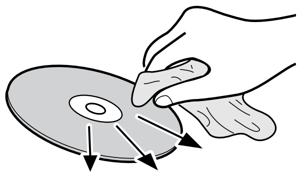
■ 紙などを貼ったり、傷をつけたりしないでください。

■ 直射日光の当たる場所や熱器具のそばなど高温になる場所には置かないでください。(車のダッシュボードやリヤウインドウなどに放置しないでください。)



■ 使用後は、**所定のケースに入れて、保管してください。**ケースにいれずに重ねたり、ななめに立てかけて置くとソリの原因になります。

■ 指紋やホコリによるディスクの汚れは、音質や画質低下の原因となります。いつもきれいに清掃しておきましょう。



■ お手入れは、柔らかい布でディスクの中心から外のほうへ軽くふきます。汚れがひどいときは、柔らかい布を水に浸し、よくしぼってからふき、乾いた布で水気をふき取ってください。

■ ベンジン/レコードクリーナー/静電気防止剤などは、逆にディスクを傷めることがありますので、使わないでください。

■ 次のロゴマークがついたディスクをご使用ください。詳しくは[➡ **11,65ページ**]をご覧ください。

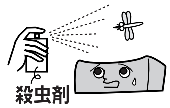
DVD VIDEO　DVD VIDEO　DVD R R4.7　DVD RW　DVD RW　COMPACT disc DIGITAL AUDIO　COMPACT disc Recordable　COMPACT disc ReWritable

レーザーピックアップについて

■ この取扱説明書の該当部分と「故障かな？と思ったときは」をお読みになり、操作を行ってもレコーダーが正常に動作しない場合は、レーザーピックアップが汚れている可能性があります。点検・清掃については、お買い上げの販売店にご相談ください。

レコーダーの置き場所や取り扱い

■ ほかの機器と近づけすぎると、機器がお互いに悪影響を与えることがあります。
■ 本機をテレビやビデオデッキと上下に重ねて置くと、映像や音声が乱れたりディスクがでないなどの故障の原因となることがあります。
■ 本機の近くで携帯電話やPHSを使用すると、映像や音声にノイズが入ることがありますので、本機からできるだけ離してご使用ください。
■ 強い磁気を持っているものを近づけると、映像や音声に悪影響を与えたり、記録が損なわれることがあります。
■ キャビネットに殺虫剤など、揮発性のものをかけないでください。
また、ゴムやビニール製品などを長時間接触させたままにすると、変質したり塗装がはげるなどの原因となります。



■ ご使用にならないときは、ディスクを取り出し電源を切ってください。
■ 長期間ご使用にならないときは、液もれを防ぐため、リモコンの乾電池を取り出しておいてください。
■ 本機は日本国内専用です。放送方式、電源電圧の異なる海外では使用できません。また、海外でのアフターサービスもできません。 (This unit is designed for use in Japan only and cannnot be used in any other country. No servicing is available outside of Japan.)

お手入れについて

■ キャビネットや操作パネルの汚れは、柔らかい布で軽くふき取ってください。
汚れのひどいときは、水でうすめた中性洗剤にひたした布をよく絞ってからふき取り、最後にかわいた布でからぶきしてください。中性洗剤をご使用の際は、その注意書をよくお読みください。



■ シンナー、ベンジンなどは使用しないでください。
傷んだり、塗料がはがれたりすることがあります。
■ 化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書にしたがってください。

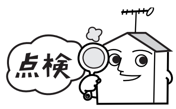


リサイクルについて

本製品の梱包材はリサイクルができ、再利用が可能です。お住まいの地域のリサイクルに関する取り決めにしたがって梱包材を処分してください。乾電池は、投棄や焼却処分をしないで、化学廃棄物に関する地元自治体の規制にしたがって処分してください。

アンテナについて

■ 妨害電波をさけるために、電線や道路などからなるべく離してください。
■ 風雨にさらされているので、定期的に点検・交換することをおすすめします。
■ アンテナ工事には、技術と経験が必要ですので、販売店にご相談ください。



ご注意

■ 本機の近くで携帯電話およびPHSなどを使用すると、映像または、テレビ画面や音声にノイズが入ることがあります。この現象は本機の故障ではありません。携帯電話およびPHSなどを使用するときは、本機から離れた場所でご使用ください。
■ 次のような場合に、映像や音声に悪い影響を与えることがあります。万一このような状況が生じた場合は、テレビと本機を離してください。
・本機の上に、テレビを直接置いたとき。
・テレビの上に、本機を直接置いたとき。

使用上のお願い

著作権について

■ ディスクを無断で複製、放送、上映、有線放送、公開演奏、レンタル（有償、無償を問わず）することは、法律により禁止されています。

■ ビデオデッキなどを接続してディスクの内容を複製しても、コピー防止機能の働きにより、複製した画面は乱れます。

■ 本機はマクロビジョンコーポレーション等が所有する合衆国特許および知的所有権によって保護された、著作権保護テクノロジーを搭載しています。この著作権保護テクノロジーの使用にはマクロビジョンコーポレーションの認可が必要です。同社の認可がない限り、一般家庭および特定の視聴用に制限されています。解析（リバースエンジニアリング）または改造することも禁止されています。

■ 本機はドルビーラボラトリーズからの実施権に基づき製造されています。

■ Dolby、ドルビーおよびダブルD（DD）記号は、ドルビーラボラトリーズの商標です。

■ DTS、DTSデジタルサラウンドは、デジタルシアターシステムズ社の登録商標です。

■ DVDロゴは商標です。

本機とプログレッシブ対応テレビの互換性について

■ 本機のプログレッシブ出力（525P）はマクロビジョンコピーガード方式に対応しています。プログレッシブテレビによっては本機のプログレッシブ出力に対応しておらず、映像に悪い影響が生じる可能性があります。

■ プログレッシブ映像出力において、このような問題が起きた場合は、リモコンのセットアップボタンをDVDの再生中に3秒以上押し、本機表示部の“P.SCAN”をオフにしてください。

この取扱説明書の見かた

本文見出し下部や注意書き部分に下記の用語が記されています。それぞれの意味は次の通りです。

Video DVD-RW　DVD-RWディスク（ビデオモード）で楽しめる機能を表します。

VR DVD-RW　DVD-RWディスク（VRモード）で楽しめる機能を表します。

DVD-R　DVD-Rディスクで楽しめる機能を表します。

DVD-V　DVDビデオディスクで楽しめる機能を表します。

CD　音楽用CDディスクで楽しめる機能を表します。

操作上、気をつけていただきたい情報を表します。

ちょっと一言!　用語の説明や操作の補足説明を表します。

この取扱説明書では操作の説明をリモコン主体で行っています。

ディスクについて

本機で使用できるディスクについて

○:できる ×:できない

ディスクとロゴマーク			DVD-RW		DVD-R	DVD-VIDEO	音楽用CD
			VR方式	Video方式			
本書でのマーク表示			VR DVD-RW	Video DVD-RW	DVD-R	DVD-V	CD
主な録画機能	録画	「制限なしに録画可能」番組	○	○	○	×	×
		「1回だけ録画可能」番組	○※1	×	×	×	×
		「録画禁止」番組	×	×	×	×	×
	書き換え可能		○	○	×	×	×
主な再生機能	再生		○	○	○	○	○
	プレイリスト一覧		○	×	×	×	×
	音声の切り換え		○	×	×	○	○
その他	プレイリストの作成		○	×	×	×	×

- 使用できるDVD-RW/Rディスクのバージョンについて
  -DVD-RW　Ver1.1、Ver1.1 CPRM対応、Ver1.1/2× CPRM対応
  -DVD-R　General Ver2.0、General Ver2.0/4×
- DVD-R/RWディスクは、ビデオ機器用のディスク（for VIDEO）をお使いください。パソコン用のディスクでは、一部の機能が正常に働かない場合があります。

※1　CPRM対応ディスクのみに録画できます。

再生できないディスクについて

ちょっと一言!

下記のディスクは再生できません。

- リージョン番号「2」「ALL」以外のDVD
- VCD　● DVD-ROM　● CD-ROM　● VSD　● CDV
- CD-G　● DVD-RAM　● DVD-Audio　● DVD+R/RW
- CD-R/RW(音楽用CDデータ以外のもの)　● CD-I
- SACD（ハイブリッドディスクで通常のオーディオCD層に記録された音声は再生することができます。スーパーオーディオCD層に記録された音声は再生することができません。）
- フォトCD
- 特殊な形状のディスク(ハート形など)（故障の原因となります。）
- DVD-R General Ver2.0/8×
- DVD-RW Ver1.2/2-4× CPRM対応
- NTSC方式以外（PAL方式など）で記録されたディスク
- CD規格外の音楽用CD（コピーコントロールつきCDなど）
- 無許可のディスク（海賊版のディスクなど）　など

■ 8cmアダプター(音楽用CD用)は使わないでください。故障の原因となります。

ディスクについて

ディスク表示について

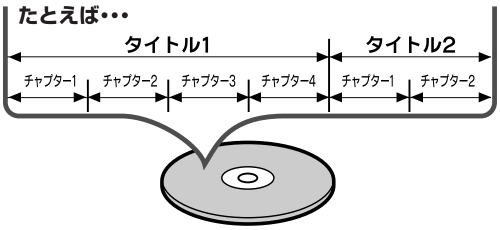
DVDビデオソフトに記載されている表示をご確認のうえお楽しみください。

表示	機能説明
・**リージョン番号（再生可能地域番号）を表しています。** 2 ALL	・本機は、「リージョン番号」が「ALL」または「2」の含まれるDVDビデオディスクの再生が可能です。
・**DVDビデオディスクに記録されている画面サイズを表しています。**	・本機を接続するテレビの種類（ワイドテレビや4：3のテレビ）に応じた画面サイズが選べます。
4:3	・4：3の画面サイズで記録されています。
16:9 LB	・ワイドテレビではワイド画像を、4：3のテレビでは上下に黒いバーつき（レターボックス）サイズ画像を楽しめるように記録されています。
16:9 PS	・ワイドテレビではワイド画像を、4：3のテレビでは左右をカットした4：3の画像を楽しめるように記録されています。
・**字幕の種類を表しています。** 例：2　1：日本語 字幕 2：英語 字幕	・ディスプレイメニュー画面または、再生設定画面でお好みの字幕が選べます。
・**DVDビデオディスクに記録されているアングル数**（前方からの撮影画像や後方からの撮影画像）**を表しています。** 例：2	・ディスプレイメニュー画面でお好みのアングルが選べます。
・**音声トラック数や音声記録方式を表しています。** 例：4 音声1：オリジナル<英語>（5.1chサラウンド） 音声2：日本語（ドルビーサラウンド） 音声3：ドルビーデジタル（ステレオ） 音声4：リニアPCM音声	・DVDビデオディスクに記録されている音声をディスプレイメニュー画面または、再生設定画面で切り換えることができます。

ディスクの構成

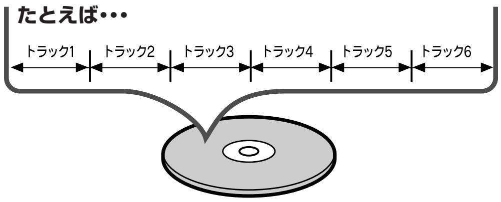
DVD　DVD VIDEO

■ DVDビデオディスクは、「タイトル」と「チャプター」に区切り構成されています。
- タイトルとは、例えば複数の映画が入っているDVDビデオディスクで各映画ごとをさします。
- チャプターとは、「タイトル」をさらに細かく分けたものです。



音楽用CD　COMPACT disc DIGITAL AUDIO

■ 音楽用CDは、「トラック」に区切り構成されています。
- トラックとは、例えば複数の音楽が入っているCDで各曲ごとをさします。



ちょっと一言！

- **音楽用CDディスクは、ディスクレーベル面に［CDロゴ］（COMPACT disc DIGITAL AUDIO）マークの入ったものなど、JIS規格に合致したディスクをご使用ください。**
  CD規格外の音楽用CDディスク（コピーコントロールつきCDなど）で録音されたディスクは、全く再生できないか、再生できても正常に再生できないことがあります。
- **DVD-R/RWやCD-R/RWの場合は、記録状態、ディスクの特性、傷、汚れ、本機のピックアップの汚れ、結露などにより、再生できないことがあります。**

おもな特長

ぴったり録画 [➡ 54ページ]
- ディスクの残量に合わせ、自動的に最適な画質で録画できます。（録画予約番号1でのみ設定可能です）

※ ディスクの残量と番組の録画時間によっては、最後まで録画されないことがあります。

プログレッシブ [➡ 25ページ]
- 接続したテレビがプログレッシブ映像に対応しているとき、従来方式のインターレーススキャン方式より、ちらつきの少ない高密度の映像を楽しむことができます。

ドルビーデジタルサラウンド [➡ 26～27,121～123ページ]
- ドルビー研究所が開発した音声圧縮方式で5.1チャンネルサラウンドによる音の移動感や立体感を楽しむことができます。

DTS(デジタルシアターシステム) [➡ 121～123ページ]
- デジタルシアターシステム社が開発した、原音に限りなく忠実な5.1チャンネルサラウンドシステムを楽しむことができます。

早送り、早戻し、一時停止、スキップ、コマ送り、スロー再生 [➡ 71～73ページ]
- 早送り、早戻し、一時停止、チャプターやトラックの頭出し（スキップ）、コマ送り、スロー再生などの再生や停止ができます。

ランダム再生(音楽用CD) [➡ 80ページ]
- 本機は、トラックの順番をランダムに変えて再生することができます。

プログラム再生(音楽用CD) [➡ 81ページ]
- 本機は、トラックの順番をプログラムして、お好きな順番で再生することができます。

DVDメニュー言語切りかえ [➡ 117～118ページ]
- DVDに含まれているメニューが、多言語対応の場合、メニューに表示する言語が選択できます。

スクリーンセーバー機能
- 停止状態での無操作時間がセットアップメニューで設定した時間になると、スクリーンセーバーが起動します。

希望する言語で字幕を表示 [➡ 86ページ]
- 希望する言語が、ディスクに記録されている場合には、字幕の表示にその言語を選ぶことができます。

カメラアングルの選択 [➡ 87ページ]
- 異なるアングルからの映像が、ディスクに記録されている場合には、希望するカメラアングルを選ぶことができます。

音声言語とサウンドモードの選択 [➡ 117～118ページ]
- 複数の音声チャンネルの言語とサウンドモードが、ディスクに記録されている場合には、好きな言語、またはサウンドモードを選ぶことができます。

視聴制限設定 [➡ 124～125ページ]
- 視聴レベルを設定して、子供の視聴が好ましくないディスクの再生を、制限することができます。

ディスクの自動判別
- DVD、音楽用CDを自動的に判別して再生します。

表示管の明るさ [➡ 119～120ページ]
- 本体表示部の表示を暗くしたり、明るくしたりすることができます。

画面表示 [➡ 15ページ]
- 各時点で行っている操作情報を、テレビ画面上に表示します。また、リモコンを利用してテレビ画面上で、(プログラム再生などの)その時点に有効になっている機能を確認することができます。

サーチ [➡ 76～78ページ]
- チャプターサーチ： ユーザーが指定したチャプターにサーチすることができます。
- タイトルサーチ： ユーザーが指定したタイトルにサーチすることができます。
- トラックサーチ： ユーザーが指定したトラックにサーチすることができます。
- タイムサーチ： ユーザーが指定した時間にサーチすることができます。

リピート [➡ 79ページ]
- チャプター、タイトル、トラック：
  再生中のディスクのチャプター、タイトル、トラックを繰り返して再生することができます。
- ディスク（音楽用CD、DVD-RW（VRモード））：
  再生中のディスク全体を繰り返して再生することができます。
- A-B： ユーザーが指定したAからBまでの部分を繰り返して再生することができます。

ズーム再生 [➡ 74ページ]
- 1.2倍、1.5倍または2倍に拡大した画面を表示させることができます。

つづき再生（リジューム機能） [➡ 71ページ]
- 再生をストップした位置から再生することができます。

黒レベル設定 [➡ 87～88ページ]
- 暗部の階調を補正し、暗いシーンでも見やすくできます。

ビットレート表示 [➡ 65、130ページ]
- ディスクの画像情報量を示します。

DRC [➡ 121～123ページ]
- 音量範囲をコントロールします。

ダウンサンプリング [➡ 121～123ページ]
- 96kHzのPCMで録音された音声信号を48kHzに変換することができます。

NR(ノイズリダクション)機能 [➡ 87～88ページ]
- 映像のノイズを軽減することができます。

画質確認 [➡ 50ページ]
- 現在設定している録画モードの画質を確認することができます。

タイトルメニュー自動作成 [➡ 62ページ]
- ビデオモードで録画されたディスクをファイナライズすると、タイトルメニューが自動的に作成されます。（ビデオモードのみ）

プレイリスト自動作成 [➡ 44ページ]
- オリジナルの映像に影響を与えずに、タイトルをお好みに合わせて編集することができる様にプレイリストが自動的に作成されます。（VRモードのみ）

プレイリストの編集 [➡ 91ページ]
- オリジナルの映像に影響を与えずに、プレイリストをお好みに合わせて編集することができます。（VRモードのみ）

フォーマット [➡ 46～47ページ]
- ディスク上に書き込まれた内容をすべて消去し、ディスクを初期化します。フォーマット後でもVRモード、ビデオモード両方に使用することができます。（一度録画すると変更できません）

機能の概要

本機は以下のような画面表示を操作に多く使用します。設定／ディスク編集／CD再生メニュー画面、タイトルリスト、画面表示、再生中のディスクの再生状態など、設定を変更することができます。また、画面表示ではディスクの状態を確認するためのディスク情報を見ることができます。

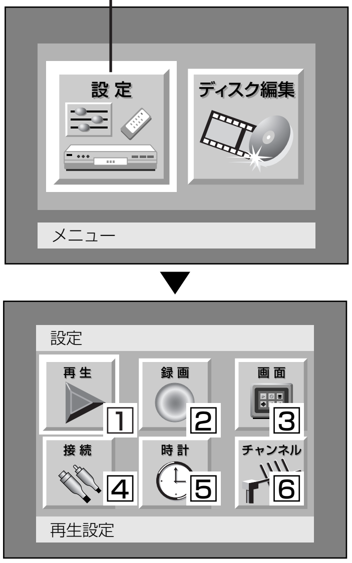
設定／ディスク編集／CD再生メニュー画面

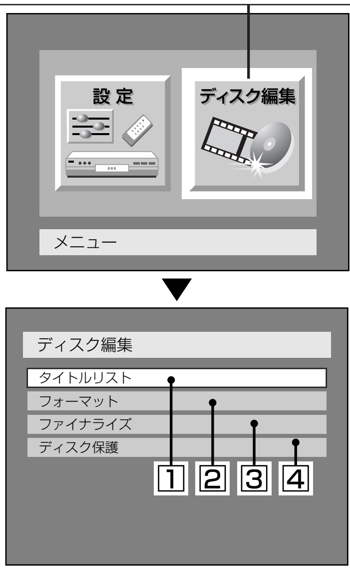
セットアップボタンを押してメニューを表示し、▲／▼／◀／▶ ボタンで設定／ディスク編集／CDメニューを選択します。それぞれのメニューを表示するには決定ボタンを押します。
本機のおもな機能を設定することができます。

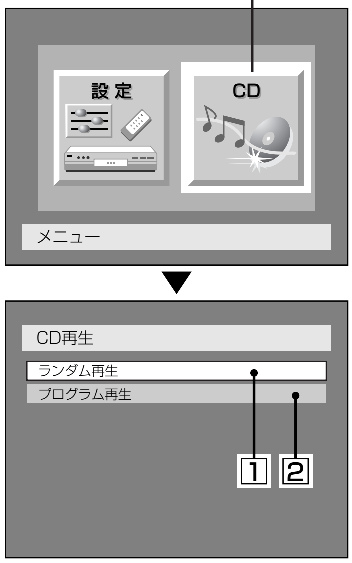
“設定”は停止モードのときのみ選択可能です。

“ディスク編集”は本機にDVD-R/RWディスクが挿入されているときのみ選択可能です。DVDビデオディスク（市販品）が挿入されているときは、“ディスク編集”は選択できません。

“CD”は本機に音楽用CDが挿入されているときのみ選択可能です。







1. 再生：
好みに応じて本機のディスク再生の設定をします。

2. 録画：
好みに応じてディスクへの録画方法の設定をします。

3. 画面：
好みに応じて本機のオンスクリーン画面と前面表示部の設定をします。

4. 接続：
ほかのビデオ機器からDVDに録画する入力端子を選択します。

5. 時計：
本機の時計を設定します。

6. チャンネル：
好みに応じて本機のチャンネル設定をします。

1. タイトルリスト
タイトルリストを表示します。（VRモードで記録されたディスクを挿入している場合、“オリジナル”か“プレイリスト”が選択できます。）タイトルリストでは、ディスクに記録された内容を確認することができます。

2. フォーマット
ディスク上に書き込まれた内容をすべて消去します。
ディスクは初期化されます。（DVD-RWのみ）

3. ファイナライズ
ディスクのファイナライズを行います。

4. ディスク保護
ディスクをあやまって編集したり録画したりできないように保護します。(VRモードのみ)

1. ランダム再生
ランダム再生を行います。

2. プログラム再生
プログラム再生を設定します。

ちょっと一言！

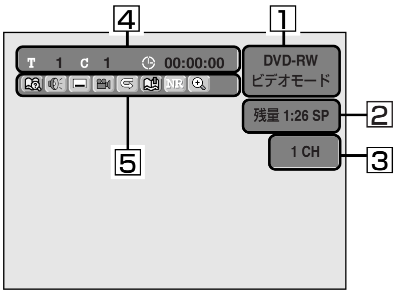
- フォーマットを行うと、ディスクの内容はすべて消去され、元に戻すことはできません。すべて消去してよいか確認後、フォーマットを行ってください。
- フォーマットのみを行ったディスクは本機以外のDVDビデオレコーダーではそのまま使用することができません。

機能の概要（つづき）

ディスプレイメニュー画面

表示ボタンを押すと、ディスクに関する情報と設定可能な機能のアイコンがテレビ画面に表示されます。

詳細は65ページをご参照ください。

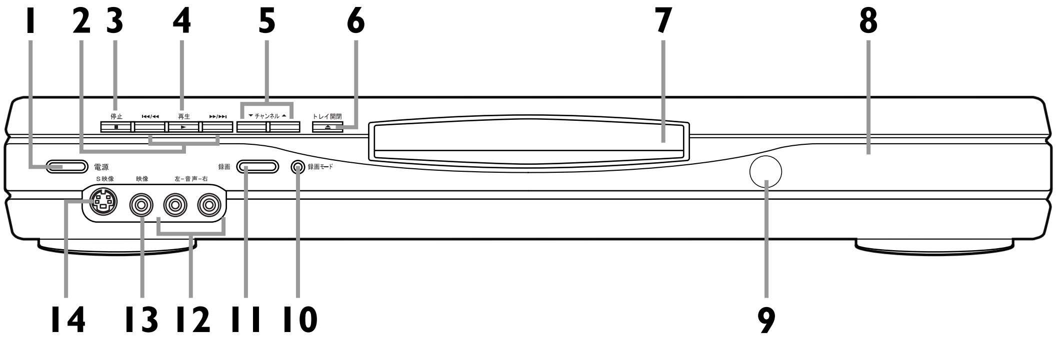


1. ディスクの種類と録画モードを表示します。
2. 録画モードと残りの録画可能時間を表示します。
3. 現在のチャンネル番号を表示します。再生時には、再生画像のビットレートを表示します。
4. タイトル番号、チャプター番号、ディスク再生の経過時間を表示します。
5. 各アイコンの意味：
   - ：サーチ
   - ：音声
   - ：字幕
   - ：アングル（VRモードを除く）
   - ：繰り返し
   - ：マーカー
   - NR ：ノイズリダクション/黒レベル
   - ：ズーム

各部のなまえ

（ ）内の番号は、本文で説明しているおもなページです。

前　面



1 **電源ボタン**
電源の「入」「切」に使用します。

2 **スキップボタン**（73、76ページ）
チャプター（トラック）を頭出し、2秒以上押すと早戻し／早送りします。

3 **停止ボタン**（67ページ）
ディスクの再生／録画を止めます。

4 **再生ボタン**（68ページ）
ディスクの再生を開始します。

5 **チャンネルボタン**（30ページ）
チャンネルを変えます。

6 **トレイ開閉ボタン**（66ページ）
トレイを出し入れします。

7 **トレイ**（66ページ）
トレイがでている状態でディスクをセットします。

8 **表示部**

9 **リモコン受光部**

10 **録画モードボタン**（50ページ）
録画モードを切り換えます。

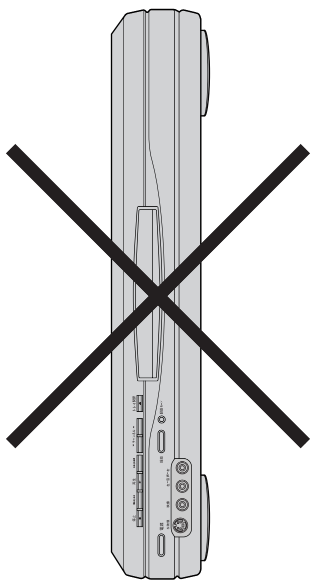
11 **録画ボタン**（49ページ）
ディスクの録画を開始します。

12 **音声入力（LINE2）端子**
外部機器との接続に使用します。

13 **映像入力（LINE2）端子**
外部機器との接続に使用します。

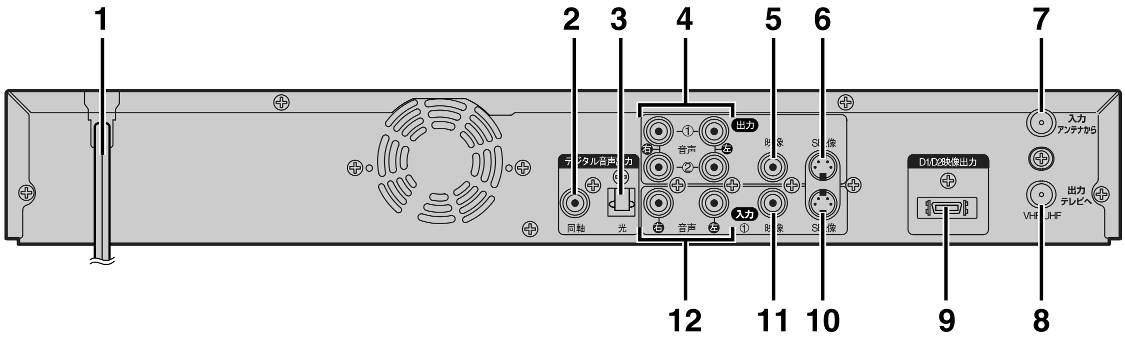
14 **S映像入力（LINE2）端子**
S端子つき外部機器との接続に使用します。

タテ置きではご使用にならないでください



各部のなまえ（つづき）

後　面



1　**電源コード**
プラグをAC100Vのコンセントに差し込みます。

2　**同軸デジタル音声出力端子**（26ページ）
市販のオーディオ用同軸デジタルケーブルを接続します。

3　**光デジタル音声出力端子**（26ページ）
市販のオーディオ用光デジタルケーブルを接続します。

4　**音声出力1、2端子**（23、25ページ）
アナログオーディオ機器やテレビと接続します。

5　**映像出力端子**（23ページ）
テレビと接続します。

6　**S映像出力端子**（24ページ）
S端子つきテレビと接続します。

7　**VHF/UHFアンテナ入力端子**（21～22ページ）
アンテナ線を接続します。

8　**VHF/UHFアンテナ出力端子**（21～22ページ）
付属の同軸ケーブルを接続します。

9　**D_1/D_2映像出力端子**（24ページ）
D端子つきテレビと接続します。

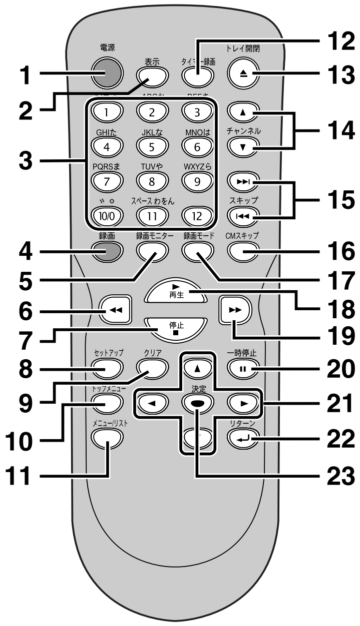
10　**S映像入力（LINE1）端子**
S端子つき外部機器との接続に使用します。

11　**映像入力（LINE1）端子**
外部機器との接続に使用します。

12　**音声入力（LINE1）端子**
外部機器との接続に使用します。

各部のなまえ（つづき）

リモコン



1 **電源ボタン**
電源の「入」「切」に使用します。

2 **表示ボタン**
（74ページ）
ディスクの情報と設定可能なアイコンを画面に表示します。

3 **数字ボタン**（49ページ）
タイトル/チャプター/トラックの選択、テレビのチャンネル選択をします。
設定メニュー画面で設定値を入力します。

4 **録画ボタン**（49ページ）
ディスクの録画を開始します。

5 **録画モニターボタン**
（50ページ）
録画する映像の画質を確認するときに使います。

6 **◀◀ ボタン**
（71、73ページ）
再生中は早戻し再生をします。
一時停止中は逆スロー再生をします。

7 **停止ボタン**（49ページ）
ディスクの再生、録画を止めます。

8 **セットアップボタン**（30ページ）
設定メニューを表示するときに使います。
DVDの再生中に3秒以上押してプログレッシブ設定のオン/オフを切り換えます。

9 **クリアボタン**
（56、75、81、124～125ページ）
入力した暗証番号を削除するとき、CDのプログラムを取り消すとき、マーカー設定画面で選択したマーカー番号を削除するとき、録画予約画面で入力した予約を取り消すときなどに使います。

10 **トップメニューボタン**
（66ページ）
最上層のDVDディスクメニュー画面を表示します。

11 **メニュー/リストボタン**
（66～67、69ページ）
ディスクメニュー画面を表示するときに使います。
テレビ画面でオリジナルとプレイリストを切り換えるときに使います。

12 **タイマー録画ボタン**
（55ページ）
録画予約設定画面を表示するときに使います。

13 **トレイ開閉ボタン**
（66ページ）
トレイの出し入れをします。

14 **チャンネルボタン**
チャンネルを変えます。

15 **スキップボタン**
（73、76～77ページ）
再生中はチャプター／トラックの頭出しをします。
一時停止中はコマ送り/逆コマ送りをします。

16 **CMスキップボタン**
（72ページ）
再生中にCMスキップを行います。

17 **録画モードボタン**
（48ページ）
録画モードを選択するときに使います。

18 **再生ボタン**（68ページ）
ディスクの再生やつづき再生をします。

19 **▶▶ボタン**
（71、73ページ）
再生中は早送りをします。
一時停止中はスロー再生をします。

20 **一時停止ボタン**
（72ページ）
再生、録画の一時停止をします。

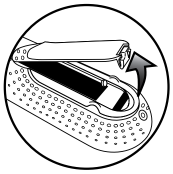
21 **カーソルボタン（4方向）**
初期設定やプログラム再生、カーソルの移動や項目の切り換えに使用します。

22 **リターンボタン**
１つ前の設定画面に戻ります。

23 **決定ボタン**
設定を決定したりメニュー画面で項目を選択します。

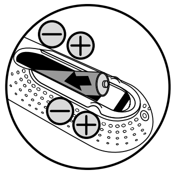
リモコン乾電池の入れかた

1



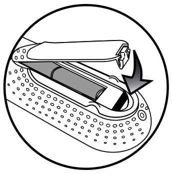
リモコン裏側の
フタをはずす

2



乾電池（単3形）を入れる
●(+)(−)を確かめる
●(−)側を先に入れる

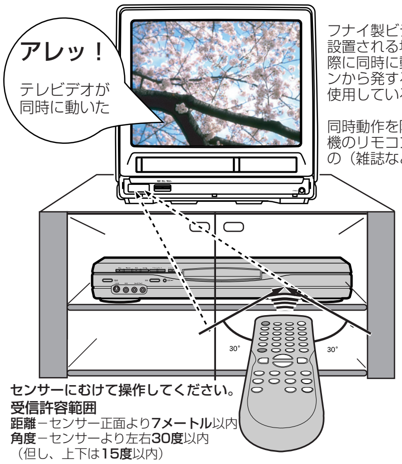
3



フタをつける

「アルカリ乾電池ご使用の注意」
アルカリ乾電池は、外枠がプラス極になっている為に、リモコンのマイナス極バネが乾電池のマイナス極と被覆（外枠の被覆がはがれている場合）に同時に接触した場合、乾電池そのものがショート（短絡）状態になり、ショートした部分が発熱しやけどする危険があります。
アルカリ乾電池をご使用になる場合は、被覆がやぶれたり、はがれていないものをご使用ください。

リモコンの操作方法



センサーにむけて操作してください。
受信許容範囲
距離−センサー正面より**7メートル**以内
角度−センサーより左右**30度**以内
（但し、上下は**15度**以内）

フナイ製ビデオ（またはテレビデオ）を複数設置される場合、本機のリモコンを操作した際に同時に動作することがあります。リモコンから発する赤外線の波長が、共通の波長を使用しているために起こる現象です。

同時動作を防ぐには、テレビデオまたは、本機のリモコン受光部を、赤外線を透さないもの（雑誌など）で遮るようにしてください。

ちょっと一言！



- リモコン操作ができる距離が短くなってきたら、乾電池が消耗しています。新しい乾電池に交換してください。
（※付属の乾電池は動作確認用です。）
- 長期間使用しないときは、リモコンから乾電池を取出してください。
- 本機を直射日光の当たる場所に置かないでください。誤動作する場合があります。
- アルカリ乾電池とマンガン乾電池を一緒に入れないでください。
- 古い乾電池と新しい乾電池を一緒に入れないでください。

本製品の機能操作について

本機はメニュー画面(図1)等にしたがい、各種機能を設定する操作になっています。
また、この操作はリモコンのボタン(図2)を使用し設定します。
※以下（28ページ以降）の説明においては、リモコン主体とした説明となります。

図1 メニュー画面（テレビ画面）

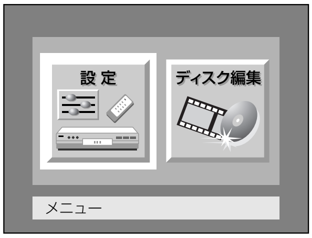
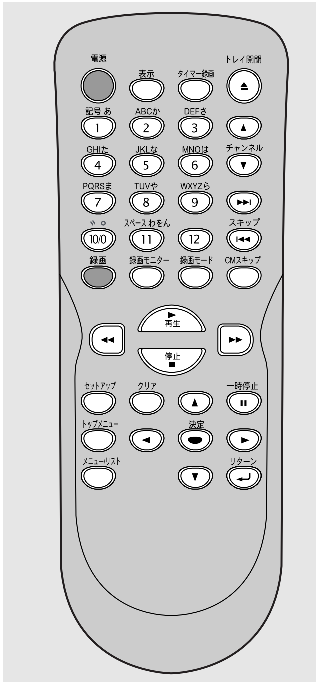


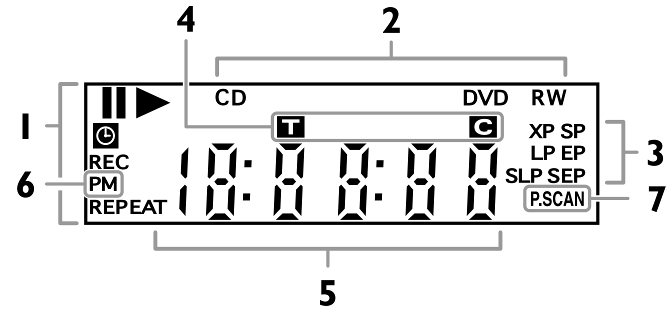
図2 リモコン 操作ボタン



各ボタンの名称と使用用途

使用用途	ボタン名称	リモコン
・ディスクのメニュー画面を呼び出す	メニュー/リスト	メニュー/リスト
・設定画面を呼び出す	セットアップ	セットアップ
・選択項目の移動	カーソル	▲ ▼ ◄ ►
・選択項目の確定	決定	決定
・項目の戻り	リターン	リターン

表示部について



1. 本機の状態

- **II** ：ディスク再生が一時停止のときに点灯します。
- **▶** ：ディスクを再生しているときに点灯します。
- **⏲** ：録画予約/サテライト予約スタンバイ中、または録画予約/ワンタッチタイマー録画/サテライト予約動作中に点灯します。
また、録画予約終了後または録画予約ができないときに点滅します。
- **REC** ：録画中に点灯します。
録画を一時停止しているときに点滅します。
- **REPEAT** ：
リピート再生中に点灯します。

2. ディスクの種類

- **CD** ：本機にCDを挿入しているときに点灯します。
- **DVD** ：
本機にDVDディスクを挿入しているときに点灯します。
- **DVD　R** ：
本機にDVD-Rディスクを挿入しているときに点灯します。
- **DVD　RW** ：
本機にDVD-RWディスクを挿入しているときに点灯します。

3. 録画モード

ディスクの録画モードを表示します。

4. タイトル/トラック/チャプターマーク

- **T** ：タイトル/トラック番号表示中に点灯します。
- **C** ：チャプター番号表示中に点灯します。

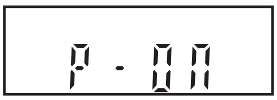
5. 共通表示部（以下を表示します）

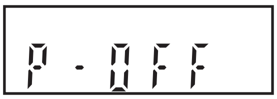
- 再生時間
- タイトル/チャプター/トラック番号
- 録画時間
- 時計
- チャンネル番号
- ワンタッチタイマー録画の残り時間

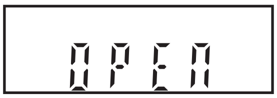
6. **PM** ：時計表示が午後のときに点灯します。

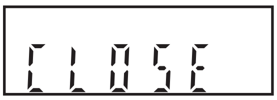
7. **P.SCAN** ：プログレッシブスキャンがオンのときに点灯します。

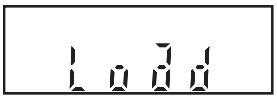
ディスプレイ表示について

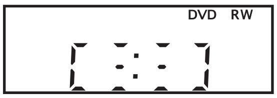
1


2


3


4


5


6


1. 本機の電源を入れたときに表示します。
2. 本機の電源を切ったときに表示します。
3. ディスクトレイが開くときに表示します。
4. ディスクトレイが閉じるときに表示します。
5. ディスクを読み込んでいるときに表示します。
6. ディスクにデータを書き込んでいるときに表示します。

接　続

設置の手順

1 接続
- アンテナ線をつなぐ（下記）
- 本機とテレビをつなぐ（23ページ）
- すべての接続が終わったら、本機の電源プラグをコンセントにつなぐ。

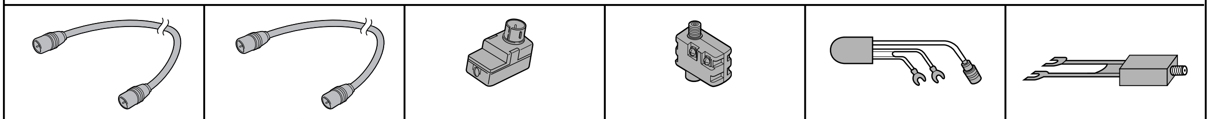
2 リモコンの準備
- 各部のなまえ（18ページ）
- 本機の機能操作について（19ページ）

3 時刻設定
- 電源を入れる
- 日付けと時刻を合わせる（35ページ）

4 受信チャンネルの設定
- 自動チャンネル設定（30ページ）
- チャンネルの追加と削除（33ページ）

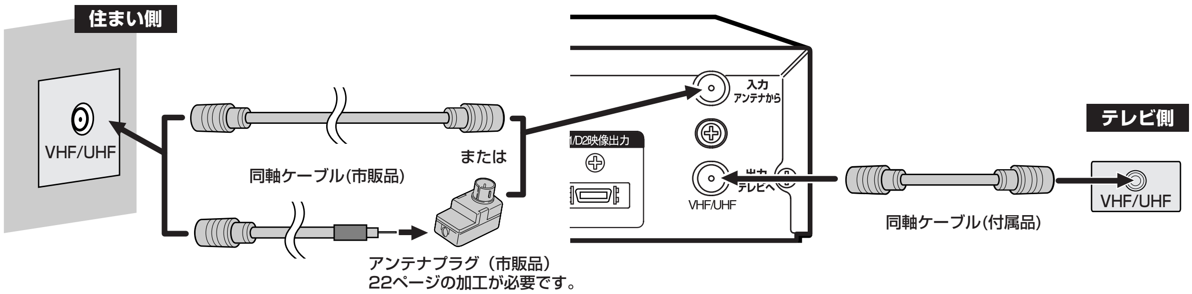
アンテナ線をつなぐ

接続に使う部品（必要に応じて市販品、別売品または付属品をお使いください）

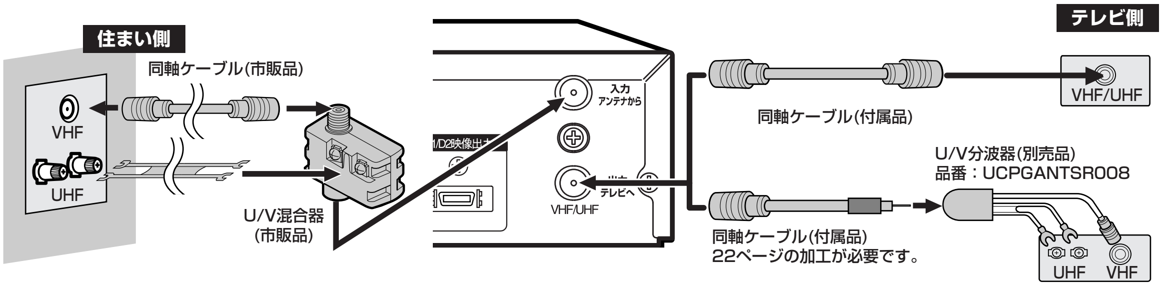


同軸ケーブル（付属品）	同軸ケーブル（市販品）	アンテナプラグ(市販品)	U/V混合器（市販品）	U/V分波器（別売品）	変換コネクター(市販品)

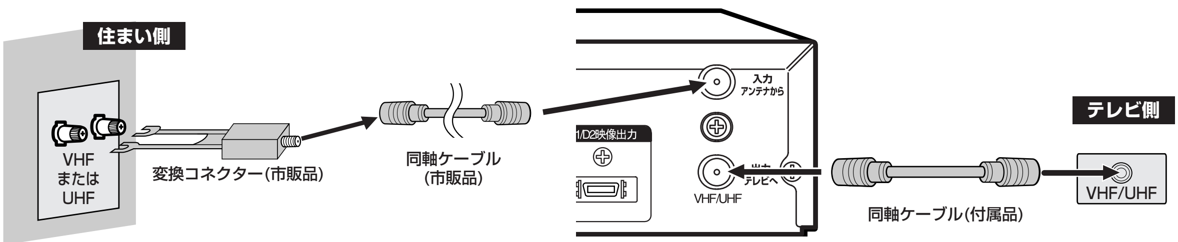
住まい側にVHF/UHF混合アンテナ線がついている場合



住まい側にVHFとUHFアンテナ線の両方がついている場合



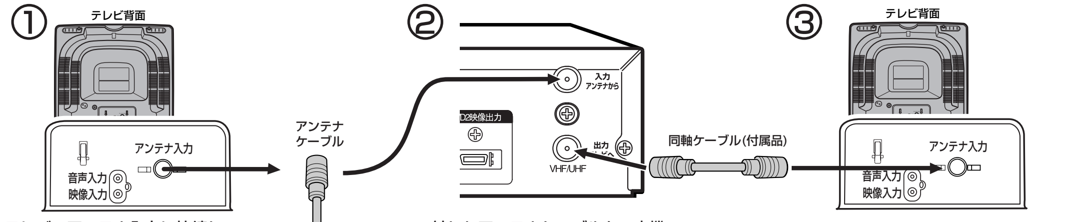
住まい側にVHFまたはUHFアンテナ線がついている場合



ちょっと一言！

アンテナ接続について…
- アンテナ線の接続をしないと、テレビ放送の録画はできません。
- お手持ちのテレビやお住まいの地域によってアンテナ線の種類やテレビとの接続方法は違います。
- アンテナ線の種類により、アンテナプラグ(市販品)やU/V混合器(市販品)など必要な場合があります。
- 電波が弱い地域の場合、「アンテナブースター（市販品）」をご使用いただくことにより、電波の強さを全体に増幅させることはできますが、ノイズも同じく増幅されるために、テレビ画像にノイズが残る場合があります。詳しくは販売店にご相談ください。

現在お使いのテレビに本機を接続する場合

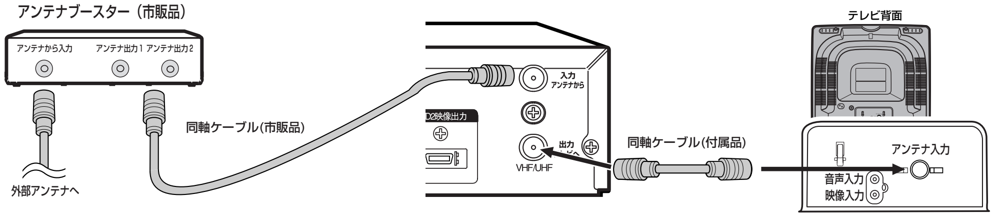


① テレビのアンテナ入力に接続している、アンテナケーブルを外す。

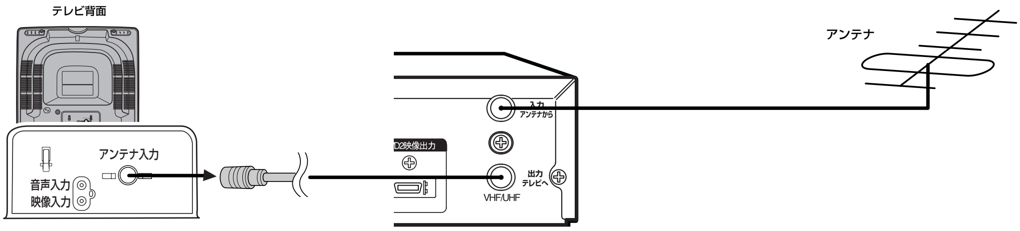
② 外したアンテナケーブルを、本機のアンテナ入力へ接続する。

③ 付属のアンテナケーブルを使い、本機のアンテナ出力とテレビのアンテナ入力を接続する。

現在お使いのテレビに本機を接続する場合（電波が弱い場合の接続方法）

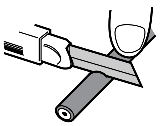


お使いのテレビに本機を接続する略図

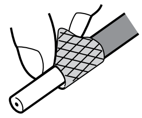


■ 同軸ケーブルの加工のしかた

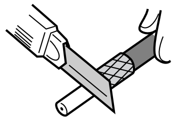
1 黒いビニールだけを切り取る
- 金属の網線に傷を付けないように注意してください。



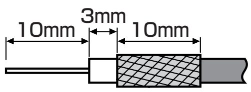
2 金属の網線を折り返す



3 白いビニールだけを切り取る
- 芯線に傷を付けないように注意してください。

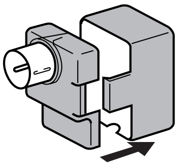


4 芯線を出す
- 上図の寸法は加工の目安です。

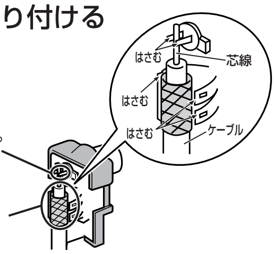


■ 同軸ケーブルとアンテナプラグ（市販品）のつなぎかた

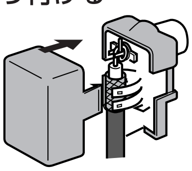
1 指でつめをひらきながらはずす



2 同軸ケーブルを取り付ける
- 芯線をはさみ、他に接触しないように巻きつける。
- ペンチで金具をしめてケーブルを固定する。



3 カバーを取り付ける

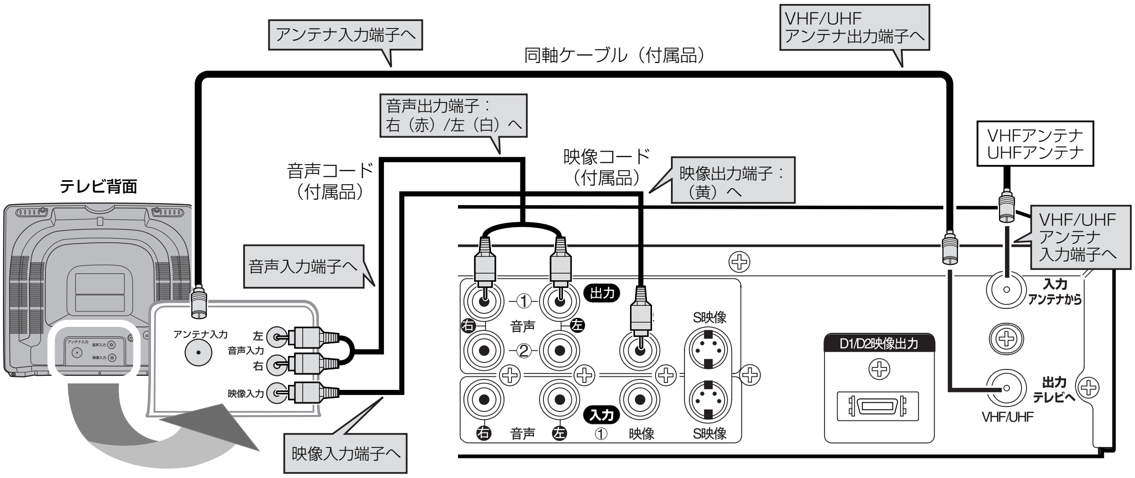


本機とテレビをつなぐ

接続を始める前に…

■本機の電源プラグをコンセントから抜いた状態で、各機器との接続を行なってください。
■ 接続する機器の電源を必ず「**切**」にしてください。
■ 接続する機器の取扱説明書もよくお読みください。

映像/音声入力端子付テレビに本機を接続する場合…

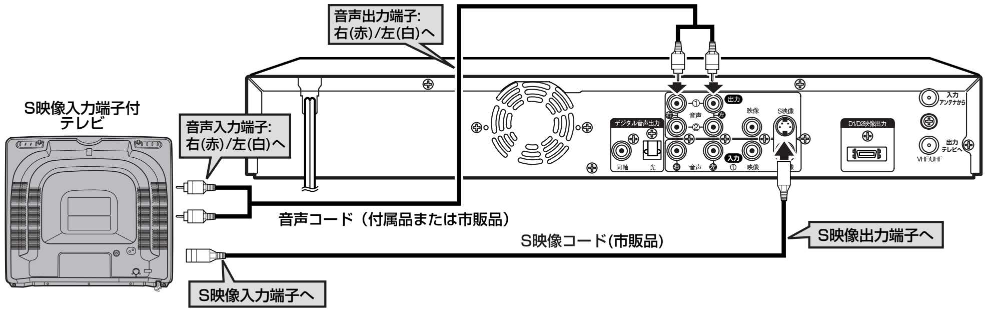


※本機のプログレッシブ切換は、必ず“オフ”にしてください。

•本機の映像を見るときは、テレビの入力切換を「ビデオ」にしてください。
•テレビ側にビデオ入力（映像／音声）端子がないときは本機と接続できません。

S映像入力端子付テレビに本機を接続する場合

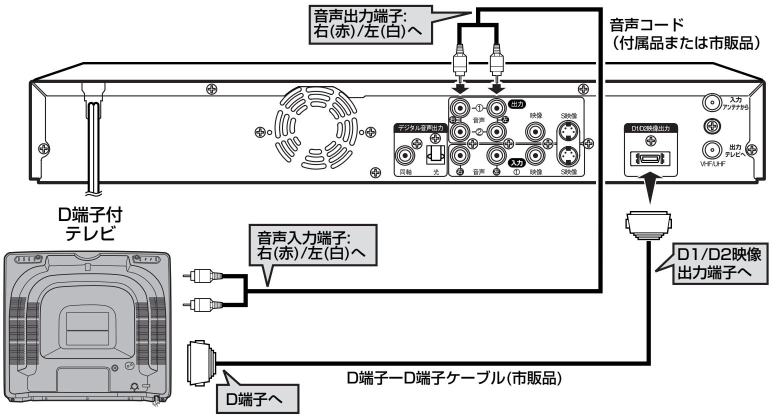
黄色の映像コードで接続する代わりに市販のS映像コードを使用して接続します。
さらに鮮明な映像を楽しむことができます。



※本機のプログレッシブ切換は、必ず“オフ”にしてください。

D端子付テレビに本機を接続する場合

この接続はDVDを高品質な映像でお楽しみいただくことができます。



※接続するテレビがプログレッシブ対応テレビの場合のみ、本機のプログレッシブ切換を“オン”にしてください。
　プログレッシブ対応でないテレビの場合は、本機のプログレッシブ切換を必ず“オフ”にしてください。

ちょっと一言!

・テレビのコンポーネント（色差）入力端子がY、CB/PB、CR/PRのピンジャックタイプの時は、市販品のコンポーネントビデオケーブル（D-ピンプラグx3）をご使用ください。

コンポーネント映像入力端子(D端子)とは？

●コンポーネント映像入力端子(D端子)を備えたテレビやモニターとD端子ケーブル（市販）を使って接続することで、さらに高品質の画像を楽しむことができます。
コンポーネント映像入力端子の名称はテレビメーカーごとに異なります。
詳しくは、テレビの取扱説明書をご覧ください。

プログレッシブ切換の設定（工場出荷時は“オフ”）

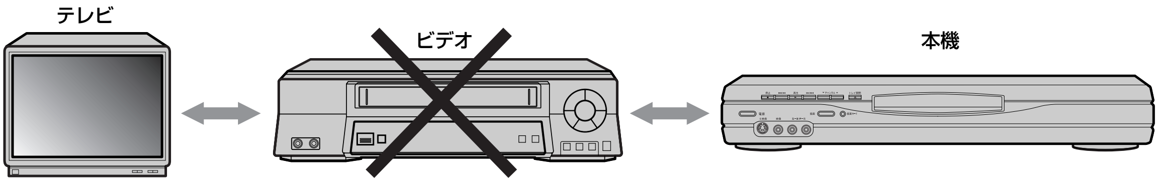
● 接続するテレビに合わせてプログレッシブ切換を正しく設定してください。
プログレッシブスキャン方式（525p/480p）対応テレビに本機のD端子を使って接続している場合のみ、リモコンのセットアップボタンをDVDの再生中に3秒以上押して本機表示部にP.SCANと表示させ、プログレッシブスキャンを“オン”にしてください。また、このとき、テレビをプログレッシブモードに設定してください。
通常のテレビ（プログレッシブスキャン方式対応でないテレビ）をお使いの場合や、プログレッシブスキャン方式対応テレビに本機のD端子を使わずに接続している場合は、リモコンのセットアップボタンをDVDの再生中に3秒以上押してプログレッシブスキャンモードを解除してください。（プログレッシブスキャンモードにしている場合、本機の映像出力端子やS映像出力端子から映像信号が出力されないため、DVDの再生画像を見ることができません。）
●テレビモニターの映像入力端子がBNCタイプの場合は、市販のアダプターを使用してください。

プログレッシブスキャン方式とは？

● 1回の画面表示を2回の走査で行う従来のインターレース（飛び越し走査）方式に対し、1回の画面表示を1回の走査で行う方式をプログレッシブ（順次走査）方式といい、よりちらつきの少ない高密度の画像をお楽しみいただけます。

ちょっと一言！

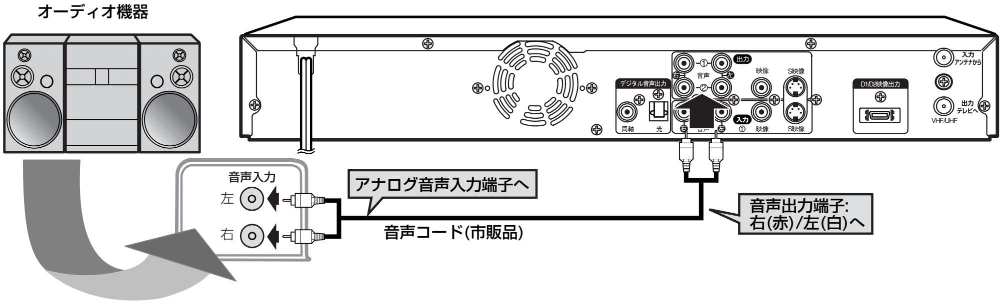
- **ワイドテレビ(16:9)に接続した場合は、本機の設定を変更する必要があります。**
  [➡ 89 ～ 90ページ]
- **本機はテレビに直接接続してください。ビデオやビデオ内蔵テレビ経由でテレビに接続したり、録画したディスクを本機で再生するとコピーガード機能により、正常な再生画像にならない場合があります。**
- **本機はハイビジョン対応のコンポーネント(Y, PB, PR)映像入力端子には対応しておりませんので、接続しないでください。(映像は写りません。)**



アナログオーディオ機器との接続

接続を始める前に…

- 本機の電源プラグをコンセントから抜いた状態で、各機器との接続を行なってください。
- 接続する機器の電源を必ず「切」にしてください。
- 接続する機器の取扱説明書もよくお読みください。



接続

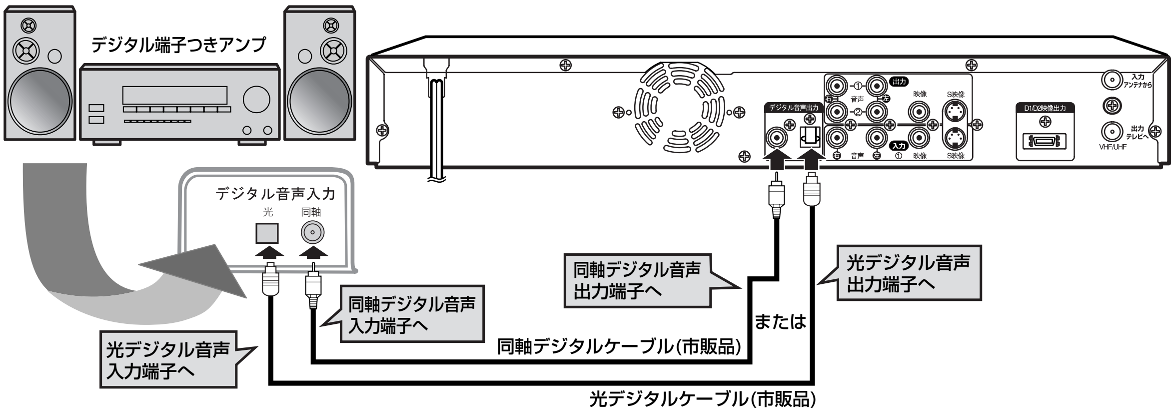
アナログオーディオ機器との接続

デジタル入力端子付アンプとの接続

接続を始める前に…

- 本機の電源プラグをコンセントから抜いた状態で、各機器との接続を行なってください。
- 接続する機器の電源を必ず「切」にしてください。
- 接続する機器の取扱説明書もよくお読みください。

デジタル入力端子付アンプとの接続には、同軸デジタルケーブル(市販品)または光デジタルケーブル(市販品)をご利用ください。



ちょっと一言!

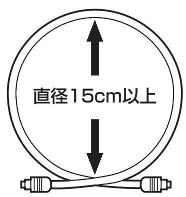
- ドルビーデジタルまたはDTS対応アンプやデコーダーに接続しない場合には、音声設定の[Dolby Digital]を[PCM]に、[DTS]を[切]にセットしてください。(工場出荷時は[ドルビーデジタル]は[ストリーム]、[DTS]は[切])
  正しくない設定でDVDディスクを再生すると、音が歪みスピーカーが壊れることがあります。
  [➡ 121 ～ 123ページ]
- ドルビーデジタル方式で記録されたディスクの音声を、そのままMDデッキやDATデッキでデジタル録音することはできません。

光デジタル音声出力端子について

- 光デジタル音声出力端子は、電気信号を光信号に変換してアンプへと送ります。このような光信号による通信は、外界の電気的影響を受けにくく、また他の外部装置に悪影響を及ぼす恐れも少なくなります。

光デジタルケーブルについて

- 光デジタルケーブルは、折り曲げると損傷することがあります。保管する際には、直径が15cm以上になるように巻いてください。
  ケーブルを接続するときには、しっかり奥まで差し込んでください。
  長さは3m以下のものを使用してください。
  プラグにほこりがある場合には、柔らかい布で拭いてから接続してください。

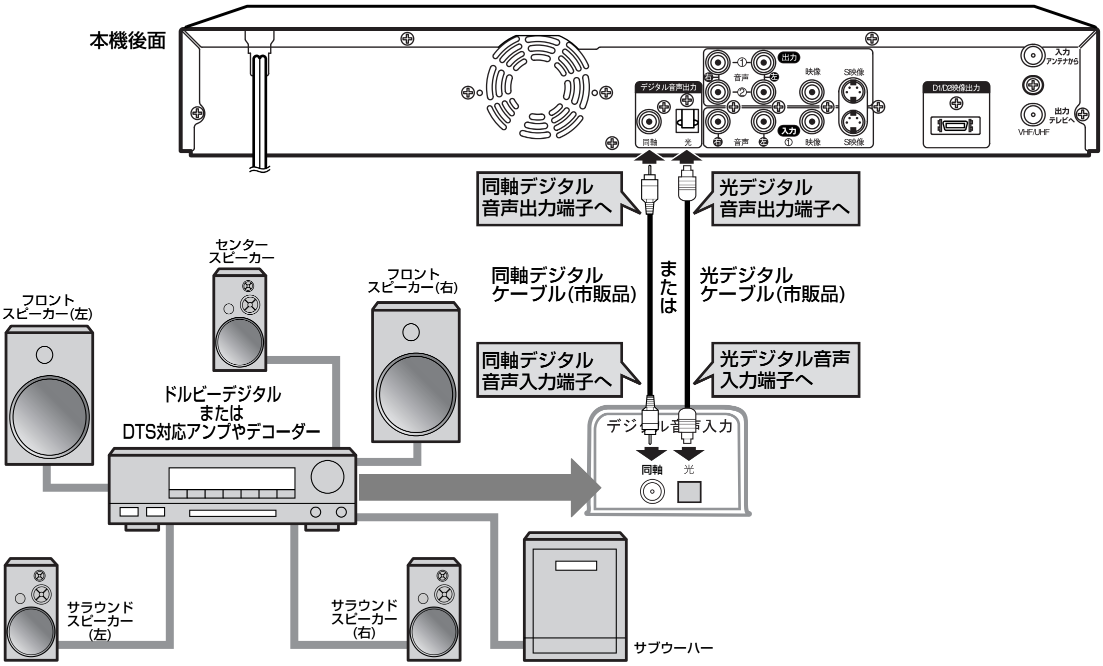


ドルビーデジタルまたはDTS対応アンプやデコーダーとの接続

接続を始める前に…

- 本機の電源プラグをコンセントから抜いた状態で、各機器との接続を行なってください。
- 接続する機器の電源を必ず「切」にしてください。
- 接続する機器の取扱説明書もよくお読みください。

ドルビーデジタルサラウンド、またはDTSデジタルサラウンドフォーマットのDVDディスクを再生するときには、ドルビーデジタルまたはDTS対応アンプやデコーダーに本機を接続することにより、大迫力の臨場感あふれるサラウンド音声をお楽しみいただけます。このオーディオ接続には、同軸デジタルケーブル（市販品）または光デジタルケーブル（市販品）をご利用ください。



ちょっと一言!

- ドルビーデジタル対応アンプやデコーダーに接続する場合には、音声設定の[Dolby Digital]を[ストリーム]にしてください。[➡ 121 ～ 123ページ]
- DTS対応のアンプやデコーダーに接続する場合には、音声設定の[DTS]を[入]にしてください。[➡ 121 ～ 123ページ]
- ドルビーデジタルまたはDTSに対応していないアンプやデコーダーに接続する場合には、音声設定の[Dolby Digital]を[PCM]に、[DTS]を[切]にしてください。(工場出荷時は[Dolby Digital]は[ストリーム]、[DTS]は[切]）　正しくない設定でDVDディスクを再生すると音が歪みスピーカーが壊れることがあります。[➡ 121 ～ 123ページ]

かんたんDVD録画

ここではDVDディスクに録画する方法をわかりやすく説明しています。
ご注意
リモコンに乾電池が入っているか、本機とテレビが正しく接続されているか確認してください。

1 ディスクの種類を選ぶ

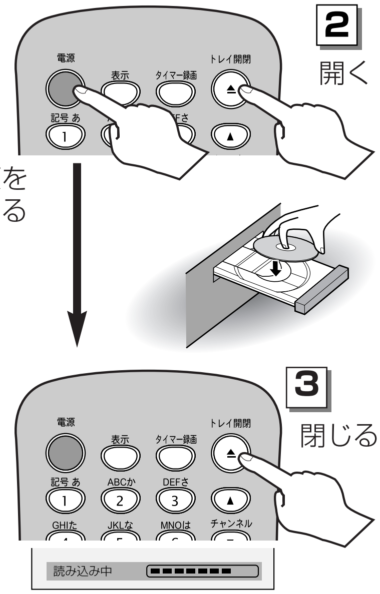
録画できるディスクにはいくつか種類があります。「DVDディスクの種類」でディスクの種類を選んでください。本機では以下のディスクに録画することができます。

DVD R R4.7　　DVD RW

同じディスクに繰り返し録画したい場合や、録画したあとにディスクを編集したい場合は、DVD-RWディスクを選んでください。

何も変更せずに録画を保存したい場合は、DVD-Rディスクを選んでください。

2 録画するディスクを挿入する



1 電源を入れる
2 開く
3 閉じる

この操作はディスクを認識するのに時間がかかる場合があります。

DVDディスクの種類

☆☆☆：最も適しています　☆☆：適しています　☆：一部制限される機能があります　―：使用できません

用途	DVD-RW VR	DVD-RW Video	DVD-R
テレビ番組を録画する	☆☆☆	☆☆☆	☆☆
不要な内容を削除して再使用する	☆☆☆	☆☆	―
録画内容を編集する	☆☆☆	☆	☆
接続している機器から編集/録画する	☆☆☆	☆☆☆	☆☆☆
ディスクをコピーする	☆☆*1	☆☆☆	☆☆☆
他のDVDプレーヤーで再生する	☆☆*1	☆☆☆	☆☆☆

機能.	DVD-RW VR	DVD-RW Video	DVD-R
録画する			
くり返し録画できる	はい	はい	いいえ
一定間隔でチャプターに分けることができる（自動）	はい	はい	はい
好みでチャプターを作ることができる（手動）	はい	いいえ	いいえ
16:9画面で録画できる	はい	はい	はい
1回だけ録画可能の番組が録画できる	はい	いいえ	いいえ
編集する			
基本的な編集ができる	はい	はい	はい
応用編集ができる（プレイリスト）	はい	いいえ	いいえ

*1 DVD-RW（VRモード）はVRモード対応のDVD機器 でのみ再生できます。

ご注意：
上記の機能やその他の制限についての詳細は、ディスクの取扱説明書をご覧ください。

ディスクの録画フォーマットを選ぶ

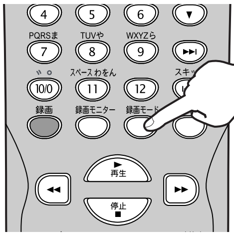
本機にディスクを挿入します。次に設定メニューでディスクの録画フォーマット選択を選びます。挿入したディスクによってビデオフォーマット（ビデオモード）とビデオレコーディングフォーマット（VRモード）が選べます。この操作は録画をするときに必要になります。詳しくは44～47ページをご参照ください。

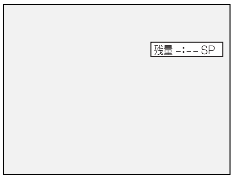
ちょっと一言！
- **未使用のディスクを挿入すると自動的に初期化をはじめます。**

録画準備　かんたんDVD録画

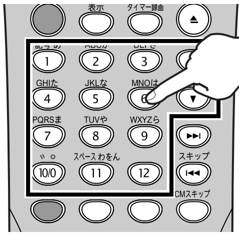
かんたんDVD録画（つづき）

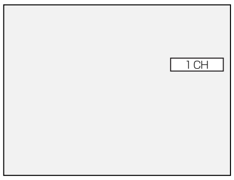
3 録画モードを選択する



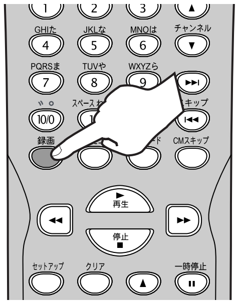


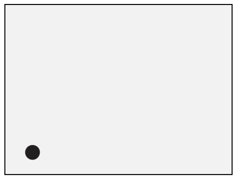
4 好みのチャンネルを選択する



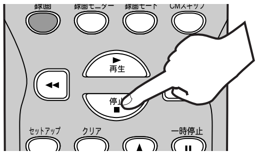


5 DVDディスクに録画する





6 録画を停止する







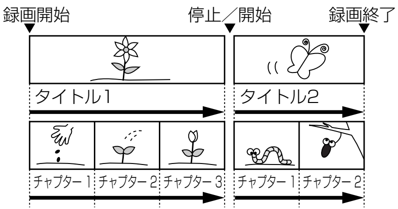
この操作はディスクに書き込むのに時間がかかる場合があります。

ヒント1：録画内容を再生する

表示されるメニューから再生したいタイトルを選び、すぐに再生することができます。録画内容もメニュー画面からタイトルやチャプターを選ぶように簡単に探すことができます。

タイトルとチャプターとは？

DVDディスクの内容はタイトルに分けられています。タイトルはさらにチャプターに分けられています。



ヒント2：録画されたディスクを編集する

ディスクは簡単に編集でき、本機は便利な編集機能を備えています。タイトルリストでは以下のような編集ができます。

- タイトルに名前をつける
- タイトルリストの画面を設定する（VRモード）
- チャプターマーカーを設定／削除する
- シーンを削除する（VRモード）

オリジナルとプレイリスト（VRモード）

オリジナルの録画を変更することなく、プレイリストとして編集することができます。プレイリストはディスク領域をあまり使うことなく記録しておくことができます。

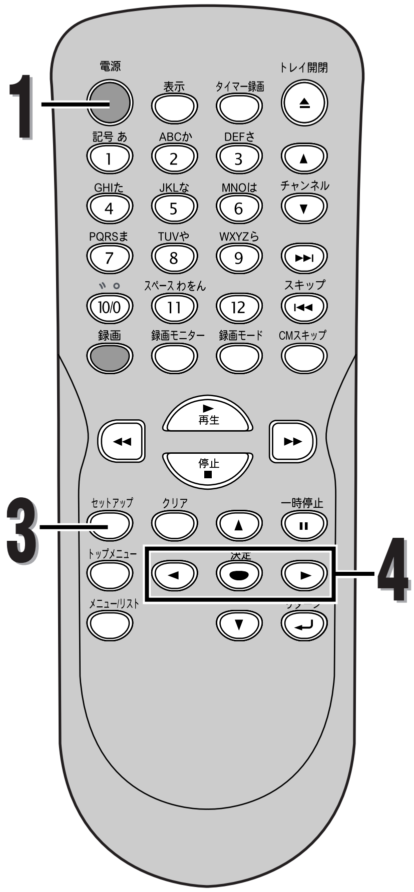
“オリジナル”と“プレイリスト”とは？

この取扱説明書では、実際の録画を再生する機能をオリジナル、編集された順番に再生する機能をプレイリストと呼びます。

- オリジナルはディスクの実際の録画内容のことです。
- プレイリストは再生するオリジナルの内容を編集したもののことです。

ヒント3：ほかのDVDプレーヤーで再生する

本機で録画したディスクをファイナライズすることにより、ほかのDVDプレーヤーで再生することができます。（DVD-RW（VRモード）は、RW COMPATIBLEロゴの入ったプレーヤーのみ）くわしくは42～43ページをご覧ください。



チャンネル設定

お買い上げ時や、お引越しなどでお住まいの地域が変更になった場合は、自動チャンネル設定を行なってください。お住まいの地域で受信可能なチャンネルを本機が設定します。
自動チャンネル設定が終わったあと、受信チャンネルの確認を行ってください。空チャンネルや電波が弱くてはっきりと映らないチャンネルなどを飛び越すように設定できます。

自動チャンネル設定

1 リモコンまたは本機前面の電源ボタンを押す

2 テレビの電源を入れ、本機を接続している入力モードを選択する

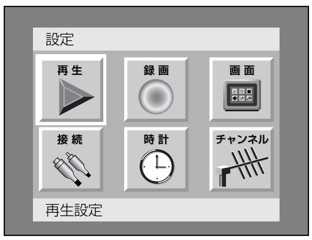
3 セットアップボタンを押す

- 「設定／ディスク編集」画面が表示されます。



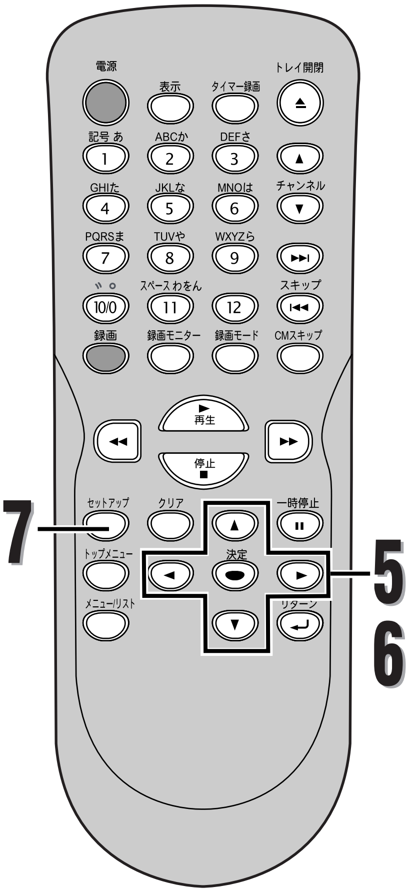
4 ◄/► ボタンを押して“設定”を選択し、決定ボタンを押す

- 「設定」画面が表示されます。



ちょっと一言!

- リターンボタンを押すと1つ前の設定画面に戻ります。
- 本機でテレビチャンネルを選択するには、チャンネル(▲▼)ボタンまたはリモコンの数字ボタン(ダイレクトボタン)を押してください。

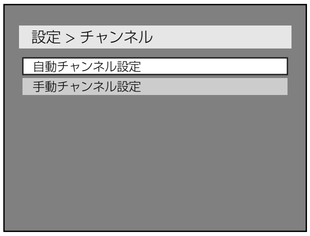


チャンネル設定（つづき）

5

▲/▼/◀/▶ ボタンを押して“チャンネル”を選択し、決定ボタンを押す

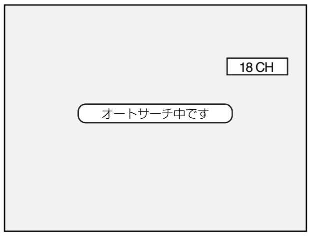
- 「設定 > チャンネル」画面が表示されます。



6

▲/▼ボタンを押して“自動チャンネル設定”を選択し、決定ボタンを押す

- 順次受信可能なチャンネルを検索していきます。



- すべてのチャンネルの検索、設定完了後、「設定 > チャンネル」画面が表示されます。

7

セットアップボタンを押す

- 通常画面に戻ります。

ちょっと一言!

- オートサーチ中に自動チャンネル設定を取り消すには、リターンボタンかセットアップボタンを押します。
- オートサーチ中にほかの操作をすると、正常なチャンネルが設定されませんのでご注意ください。

録画準備

チャンネル設定

◆自動チャンネル設定(受信ステップ)について

(1)【VHF】　1CH～12CH
↓
(2)【UHF】　13CH～62CH
↓
(3)【CATV】C13CH～C63CH

- 上記の順に自動チャンネル受信設定をしていきます。
- 設定には多少時間がかかりますが、ご容赦ください。

※CATVを受信するときは、使用する機器ごとにCATV会社との受信契約が必要です。さらに、スクランブルのかかった放送の視聴・録画には、ホームターミナル（アダプター）が必要になります。CATVの受信は、サービスの行われている地域のみです。詳しくは、CATV会社にご相談ください。

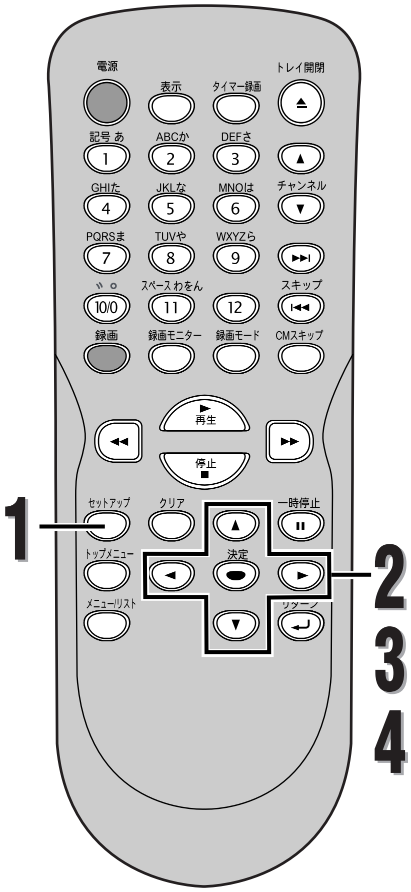
ちょっと一言!

- チャンネル設定を一度行えば本体に記憶されるため、停電などの場合でも設定をやり直す必要はありません。
- 引越などでお住まいの地域が変更になった場合は、再度自動チャンネルの設定を行ってください。
- 本機は、36チャンネル分を記憶することができます。
  オートサーチ動作途中で、36チャンネル分がすべて記憶された場合、その時点でオートサーチは終了します。
  自動チャンネル設定された以外のチャンネルを記憶させるには、不要なチャンネルを削除し、新たに記憶させたいチャンネルを手動で設定する必要があります。この操作をするには、33～34ページの「チャンネルの追加と削除」をご覧ください。

二重音声放送（2ケ国語放送）を受信したときは…

- 表示ボタンを押してディスプレイメニュー画面を表示させせます。音声アイコンを選択して主音声、副音声、主：副（左に主音声、右に副音声）を切り換えることができます。（録画中も音声を切り換えることができます。ただし、ディスクに記録される音声は切り換わりません。ビデオモードの場合は、40～41ページの録画音声設定で設定した音声で記録されます。）





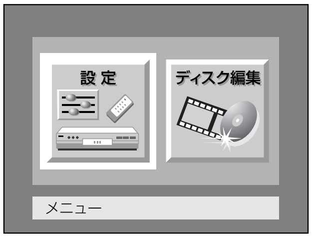
チャンネル設定（つづき）

空チャンネルや電波が弱くてはっきりと映らないチャンネルなどを飛び越すように設定できます。

チャンネルの追加と削除

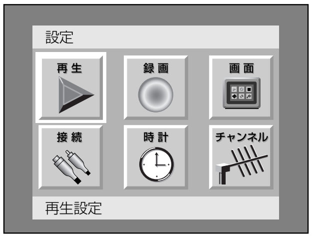
1 セットアップボタンを押す

- 「設定／ディスク編集」画面が表示されます。



2 ◀/▶ ボタンを押して“設定”を選択し、決定ボタンを押す

- 「設定」画面が表示されます。



3 ▲/▼/◀/▶ ボタンを押して“チャンネル”を選択し、決定ボタンを押す

- 「設定 > チャンネル」画面が表示されます。



4 ▲/▼ ボタンを押して“手動チャンネル設定”を選択し、決定ボタンを押す

- 「チャンネル > 手動チャンネル設定」画面が表示されます。



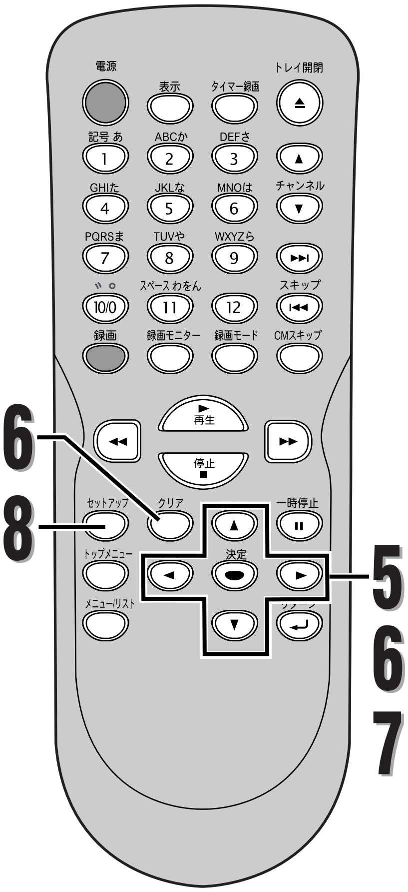
ちょっと一言！

- リターンボタンを押すと1つ前の設定画面に戻ります。

録画準備

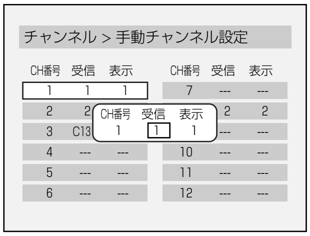
チャンネル設定

チャンネル設定（つづき）



5 ▲/▼/◀/▶ ボタンを押してCH番号を選択し、決定ボタンを押す

- 受信/表示CH設定画面が表示されます。



6 追加するとき

◀/▶ ボタンを押して“受信”または“表示”を選択し、▲/▼ ボタンで変更する

削除するとき

クリアボタンを押す。

- 「---」が表示されます。

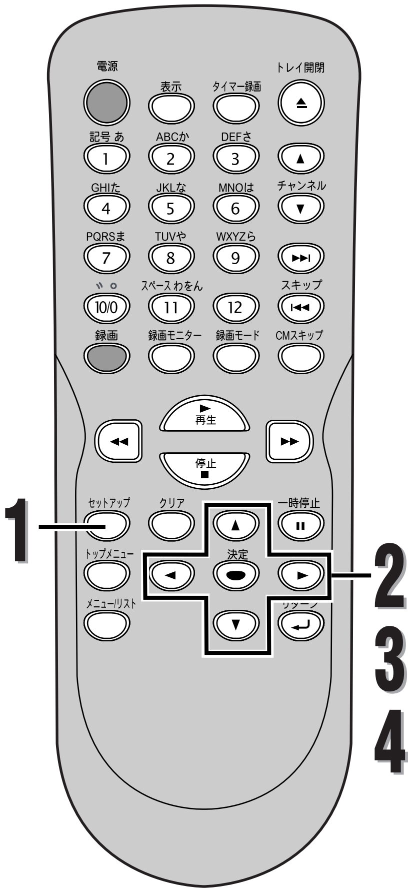
7 決定ボタンを押す

- 「チャンネル設定 > 手動チャンネル設定」画面に戻ります。



8 セットアップボタンを押す

- 通常画面に戻ります。



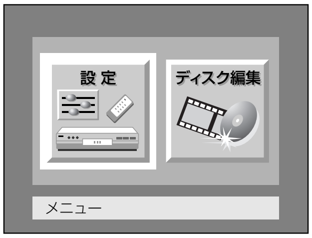
時計を設定する

録画予約する前に時計を設定してください。

時刻設定

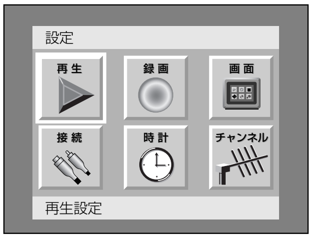
1 **セットアップボタンを押す**

- 「設定／ディスク編集」画面が表示されます。



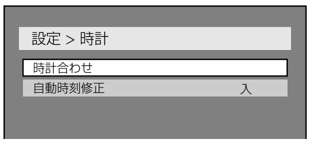
2 **◀/▶ ボタンを押して"設定"を選択し、決定ボタンを押す**

- 「設定」画面が表示されます。



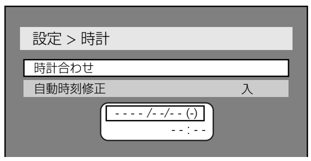
3 **▲/▼/◀/▶ ボタンを押して"時計"を選択し、決定ボタンを押す**

- 「設定 > 時計」画面が表示されます。



4 **▲/▼ ボタンを押して"時計合わせ"を選択し、決定ボタンを押す**

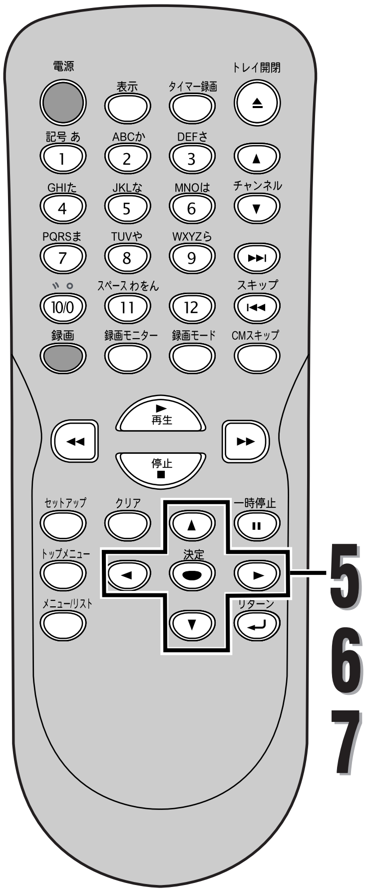
- 時刻設定画面が表示されます。



ちょっと一言！

- リターンボタンを押すと1つ前の設定画面に戻ります。

録画準備 時計を設定する



時計を設定する（つづき）

5 決定ボタンを押す

- カーソルが「年」に移動します。



6 ▲/▼ ボタンを押して年を合わせ、▶ ボタンを押す

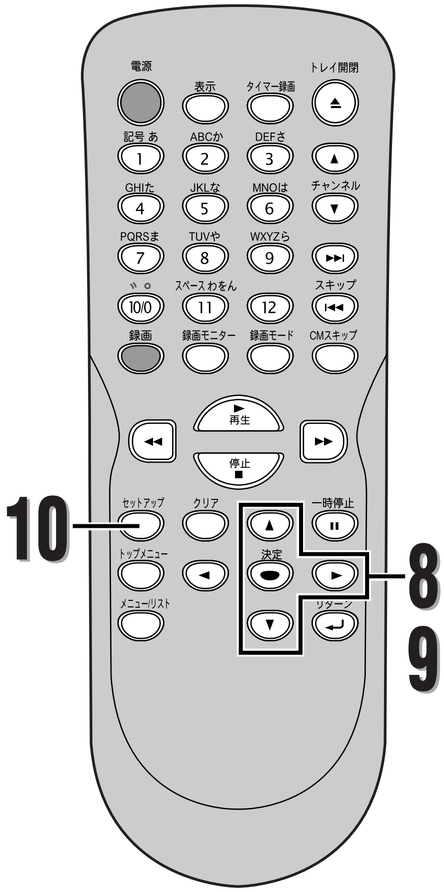
- ◀/▶ ボタンを押してカーソルを月／日に移動させ、▲/▼ ボタンを押して月／日を合わせます。設定が終わったら、▶ ボタンを押す。



7 ▶ ボタンを押してカーソルをAMまたはPMに移動させます



時計を設定する（つづき）



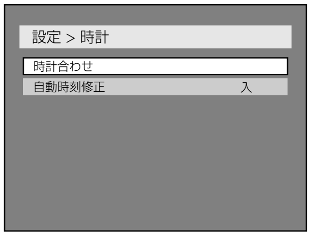
8 ▲/▼ ボタンを押してAMまたはPMを選び、► ボタンを押す

- カーソルが「時」に移動します。



9 ▲/▼ ボタンを押して時を合わせ、► ボタンを押す

- 分についても同様の操作で合わせます。
- すべて設定が終わったら、決定ボタンを押す。「設定 > 時計」画面が表示され、本体表示部に設定された時刻が表示されます。



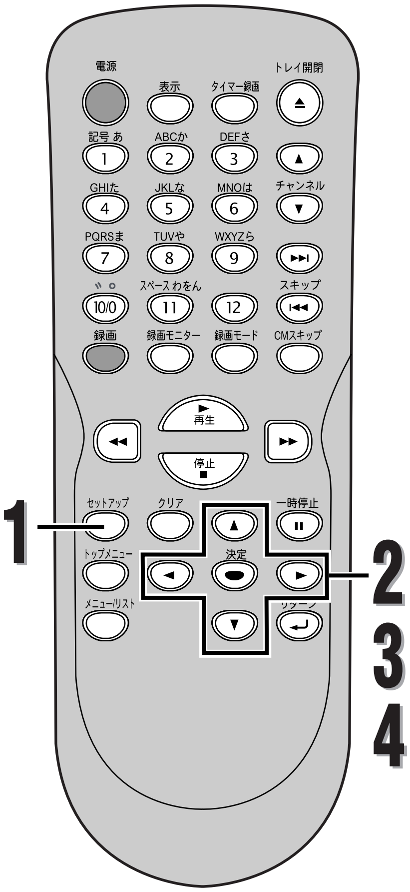
10 セットアップボタンを押す

- 通常画面に戻ります。

ちょっと一言！

- 手順9ですべて設定が終わったとき、お電話を使い117番などの時報にあわせて決定ボタンを押すと、同時に本機の時計カウントがスタートし、正確に時刻をあわすことができます。

録画準備
時計を設定する

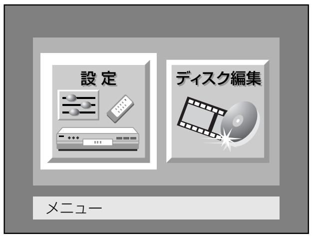


時計を設定する（つづき）

自動時刻修正

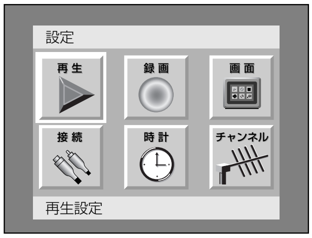
1 セットアップボタンを押す

- 「設定／ディスク編集」画面が表示されます。



2 ◀/▶ ボタンを押して“設定”を選択し、決定ボタンを押す

- 「設定」画面が表示されます。



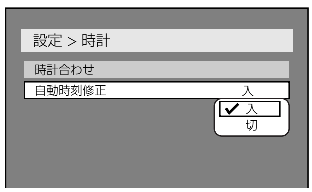
3 ▲/▼/◀/▶ ボタンを押して“時計”を選択し、決定ボタンを押す

- 「設定 > 時計」画面が表示されます。



4 ▲/▼ ボタンを押して“自動時刻修正”を選択し、決定ボタンを押す

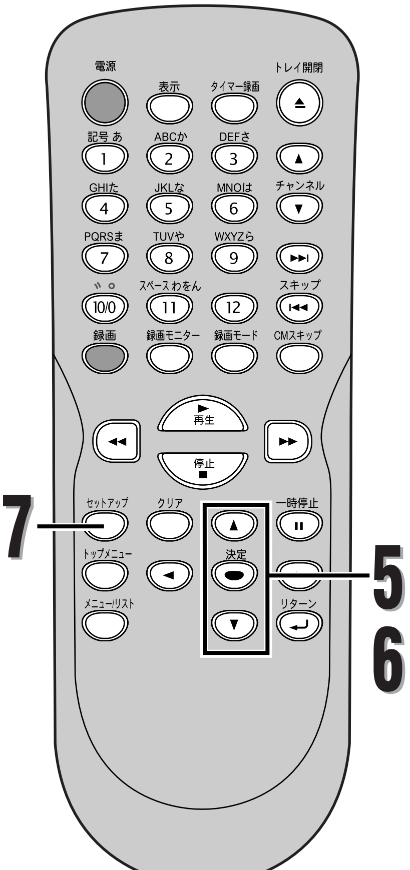
- 自動時刻設定画面が表示されます。



ちょっと一言！

- リターンボタンを押すと1つ前の設定画面に戻ります。

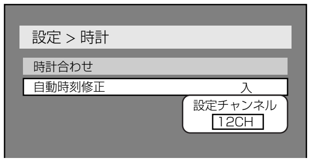
時計を設定する（つづき）



5

▲/▼ ボタンを押して“入”を選択し、決定ボタンを押す

- 「設定チャンネル」画面が表示されます。



6

▲/▼ ボタンを押してNHK教育テレビのチャンネルを選択し、決定ボタンを押す

- 「設定 > 時計」画面が表示され、設定が有効になります。



7

セットアップボタンを押す

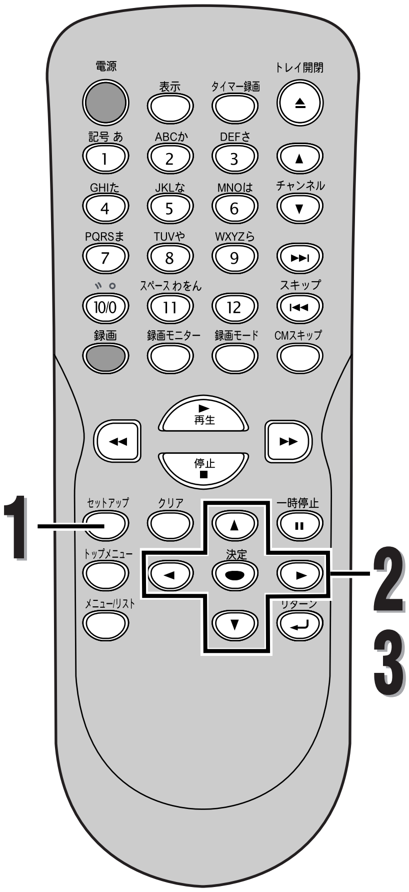
- 通常画面に戻ります。

録画準備

時計を設定する

ちょっと一言！

- 表示を早く切り換えたいときは、カーソルボタンを押し続けてください。
- 自動時刻修正（ジャストクロック）とはNHK教育テレビの時報に合わせて、時刻を自動修正する機能です。午後0時/7時に本機の電源が切れているとき、その時刻の前後5分間にNHK教育テレビの「ポッポッポッポーン」（音楽なし）の時報が鳴った場合だけ、時刻を自動修正します。
- 次のようなときは、自動時刻修正機能は動作しません。
  - 「ポッポッポッポーン」以外の時報が鳴ったときや音楽入りの時報が鳴ったとき、時報が鳴らなかったとき。(NHK教育テレビの時報は曜日や時間によって時報のタイプが変わりますので、自動時刻修正機能が動作しないことがあります。また、高校野球シーズンや番組改編時期はNHKの都合で、通常とは時報のタイプが変わることがあります。)
  - 自動時刻修正チャンネルを、NHK教育テレビを受信しているチャンネルに合わせていないとき。
  - 実際の時刻と本機の時刻が5分以上ずれているとき。
  - 午後0時/7時に本機を使用している（本機の電源が入っている）とき。
- 電源プラグを抜いても約30秒間は現在時刻を記憶しています。
- 約30秒以上の停電があった場合や、または約30秒以上電源プラグをコンセントから抜いていた場合は、本機のバックアップ機能が働きませんので時刻設定を再度設定してください。
- 自動チャンネル設定およびチャンネル設定変更でチャンネルを設定し直した場合は、自動時刻修正チャンネルを再度設定してください。
- 本機には2004年〜2099年まで設定可能なカレンダーが内蔵されています。
  (カレンダーは2004年1月1日から表示されます。)
- 時刻設定をしていない状態で録画予約を選択すると、自動的に時刻設定画面になります。
- 自動時刻修正が働いている時に動作音がしますが、故障ではありません。

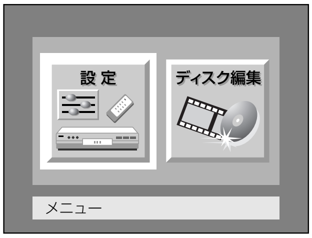


録画音声を設定する（ビデオモード）

DVD-R　Video DVD-RW

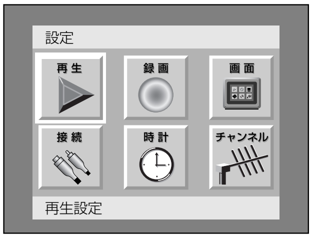
1 セットアップボタンを押す

- 「設定／ディスク編集」画面が表示されます。



2 ◀/▶ ボタンを押して“設定”を選択し、決定ボタンを押す

- 「設定」画面が表示されます。



3 ▲/▼/◀/▶ ボタンを押して“録画”を選択し、決定ボタンを押す

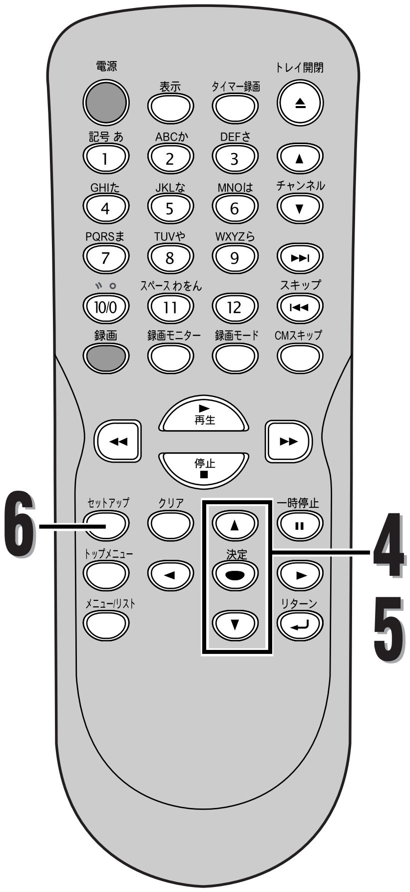
- 「設定 > 録画」画面が表示されます。



ちょっと一言！

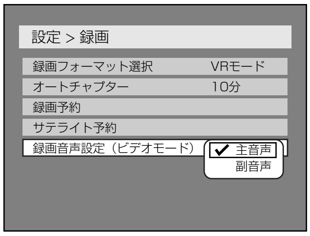
- リターンボタンを押すと1つ前の設定画面に戻ります。

録画音声を設定する（ビデオモード）（つづき）



4 ▲/▼ ボタンを押して“録画音声設定（ビデオモード）”を選択し、決定ボタンを押す

- 録画音声設定（ビデオモード）画面が表示されます。



5 ▲/▼ ボタンを押して“主音声”または“副音声”を選択し、決定ボタンを押す

- ビデオモードで録画される音声が設定されます。
- 初期設定では「主音声」が選択されています。

6 セットアップボタンを押す

- 通常画面に戻ります。

ちょっと一言！

- ビデオモードでは主音声と副音声を同時に記録することはできません。

録画準備

録画音声を設定する（ビデオモード）

DVD録画について

ディスク情報

本機はDVD-RまたはDVD-RWディスクに録画することができます。

DVD-RWディスクに録画するときは、「ビデオモード」か「VRモード」のどちらか一方の録画モードを選択することができます。くわしくは下記の“ビデオモードとVR（ビデオレコーディング）モードについて”をご覧ください。

DVD-Rディスクに録画するときは、自動的に「ビデオモード」で録画されます。

ビデオモードとVR（ビデオレコーディング）モードについて

ビデオモードは市販のDVDビデオディスクと同じ録画フォーマットなので、ほかのDVDプレーヤーでも再生することができます。
ほかのDVDプレーヤーで再生するには、ファイナライズをする必要があります（62～63ページ参照）。ファイナライズする前でも、本機でのみ操作する場合は再生、追加録画、編集ができます。
VR（ビデオレコーディング）モードはDVD-RWの基本録画フォーマットです。繰り返し録画と編集ができます。
RW COMPATIBLE ロゴの入ったDVDプレーヤーではVRモードで録画されたDVD-RWディスクを再生することができます。対応プレーヤーであるにもかかわらず再生できない場合、ディスクのファイナライズを行ってください。（62～63ページ参照）

ディスクタイプ	ディスクフォーマット	機能
DVD-RW	ビデオモード（Video DVD-RW）	再生、制限つき録画、制限つき編集
	VRモード（VR DVD-RW）	再生、録画、オリジナル／プレイリスト編集
DVD-R	ビデオモード（DVD-R）	再生、制限つき録画、制限つき編集

録画モード

録画モードは6種類から選択でき、録画できる時間は選択した録画モードによって以下のようになります。

録画モード	録画時間*	画質／音質
XP	60分	☆☆☆☆☆☆
SP（標準）	120分	☆☆☆☆☆
LP	240分	☆☆☆☆
EP	360分	☆☆☆
SLP	480分	☆☆
SEP	600分	☆

* 未使用片面12 cmディスク(4.7GB)使用時。録画できる時間は実際の録画可能時間と異なることがあります。
* 長時間録画モードにすると画質と音質は悪くなります。録画モードの画質はテレビ画面で確認することができます。（50ページ参照）

録画の制限

本機ではコピープロテクトされた映像（DVDビデオディスクや特定のデジタル放送等）を録画することはできません。
録画中にコピープロテクトされた素材があった場合、録画は自動的に停止あるいは一時停止し、エラーメッセージが画面上に表示されます。「1回だけ録画可能」の映像はCPRM（次頁参照）対応のDVD-RWディスクでVRモードでのみ録画することができます。

「CPRM」とは？
CPRMとは「1回だけ録画可能」の放送番組の録画に対してスクランブル処理をするコピー防止システムです。CPRMは Content Protection for Recordable Mediaの略です。本機はCPRMに対応しており、1回だけ録画可能の放送番組を録画できますが、それらの録画のコピーは作成できません。1回だけ録画可能の番組は、CPRM対応のDVD-RWディスク（VRモード）でのみ録画できます。
録画された番組は、CPRM対応のプレーヤーでのみ再生することができます。

DVD録画について（つづき）

コピーコントロール情報

特定のデジタル放送等にはコピープロテクト情報が含まれています。これらの情報に対するそれぞれのディスクの対応の可否については、以下を参照してください。

ディスクタイプ／フォーマット	録画制限なし	1回だけ録画可能	録画禁止
VR DVD-RW			
ver.1.1	☆	–	–
ver.1.1 CPRM対応	☆	☆	–
Video DVD-RW			
ver.1.1	☆	–	–
ver.1.1 CPRM対応	☆	–	–
DVD-R			
ver.2.0	☆	–	–

☆　録画可能
–　録画不可

ほかのDVDプレーヤーで再生できるディスクを作成する（ファイナライズ）

以下の場合はディスクをファイナライズする必要があります。
－本機で録画したDVD-R/RW（ビデオモード）をほかのDVDプレーヤーで再生する場合。
－本機で録画したDVD-RW（VRモード）をほかのVRモード対応のDVDプレーヤーで再生できない場合。

- 一度DVD-R/RW（ビデオモード）がファイナライズされると、追加で録画、または編集することはできません。
- 本機でファイナライズされたDVD-RW（VRモード）はファイナライズ後も追加で録画、または編集することができます。
- 本機で録画したディスクは必ず本機でファイナライズしてください。
- 本機でファイナライズしたDVD-R/RW（ビデオモード）には自動的にタイトルメニューが作成されます。

ほかのDVDプレーヤーで再生するためには、以下の条件のもと本機で録画されたディスクをファイナライズしてください。

ディスクタイプ	モード
DVD-R ver.2.0	ビデオモード
DVD-RW ver.1.1 ver.1.1 CPRM対応	ビデオモード VRモード

ちょっと一言！

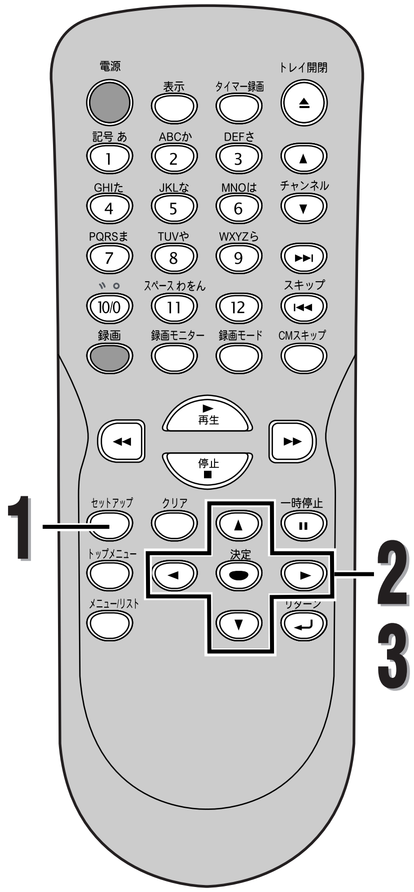
- 長時間録画モードにすると画質と音質は悪くなります。
- 本機ではCD-RやCD-RWディスクには録画できません。
- パソコンやDVD、CDレコーダーを使って録画したDVD-R/RWやCD-R/RWディスクにおいて、ディスクに傷や汚れがある場合や、レコーダーのレンズに汚れがある場合、再生できないことがあります。
- 本機と対応するフォーマットで録画されていても、パソコンを使ってディスクを録画した場合、ディスクを作成するアプリケーションソフトの設定によっては再生できないことがあります。（詳しくはソフトウェアの製造元にご確認ください。）
- 本機のフォーマットで初期化したあと、一度も録画していないDVD-RWディスクは、他機では使用できません。
- 本機のビデオモードで録画したディスクは他機で新たに録画できません。

ディスクフォーマット

未使用ディスクへの録画設定

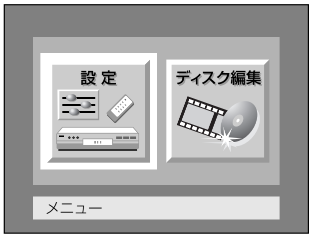
Video DVD-RW　VR DVD-RW

未使用のディスクを挿入すると本機は自動的にディスクの初期化を始めます。その際、「設定」メニューで選択されている録画フォーマット（ビデオモードまたはVRモード）で録画することができます。チャプターマークをつける時間を設定することができます。



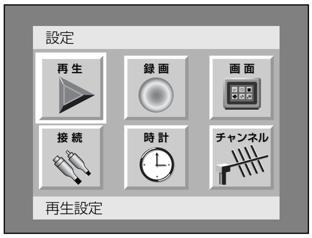
1 セットアップボタンを押す

- 「設定／ディスク編集」画面が表示されます。



2 ◄/► ボタンを押して“設定”を選択し、決定ボタンを押す

- 「設定」画面が表示されます。



3 ▲/▼/◄/► ボタンを押して“録画”を選択し、決定ボタンを押す

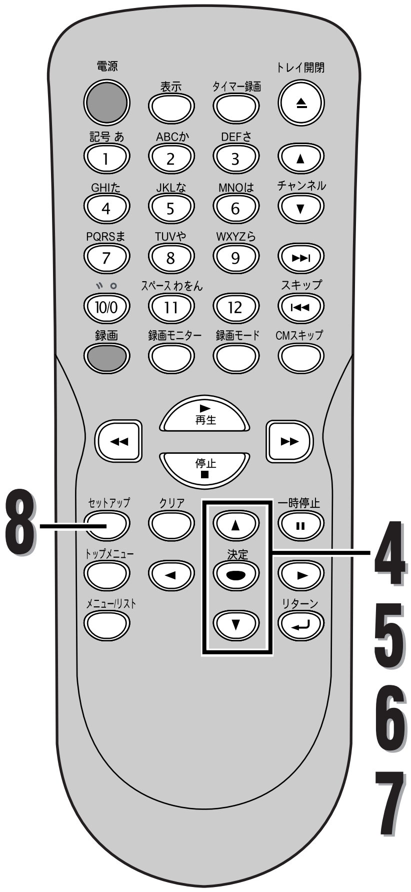
- 「設定 > 録画」画面が表示されます。



ちょっと一言！

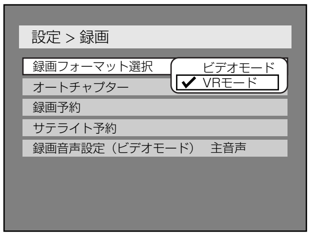
- リターンボタンを押すと1つ前の設定画面に戻ります。
- 未使用のDVD+RまたはDVD+RWディスクを挿入すると、エラーメッセージ（“ディスクエラー”）が表示されます。本機はDVD+R/RWディスクには対応していません。
- DVD-RWディスクにVRモードで録画した場合、「オリジナル」とともに「プレイリスト」が自動的に作成されます。

ディスクフォーマット（つづき）



4 ▲/▼ ボタンを押して“録画フォーマット選択”を選択し、決定ボタンを押す

- 録画フォーマット選択画面が表示されます。
- 初期設定では「VRモード」が選択されています。

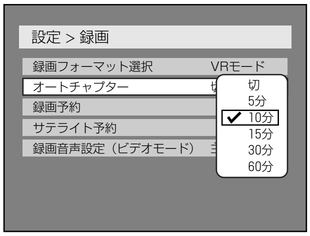


5 ▲/▼ ボタンを押して“ビデオモード”または“VRモード”を選択し、決定ボタンを押す

- 録画フォーマットが設定されます。

6 ▲/▼ ボタンを押して“オートチャプター”を選択し、決定ボタンを押す

- 設定時間選択画面が表示されます。
- 初期設定では「10分」が選択されています。



7 ▲/▼ ボタンを押して好みの時間を選択し、決定ボタンを押す

- 設定した時間ごとにチャプターマークが設定されます。

8 セットアップボタンを押す

- 通常画面に戻ります。

ちょっと一言！



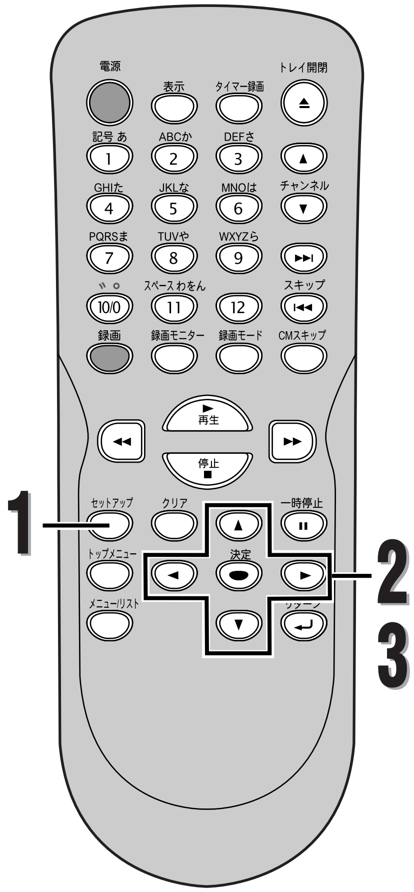
- ビデオモードでは選択したチャプターマークの時間と、実際にチャプターマークが設定される時間とは異なる場合があります。
- 録画時間によっては、最後に映像のないチャプターが作成される場合があります。

ディスクフォーマット（つづき）

ディスクの再フォーマット

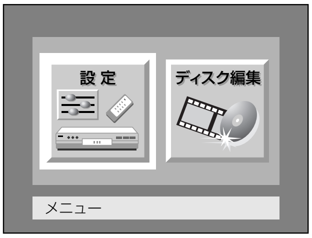
Video DVD-RW　VR DVD-RW

DVD-RWディスクの場合は、「フォーマット」でディスクを初期化することができます。フォーマットは記録されているすべての内容を消去します。



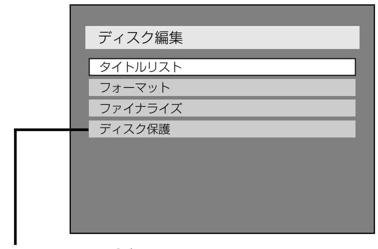
1　セットアップボタンを押す

- 「設定／ディスク編集」画面が表示されます。



2　◄/► ボタンを押して“ディスク編集”を選択し、決定ボタンを押す

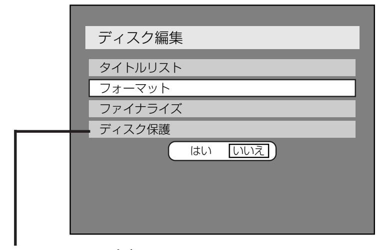
- 「ディスク編集」画面が表示されます。



*VRモードのみ

3　▲/▼ ボタンを押して“フォーマット”を選択し、決定ボタンを押す

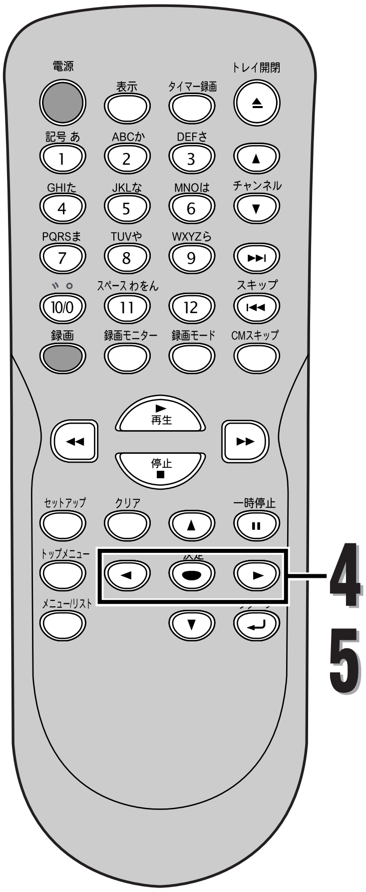
- はい、いいえの選択画面が表示されます。



*VRモードのみ

ちょっと一言！

- リターンボタンを押すと1つ前の設定画面に戻ります。
- フォーマットすると、ディスクの内容は消去されます。
- フォーマット後でもVRモード、ビデオモード両方に使用することができます。（一度録画すると変更できません。）
- フォーマットのみを行ったディスクは本機以外のDVDビデオレコーダーではそのまま使用することはできません。

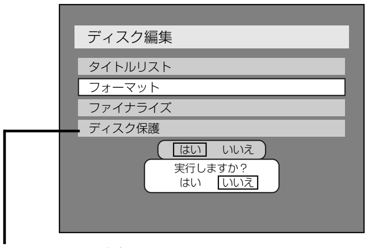


ディスクフォーマット（つづき）

4

◀/▶ ボタンを押して“はい”を選択し、決定ボタンを押す

- 確認メッセージ画面が表示されます。

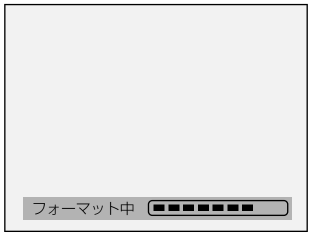


*VRモードのみ

5

◀/▶ ボタンを押して“はい”を選択し、決定ボタンを押す

- フォーマットが始まります。



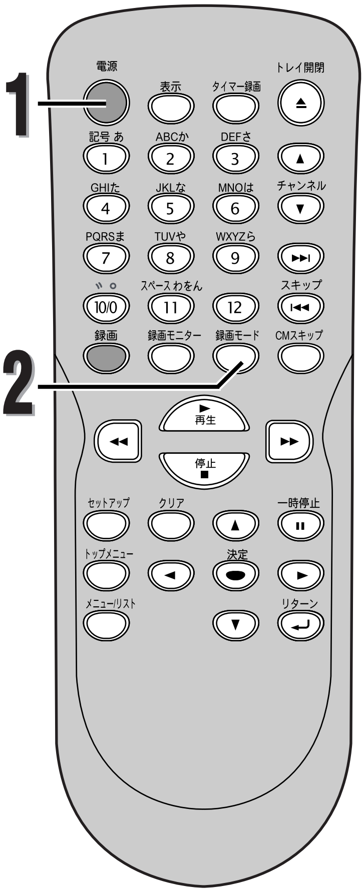
6

フォーマットが完了する

この操作はディスクに書き込むのに時間がかかる場合があります。

ちょっと一言！

- 手順5でフォーマットをキャンセルするときは、“いいえ”を選択します。



テレビ番組の録画

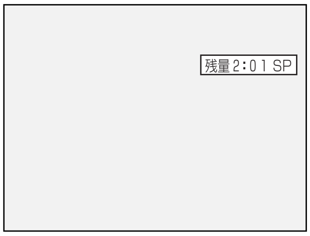
DVD-R　Video DVD-RW　VR DVD-RW

1 本機の電源を入れ、録画できるディスクを入れる

- テレビの入力切換を、DVDビデオレコーダーがつながれている入力に切り換えてください。
- 本機がディスク情報を確認します。

この操作はディスクを認識するのに時間がかかる場合があります。

2 録画モードボタンを押して録画モードを選ぶ



- 詳しくは「録画モード」[➡42ページ]を参照してください。

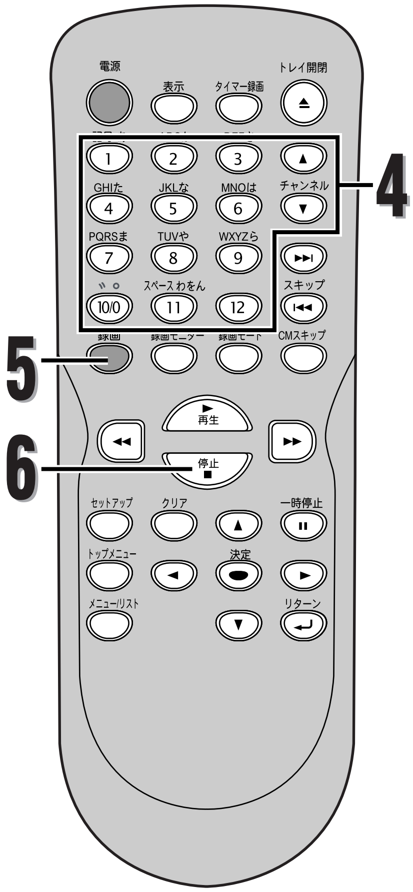
3 ディスクのフォーマットが好みの設定になっているか確認する

- 詳しくは「ディスクフォーマット」を参照してください。

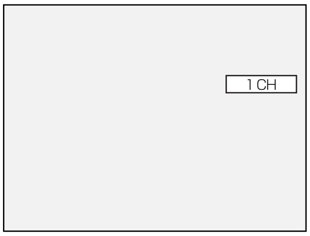
DVD-RWディスクを入れた場合：
- 設定画面でビデオモードかVRモードの選択ができます。初期設定では「VRモード」が選択されています。詳しくは「ディスクフォーマット」[➡44～47ページ]を参照してください。

DVD-Rディスクを入れた場合：
- DVD-Rディスクは常にビデオモードです。

テレビ番組の録画（つづき）

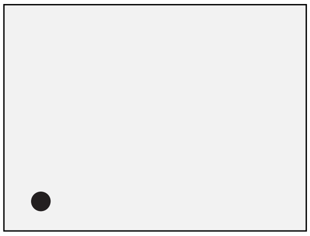


4 チャンネルボタンまたは数字ボタンを押して録画したいチャンネルを選ぶ



5 録画ボタンを押して録画を始める

- 録画マークが5秒間表示されます。

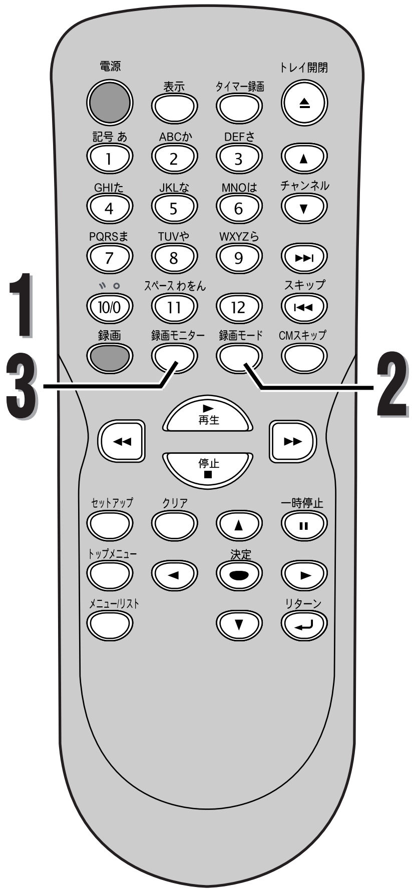


- 一時停止をする場合は一時停止ボタンを押します。録画ボタンを押すと録画を再開します。

6 停止ボタンを押して録画を停止する

この操作はディスクに書き込むのに時間がかかる場合があります。

テレビ番組の録画（つづき）



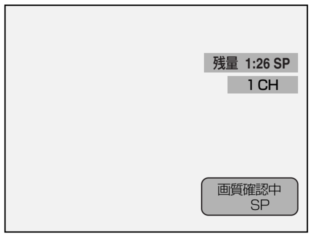
録画の画質を確認する

DVD-R　Video DVD-RW　VR DVD-RW

録画を始める前に選択している録画モードの画質をテレビ画面上で確認することができます。

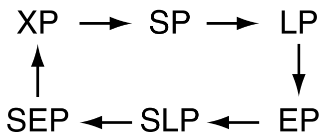
1 **本機に録画できるディスクが入っている状態で停止または録画中に、録画モニターボタンを押す**

- テレビ画面に選択している録画モードの画質で映像が写ります。



2 **録画モードを変えたい場合は、録画モードボタンを押して、好みの録画モードに切り換える**

- 録画モードボタンを押すごとに録画モードは下記のように変わります。
  詳しくは「録画モード」[➡ 42ページ]を参照してください。
- 録画中は録画モードを変更することはできません。

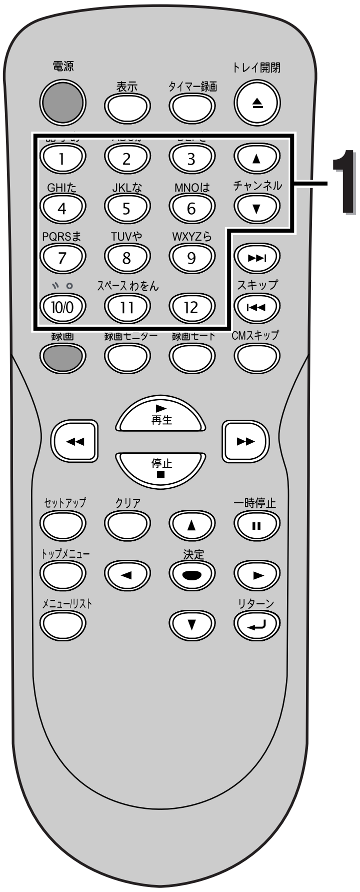


3 **録画モニターボタンを押す**

- 通常画面に戻ります。

ちょっと一言!

- この機能では、録画する音質の確認はできません。
- 画質の確認中は音声と画像がずれます。



- ワンタッチタイマー録画中は、ワンタッチタイマー機能とストップ機能以外は働きません。一時停止などもできません。
- ワンタッチタイマー録画中に空きディスク容量がなくなると、自動的に録画を停止し、電源が切れます。
- ワンタッチタイマー録画中に停電があると、録画が停止して電源が切れます。通電後も録画は再開しません。

録画時間表示について

- 画面上でワンタッチタイマー録画の残りの録画時間を確認するには表示ボタンを押してください。
- ワンタッチタイマー録画中は、本体表示部にワンタッチタイマー録画の残り時間が表示されます。残り時間表示は1分単位でカウントダウンしていきます。

ワンタッチタイマー録画

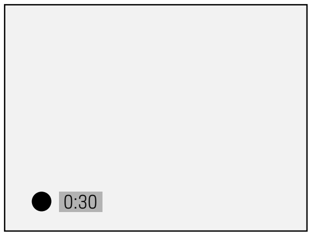
DVD-R　Video DVD-RW　VR DVD-RW

録画する時間を30分単位で簡単に設定することができます。ワンタッチタイマー録画を始める前に録画するディスクに設定したワンタッチタイマー録画時間分の空きがあるかどうか確認してください。
録画が終了すると本機の電源は自動的に切れます。

1 チャンネルボタンまたは数字ボタンを押し、録画したいチャンネルを選ぶ

2 本機前面およびリモコンの録画ボタンを押し、そのあと、テレビ画面に好みの録画時間（30分～4時間）が表示されるまで録画ボタンを繰り返し押す

- 録画が始まります。

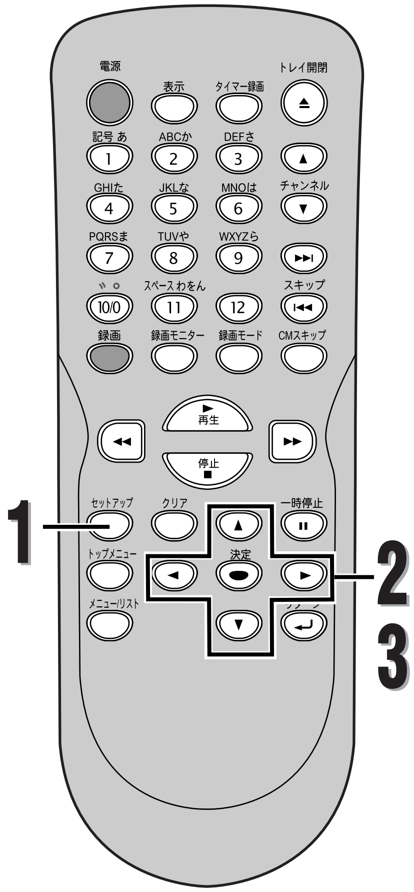


- 設定した時間になると本機の電源は自動的に切れます。
- 設定した時間内にワンタッチタイマー録画をキャンセルする場合は、停止ボタンを押します。

録画予約

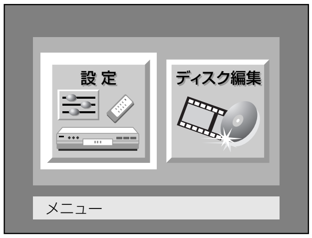
DVD-R　Video DVD-RW　VR DVD-RW

本機では1年先までの8つの録画プログラムを設定することができます。さらに、毎日または毎週のプログラム録画の設定が可能です。
- 録画予約を行う前に時計を必ずセットしてください。
- 録画可能なディスクを挿入してください。



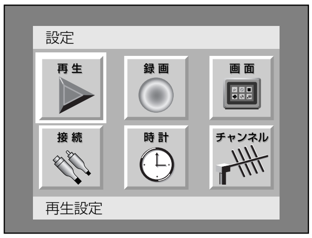
1 セットアップボタンを押す

- 「設定／ディスク編集」画面が表示されます。



2 ◀/▶ ボタンを押して"設定"を選択し、決定ボタンを押す

- 「設定」画面が表示されます。



3 ▲/▼/◀/▶ ボタンを押して"録画"を選択し、決定ボタンを押す

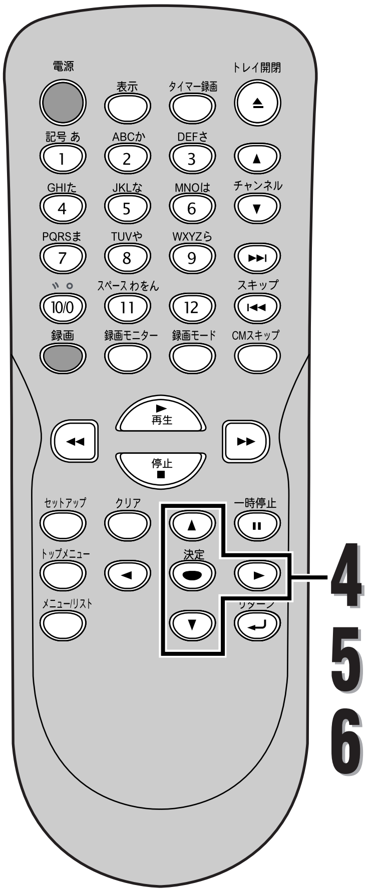
- 「設定 > 録画」画面が表示されます。



ちょっと一言!

- リターンボタンを押すと1つ前の設定画面に戻ります。
- タイマー録画ボタンを押すと手順4の「録画 > 録画予約」画面が表示されます。

録画予約（つづき）



4
▲/▼ ボタンを押して“録画予約”を選択し、決定ボタンを押す

- 「録画 > 録画予約」画面が表示されます。

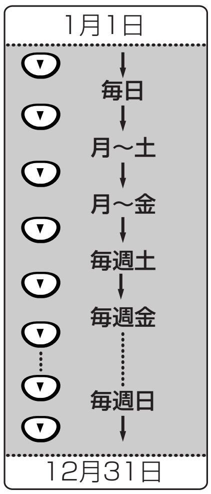


5
▲/▼ ボタンを押して設定されていないプログラム欄を選択し、決定ボタンを押す

6
▲/▼ ボタンを押して日付を入力し、► ボタンを押す



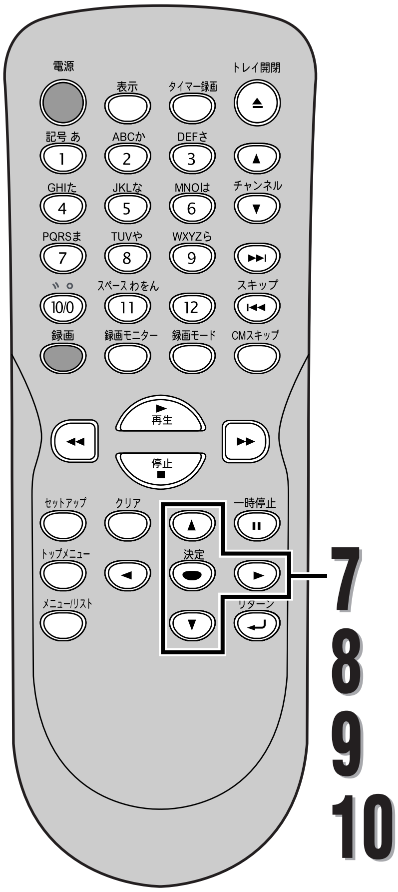
例　1月1日の場合



現在の日付で▼ボタンを押すと、録画日の日付は左図のように変わります。

ちょっと一言!

- **まだ時計を設定していないときは：**
時計を設定する画面が手順4のまえに現れます。録画予約をする前に35～37ページの「時刻設定」の手順5を行ってください。時計設定後、ふたたび録画予約の手順1から録画予約を設定してください。
- 録画予約メニュー画面の中でカーソルを左右に移動させるには、◄または►ボタンを押してください。



録画予約（つづき）

7 ▲/▼ ボタンを押して開始時刻と終了時刻を入力し、► ボタンを押す



8 ▲/▼ ボタンを押して録画するチャンネル番号を選択し、► ボタンを押す



外部入力端子から録画する場合は、L1またはL2を選択してください。
- L1：後面入力端子のとき選択
- L2：前面入力端子のとき選択

9 ▲/▼ボタンを押して録画モードを選択し、►ボタンを押す



42ページの「録画モード」を参照してください。

10 すべての項目に好みの設定を入力後、決定ボタンを押す

予約設定が確定されます。
- つづけてほかの予約をするときは、手順5〜9を繰り返してください。
- 終了するには、セットアップボタンを押してください。

ぴったり録画

ディスクの残量に合わせ、自動的に最適な画質で録画できます。

設定方法：
- 手順9で録画モードを「自動」に設定してください。（録画予約番号1でのみ設定可能です。）

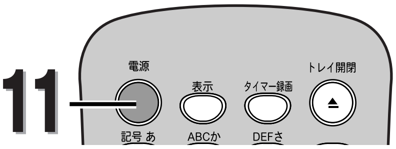
※ ディスクの残量と番組の録画時間によっては、最後まで録画されないことがあります。

ちょっと一言！
- 手順6〜9でリターンボタンを押すと入力したすべての項目の設定が消去されます。

録画する

録画予約

録画予約（つづき）

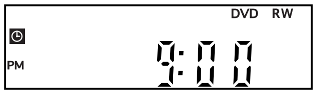


ちょっと一言!

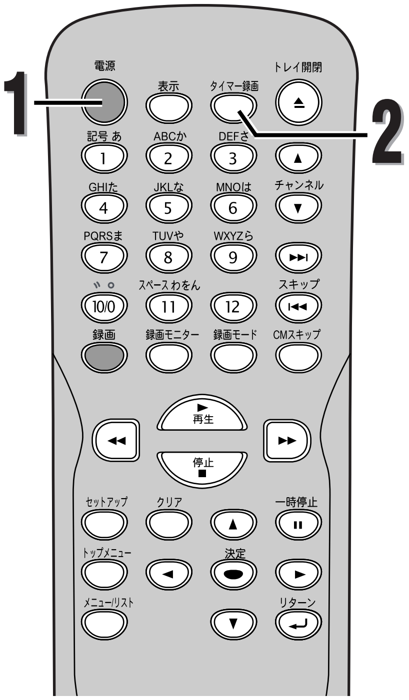
- 手順11のあと、本機は録画開始時刻の2分前に自動的に電源が入り、待機します。そのあと設定した録画時刻に録画が始まります。

11 電源ボタンを押して電源を切る

◷ ランプが表示管に表示されます。



録画予約の確認、キャンセル、訂正



1 電源ボタンを押す

◷ ランプが消灯します。

2 タイマー録画ボタンを押す

- 「録画 > 録画予約」画面が表示されます。

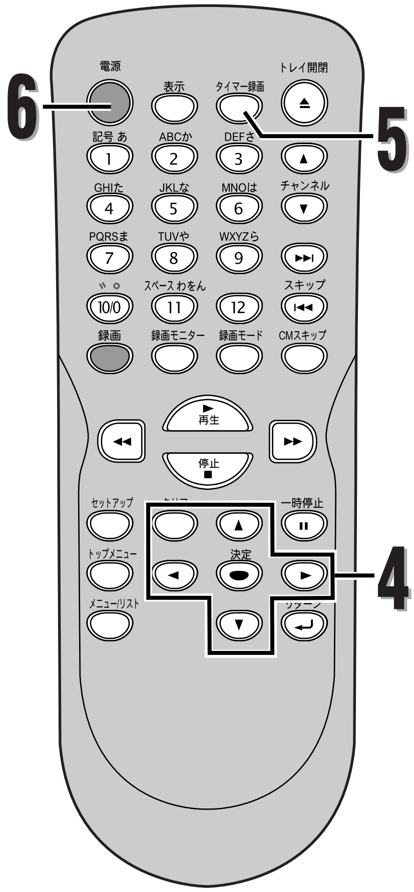


3 必要なリストの情報をチェックする

ちょっと一言!

- リターンボタンを押すと1つ前の設定画面に戻ります。
- 録画予約中、実行しているプログラムは赤色で表示されます。この場合、ほかのプログラムを選択することはできません。
- 録画予約動作中は録画予約の修正および追加は行うことができません。

録画予約（つづき）



4

録画予約を消去する場合は、▲/▼ ボタンを押して消去したい予約を選択し、クリアボタンを押す

録画予約を修正する場合は、▲/▼ ボタンを押して修正したい予約を選択し、決定ボタンを押す

次に ▲/▼/◀/▶ ボタンを押して録画予約を修正します。
最後に、もう一度決定ボタンを押します。

5

終了する場合はタイマー録画ボタンを押す

6

タイマー待機モードに戻る場合は電源ボタンを押す

実行中の録画予約を止めるには

本体前面の停止ボタンを押してください。リモコンの停止ボタンは無効です。

ちょっと一言!

予約録画動作終了後の本機のご使用について

- 予約録画動作が終了すると、本機のタイマーセット表示が点灯（次の予約が入っているとき）または点滅（次の予約が入っていないとき）します。このとき本機の操作はできませんので、再び本機をご使用になるには、電源ボタンを押し、タイマーセット表示の点灯または点滅が解除されたことを確認してください。

録画予約（つづき）

録画予約のヒント

- 約30秒以上の停電があった場合、または本機の電源プラグを30秒以上抜いた場合、時計設定とすべての録画予約は消去されます。
- ディスクが本機に挿入されていない場合、◷ランプが点滅し、録画予約は実行されません。録画可能なディスクを挿入しなおしてください。
- すべての録画予約が終了すると、◷ランプが点滅します。録画されたディスクを再生するか、または取り出すには、まず電源ボタンを押してから、再生ボタン、またはトレイ開閉ボタンを押してください。
- 録画予約のスタンバイ中や実行中は、本機の操作をすることはできません。操作をするには、まず録画予約モードを解除してから行ってください。
- 録画開始時刻の直前になっても電源が入っている場合は、"録画予約時刻になりますので電源を切ってください"とメッセージが表示されますので、電源ボタンを押して本機をタイマー待機モードにしてください。

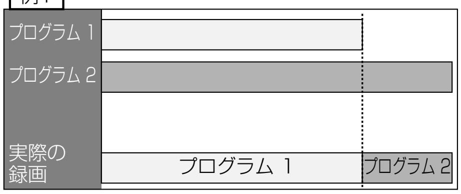
予約が重なったときの優先順位

録画予約が重なった場合、本機は優先順位をつけて予約の録画を実行します。
録画予約が重なっていないかチェックして、必要なら予約を変更してください。

■ **プログラム番号の小さい予約が優先されます。**

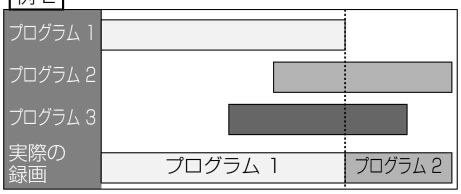
□ **開始時刻が同じ場合：**
プログラム番号の小さいプログラム1が優先されます。

例1

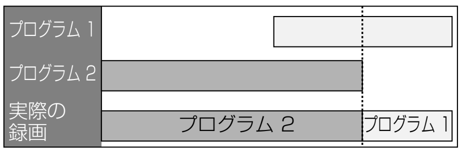


□ **現在録画されている予約が終了時刻になったときに複数の予約がある場合：**
プログラム番号の小さいプログラム2が優先されます。

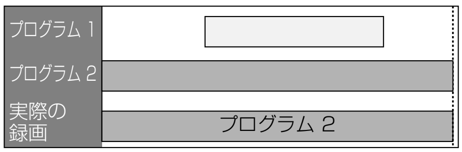
例 2



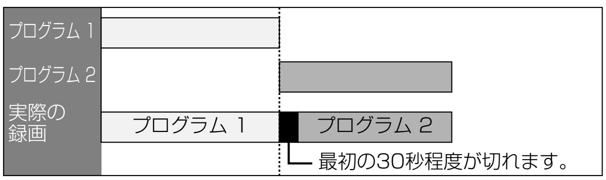
■ **録画時刻が部分的に重なった場合：**
プログラム2の録画が終了してからプログラム1が始まります。



■ **録画時刻が完全に重なった場合：**
プログラム1は録画されません。



■ **現在録画されている予約の終了時刻が続けて録画される予約の開始時刻と同じかまたは予約期間と重なる場合：**
続けて録画される予約の最初の30秒程度が録画されません。



ちょっと一言!

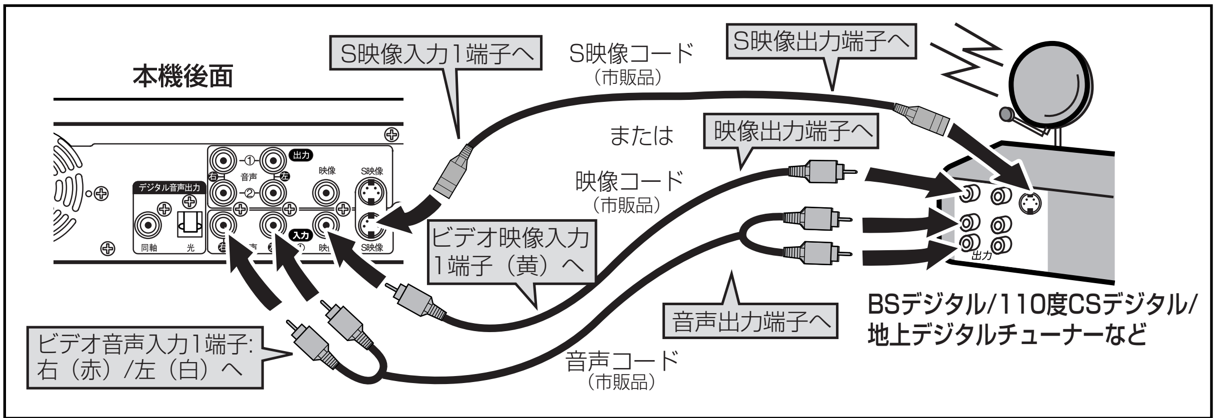
- 録画終了後は、しばらく他の録画予約を実行できません

サテライト予約

DVD-R　Video DVD-RW　VR DVD-RW

24時間以内に始まるBSデジタル/110度CSデジタル/地上デジタル放送などの外部入力に連動して録画するときに便利です。背面入力端子(ライン1)に接続してください。

■サテライト予約の設定をする前に本機とBSデジタル/110度CSデジタル/地上デジタルチューナーなどを接続してください。

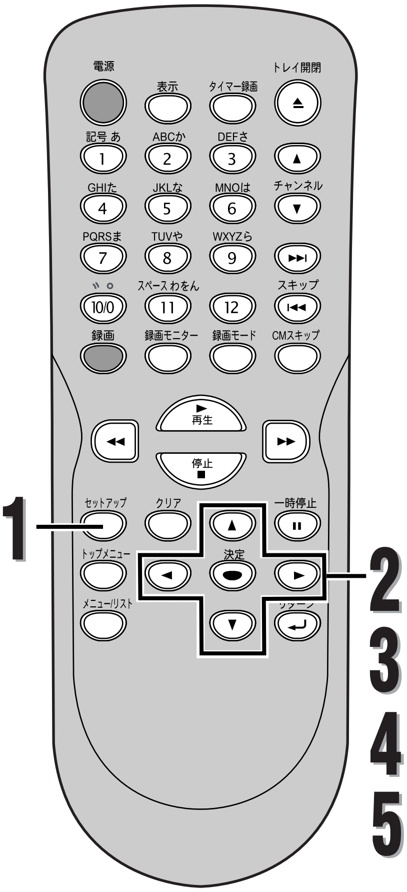


■録画予約/ワンタッチタイマー録画とサテライト予約が重なったときは

録画予約/ワンタッチタイマー録画を優先して録画します。

	例1	例2	例3
録画予約/ワンタッチタイマー録画 サテライト予約			
実際の録画			

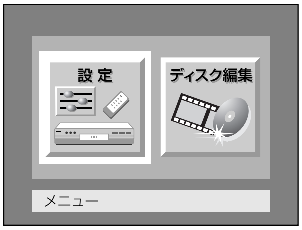
ちょっと一言!
- サテライト予約は前面入力端子(ライン2)では動作しません。
- BSデジタル/110度CSデジタル/地上デジタルチューナーの信号を感知してから本機が動作を開始するため、録画開始時間は数秒間の遅れが生じる場合があります。
- BSデジタル/110度CSデジタル/地上デジタルチューナー側で予約を設定する場合、本機の録画準備のために番組の開始時刻の2分前に録画予約開始時刻を設定してください。
- 本機の録画予約とCS番組のサテライト予約が同時刻または重なった場合、録画予約のほうが優先されます。
- 番組によってはコピーガード機能により正しく録画されない場合もあります。
- 録画モードはサテライト予約の設定に入る前に、録画モードボタンで録画モードを切り換えてください。
- サテライト予約のスタンバイはリモコンの電源ボタンまたは本体の電源ボタンを押し、本機の電源が入ると解除されます。
- サテライト予約の録画中に録画を止めるには、本体の停止ボタンを押します。
- 例2の場合、サテライト予約が終わったら録画予約へ移行します。



サテライト予約（つづき）

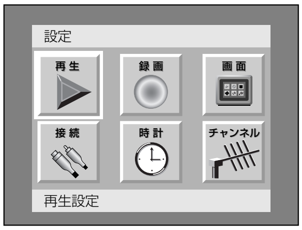
1 セットアップボタンを押す

- 「設定／ディスク編集」画面が表示されます。



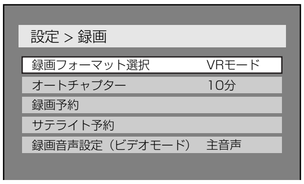
2 ◀/▶ボタンを押して“設定”を選択し、決定ボタンを押す

- 「設定」画面が表示されます。



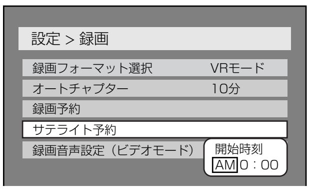
3 ▲/▼/◀/▶ボタンを押して“録画”を選択し、決定ボタンを押す

- 「設定＞録画」画面が表示されます。



4 ▲/▼ボタンを押して“サテライト予約”を選択し、決定ボタンを押す

- サテライト予約画面が表示されます。



5 ▲/▼ボタンを押して“AM”または“PM”を選択し、▶ボタンを押す

- 時、分についても同様の操作で合わせます。
- すべて設定が終わったら、決定ボタンを押す。
- 1秒後自動的にサテライト予約スタンバイモードになります。

ちょっと一言!

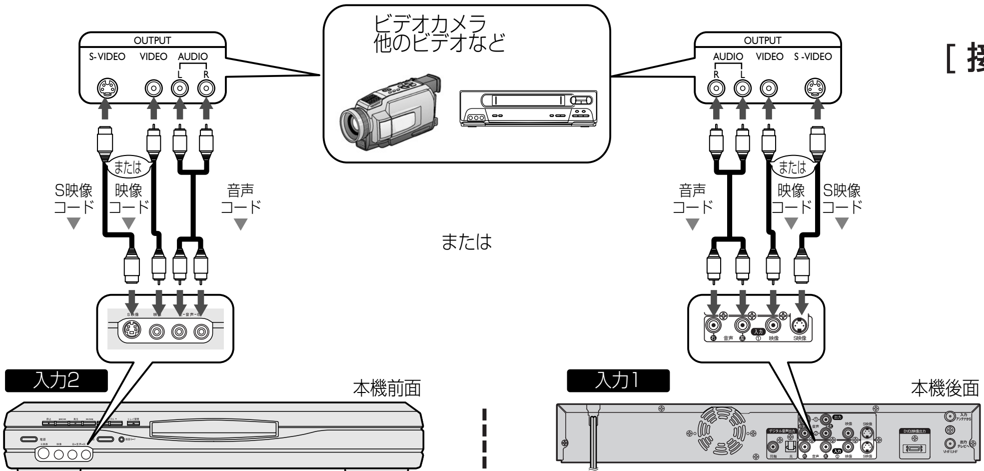
- リターンボタンを押すと1つ前の設定画面に戻ります。
- サテライト予約録画終了後、引き続きサテライト予約録画を行わない場合や、本機の操作をするときはリモコンまたは本体の電源ボタンを押して予約スタンバイを解除してください。
- 24時間以上先の予約については、通常の録画予約を行ってください。

外部入力の設定

外部入力への接続

DVD-R　Video DVD-RW　VR DVD-RW

外部機器を本機へ外部入力端子LINE2（前面）またはLINE1（後面）へ適切に接続してください。

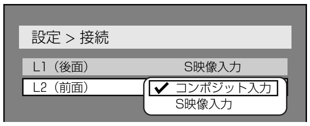


[接続図]

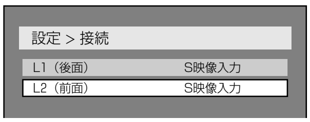
1. セットアップボタンを押し、「設定／ディスク編集」画面を表示する
2. ◀/▶ ボタンを押して“設定”を選択し、決定ボタンを押す
3. ▲/▼/◀/▶ ボタンを押して“接続”を選択し、決定ボタンを押す



4. “L2（前面）”を選択し、決定ボタンを押す



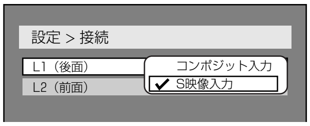
5. 接続する端子の種類を選択し、決定ボタンを押す
   - S映像端子を使いたいときは、「S映像入力」を選択します。
   - 映像端子（コンポジット）を使いたいときは、「コンポジット入力」を選択します。



1. セットアップボタンを押し、「設定／ディスク編集」画面を表示する
2. ◀/▶ ボタンを押して“設定”を選択し、決定ボタンを押す
3. ▲/▼/◀/▶ ボタンを押して“接続”を選択し、決定ボタンを押す



4. “L1（後面）”を選択し、決定ボタンを押す



5. 接続する端子の種類を選択し、決定ボタンを押す
   - S映像端子を使いたいときは、「S映像入力」を選択します。
   - 映像端子（コンポジット）を使いたいときは、「コンポジット入力」を選択します。

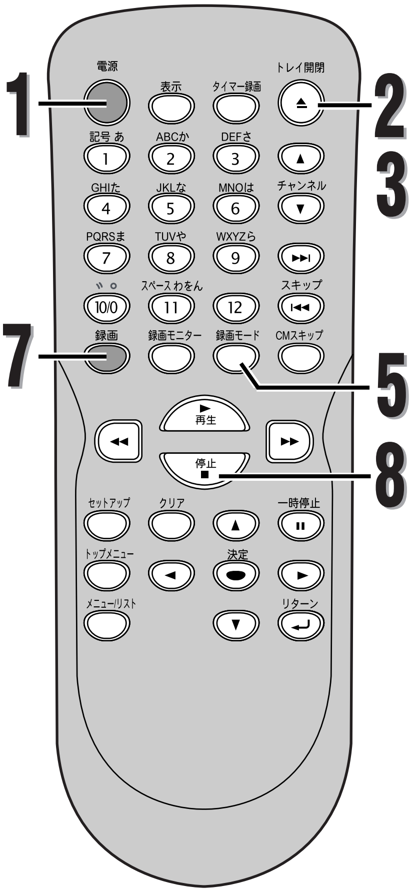


ちょっと一言！

- リターンボタンを押すと1つ前の設定画面に戻ります。

外部入力の設定（つづき）

外部入力からの録画



DVD-R　Video DVD-RW　VR DVD-RW

外部入力からの録画を始める前に、60ページの「外部入力への接続」の説明をご参照ください。

1 テレビおよび本機の電源を入れ、テレビ側の入力切換を本機が接続されている入力に切り換える

2 トレイ開閉ボタンを押してディスクトレイを開け、録画するディスクを適切に置く

3 トレイ開閉ボタンを押してディスクトレイを閉じる

この操作はディスクを認識するのに時間がかかる場合があります。

4 他の再生機器が接続されている本機の入力切換を、他の再生機器が接続されている外部入力端子に切り換える（L2またはL1）
- L1：後面入力端子のとき選択
- L2：前面入力端子のとき選択

5 録画モードボタンを使い録画モードを選択する

XP → SP → LP → EP → SLP → SEP → XP

6 録画する外部機器の再生ボタンを押す。（60ページ[接続図]参照）

7 本機の録画ボタンを押して録画を開始する

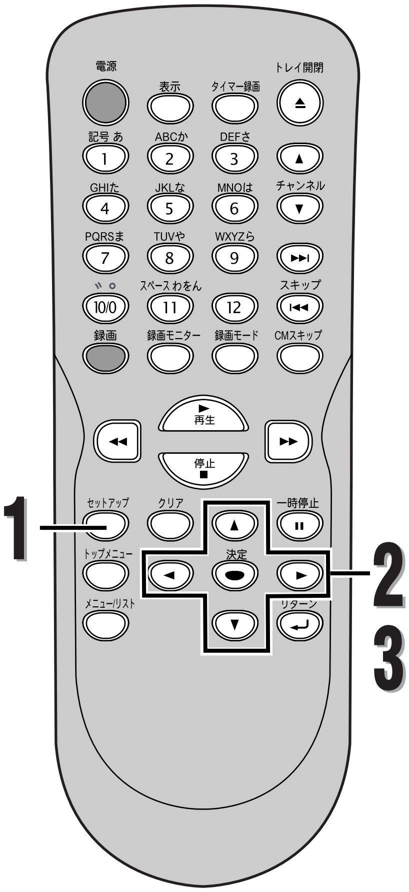
8 本機の停止ボタンを押して録画を終了する

この操作はディスクに書き込むのに時間がかかる場合があります。

ディスクをファイナライズする

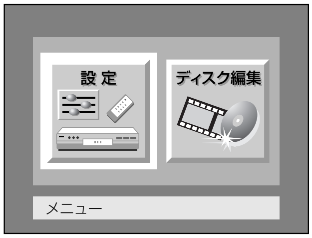
DVD-R　Video DVD-RW　VR DVD-RW

ほかのDVDプレーヤーでディスクを再生するためにはビデオモードで録画されたディスクをファイナライズする必要があります。
VRモードで記録されたDVD-RWディスクがRW COMPATIBLE表記（42ページ参照）のあるDVD-RW対応プレーヤーで再生できなかった場合、ディスクのファイナライズを行ってください。
ビデオモードで録画されたディスクをファイナライズすると自動的にタイトルメニューが作成されます。



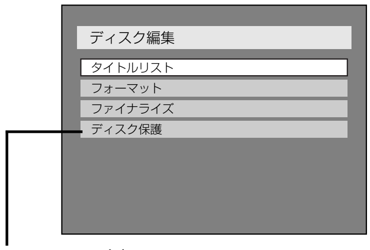
1 セットアップボタンを押す

● 「設定／ディスク編集」画面が表示されます。



2 ◀/▶ ボタンを押して“ディスク編集”を選択し、決定ボタンを押す

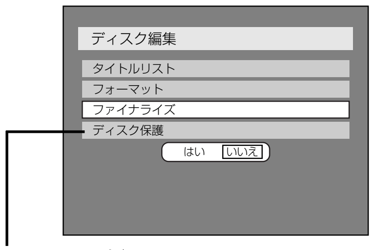
● 「ディスク編集」画面が表示されます。



*VRモードのみ

3 ▲/▼ ボタンを押して“ファイナライズ”を選択し、決定ボタンを押す

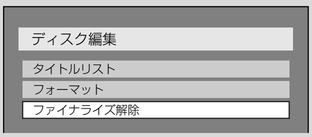
● はい、いいえの選択画面が表示されます。



*VRモードのみ

ちょっと一言！

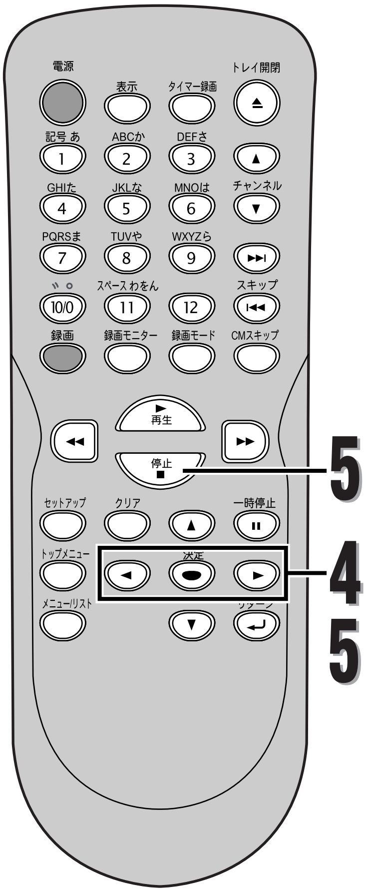
- リターンボタンを押すと1つ前の設定画面に戻ります。
- 本機でファイナライズしたDVD-RWディスクを挿入している場合、「ファイナライズ」設定のかわりに「ファイナライズ解除」が表示されます。



ファイナライズを解除するには、手順3で「ファイナライズ解除」を選択します。

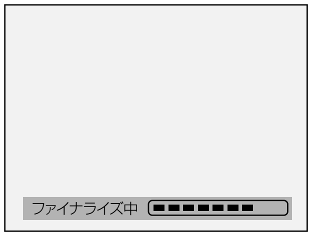


ディスクをファイナライズする（つづき）



4 ◀/▶ ボタンを押して“はい”を選択し、決定ボタンを押す

● ファイナライズが始まります。



5 ファイナライズが完了する

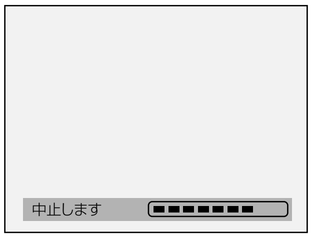
● ファイナライズが完了したあと、本機は停止状態になり通常画面に戻ります。

この操作はディスクに書き込むのに時間がかかる場合があります。

ファイナライズをキャンセルするには、手順4でファイナライズ中に停止ボタンを押します。



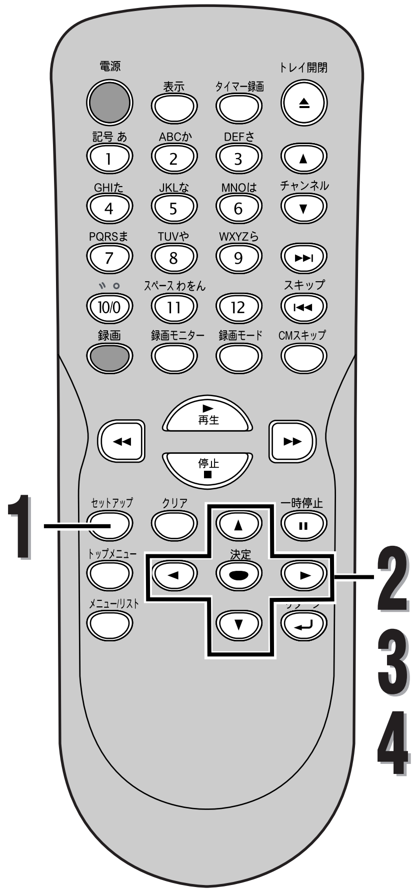
“はい”を選択し、決定ボタンを押す



● ファイナライズがキャンセルされ、本機は停止します。

ちょっと一言！

● ビデオモードで録画されたディスクは、一度ファイナライズすると、その後は編集や録画ができなくなります。VRモードで録画されたディスクはファイナライズ後でも本機で録画と編集ができます。
● 停止ボタンを押したときに⊘が表示された場合、ファイナライズはキャンセルできません。「いいえ」を選択して決定またはリターンボタンを押した場合、ファイナライズは継続されます。DVD-Rディスクのファイナライズは一度開始すると、キャンセルすることができません。
● ファイナライズのキャンセルは、ディスクの状態により行うことができない場合があります。



ディスク保護設定

VR DVD-RW

予期せぬ録画、編集や消去を防ぐため、ディスクメニューからそれらを保護することができます。

1 セットアップボタンを押す

- 「設定／ディスク編集」画面が表示されます。



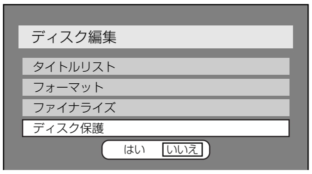
2 ◀/▶ ボタンを押して“ディスク編集”を選択し、決定ボタンを押す

- 「ディスク編集」画面が表示されます。



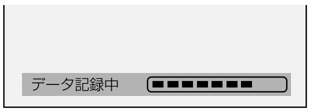
3 ▲/▼ ボタンを押して“ディスク保護”を選択し、決定ボタンを押す

- はい、いいえの選択画面が表示されます。



4 ◀/▶ ボタンを押して“はい”を選択し、決定ボタンを押す

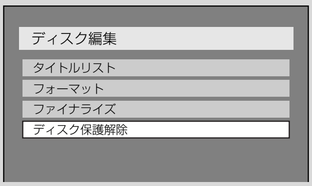
- ディスクが保護されます。
- ディスクへの書き込みが完了したあと、本機は停止状態になり通常画面に戻ります。



この操作はディスクに書き込むのに時間がかかる場合があります。

ちょっと一言!

- リターンボタンを押すと1つ前の設定画面に戻ります。
- VRモードで記録されたDVD-RWディスクのみディスク保護設定をすることができます。
- 本機でディスク保護設定をしたDVD-RWディスクを挿入している場合、「ディスク保護」設定のかわりに「ディスク保護解除」が表示されます。



ディスク保護を解除するには、手順3で「ディスク保護解除」を選択します。

DVD再生について

DVDディスクを再生する前に、以下をお読みください。

再生できるディスク

本機では以下のディスクを再生できます。
DVDを再生するには、以下のようなリージョン番号とカラー方式の必要条件を確認してください。ディスクレーベル面に下記ロゴマークの入ったものをご使用ください。規格外ディスクを使用された場合には再生の保証は致しかねます。また再生できた場合であっても、画質・音質の保証は致しかねます。

ディスク	ロゴ
DVDビデオ	DVD VIDEO
DVD-RW（ビデオ/VRフォーマット）	DVD RW
DVD-R（ビデオフォーマット）	DVD R R4.7
音楽用CD	COMPACT disc DIGITAL AUDIO
CD-R（CD-DAフォーマット）	COMPACT disc Recordable
CD-RW（CD-DAフォーマット）	COMPACT disc ReWritable

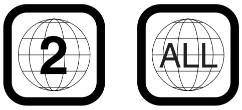
カラー方式

DVDは世界中で異なるカラー方式によって録画されています。TV方式にはNTSC、PAL、SECAMなどがあります。

本機はNTSC方式に適合しています。ほかの方式で録画されたDVDは再生できません。DVDのカラー方式はディスクまたはディスクケースに記載されています。

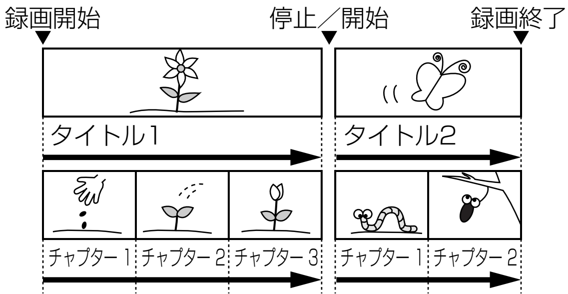
リージョン番号（再生可能地域番号）

本機はリージョン番号2のDVDディスクを再生することができます。本機で再生するためにはリージョン番号ALLか2のDVDでなければなりません。ほかのリージョン番号の記載されたDVDを再生することはできません。DVDのリージョン番号を確認してください。これらのリージョン番号表示がない場合は、本機でDVDを再生することはできません。



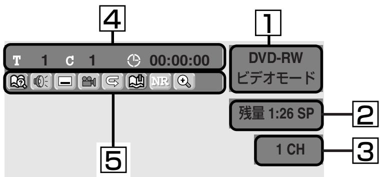
DVD再生のヒント

DVDディスクの内容はふつういくつかのタイトルに分かれています。タイトルはさらにチャプターに分かれています。



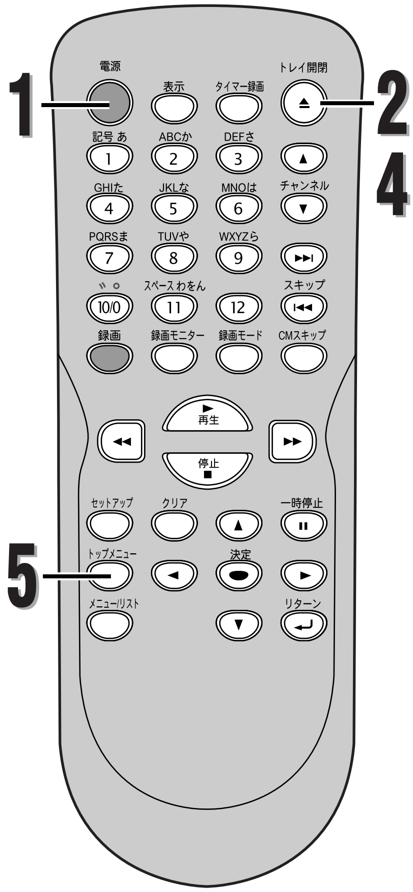
ディスプレイメニュー画面

表示ボタンを押すとディスクに関する情報と設定可能なアイコンがテレビ画面に表示されます。



1. ディスクの種類と録画方式を表示します。
2. 録画モードと残りの録画可能時間を表示します。
3. 現在のチャンネル番号を表示します。再生時には、再生画像のビットレートを表示します。
4. タイトル番号、チャプター番号、ディスク再生の経過時間を表示します。

5. 各アイコンの意味：
- **：サーチ**
- **：音声**
- **：字幕**
- **：アングル（VRモードを除く）**
- **：繰り返し**
- **：マーカー**
- **：ノイズリダクション/黒レベル**
- **：ズーム**



基本再生

再生

DVD-R　Video DVD-RW　VR DVD-RW

1 リモコンまたは本機前面の電源ボタンを押す

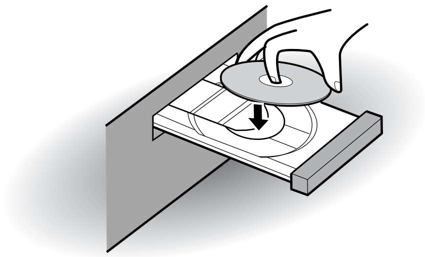
- DVDディスクを再生しているときは、テレビの電源を入れ、本機が接続されている入力を必ず選んでください。

2 トレイ開閉ボタンを押してディスクトレイを開ける

- ディスクトレイが開きます。

3 再生するディスクをトレイにのせる

- ラベル面を上にして、ディスクがトレイのくぼみに正しくセットされているか確認してください。

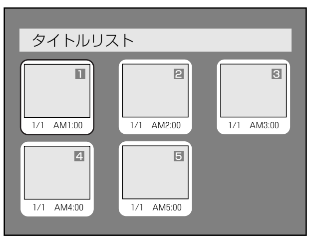


4 トレイ開閉ボタンを押してディスクトレイを閉じる

5 トップメニューボタンを押してタイトルリストを表示する

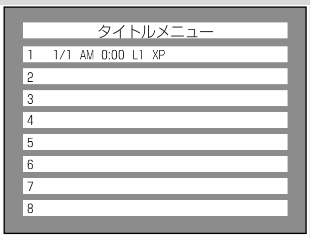
- VRモードの場合はメニュー／リストボタンを押して“オリジナル”と“プレイリスト”を変えることができます。

ビデオモード：

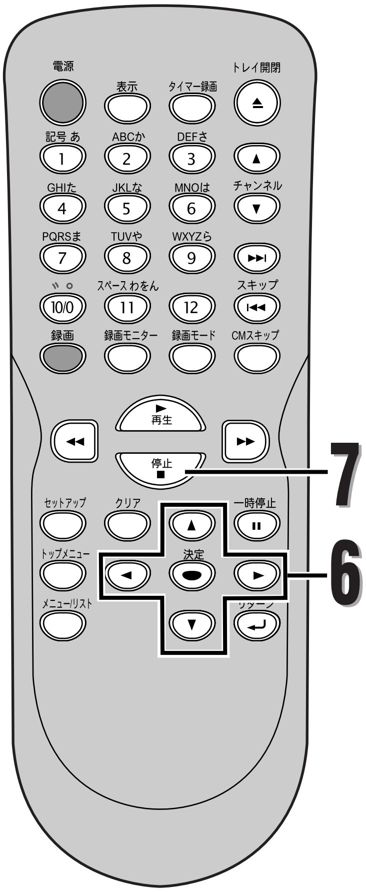


ちょっと一言！

- 既にファイナライズされたDVD-R（ビデオモード）とDVD-RW（ビデオモード）では、タイトルリストの画面のかわりにタイトルメニューが表示されます。

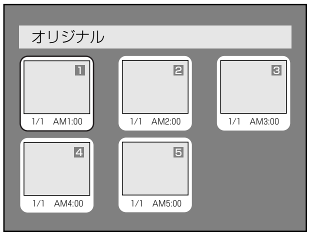


- ディスクの再生を停止したところから再び再生することができます。（リジューム再生）
リジューム再生について詳しくは71ページをご参照ください。
- ディスクによっては自動的に再生が始まるものがあります。

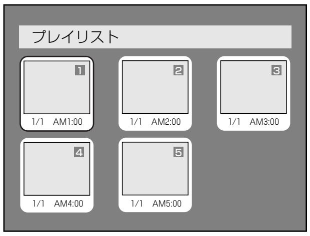


基本再生（つづき）

VRモード：



↕ メニュー/リストボタン



6 ▲/▼/◀/▶ ボタンを押して、好みのタイトルを選択し、決定ボタンを押す

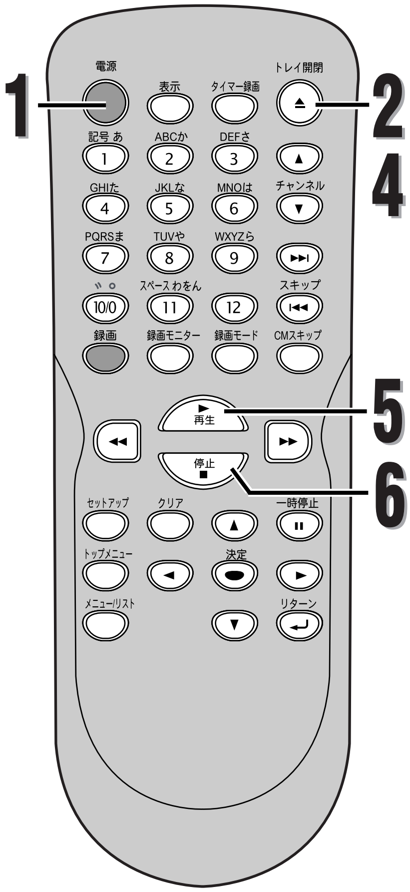
- 再生が始まります。

7 再生を停止するには、停止ボタンを押す

- ディスクを取り出すときは、トレイ開閉ボタンを押してディスクトレイを開け、本機の電源を切る前にディスクを取り出してください。

基本再生（つづき）

DVD-V　CD



1 リモコンまたは本機前面の電源ボタンを押す

- DVDディスクを再生しているときは、テレビの電源を入れ、本機が接続されている入力を必ず選んでください。

2 トレイ開閉ボタンを押してディスクトレイを開ける

- ディスクトレイが開きます。

3 再生するディスクをトレイにのせる

- ラベル面を上にして、ディスクがトレイのくぼみに正しくセットされているか確認してください。

4 トレイ開閉ボタンを押してディスクトレイを閉じる

5 再生ボタンを押して再生を始める

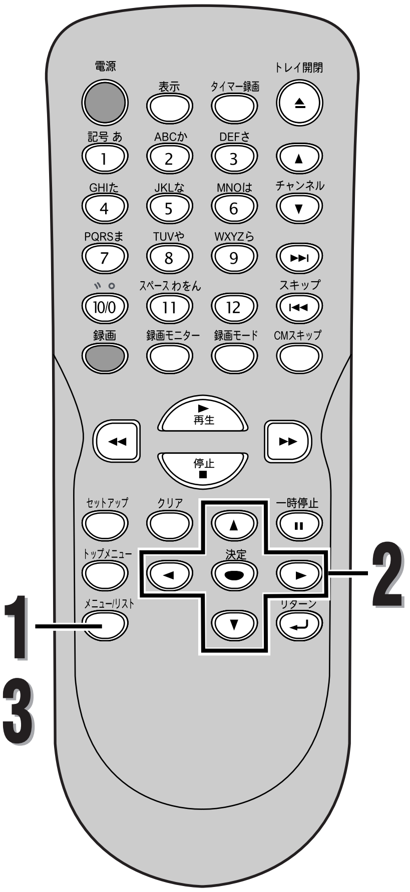
- 再生が始まります。

DVDビデオディスクを再生しているときは、メニュー画面が表示される場合があります。ディスクメニューについて詳しくは69ページをご参照ください。

6 再生を停止するには、停止ボタンを押す

ちょっと一言！

- ディスクによっては自動的に再生が始まるものがあります。



基本再生（つづき）

ディスクメニューを使ってディスクを再生する

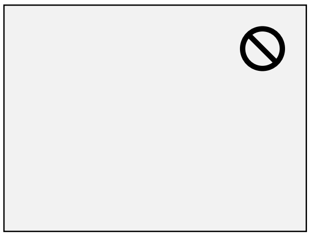
DVD-V

DVDディスクには、内容についての記述や再生方法の設定を変更するためのディスクメニューが含まれているものがあります。例えば、字幕言語、特典映像、チャプター選択に関する選択画面が表示されるものがあります。
これらはしばしば再生を始めると自動的に表示されます。表示されない場合はメニュー/リストボタンを押して表示させることができます。

1 **メニュー/リストボタンを押す**

● DVDディスクメニューが表示されます。

DVDにディスクメニューが含まれていない場合は、⊘がテレビ画面に表示されます。



2 **▲/▼/◀/▶ ボタンを押して項目を選択し、決定ボタンを押して確認する**

● お好みの機能をすべて設定するか、メニューからディスクを再生し始めるまでこの手順を続けます。

メニュー/リストボタン：
DVDディスクメニューを表示します。表示される内容はディスクによって異なります。

▲/▼/◀/▶ ボタン
画面でカーソルを動かします。

決定ボタン：
メニュー項目で強調されているものを選択します。

数字ボタン：
番号のついたメニュー項目を選択します。（一部のディスクのみ有効）（つづけて決定ボタンを押します）

3 **メニュー/リストボタンを押してメニューを終了する**

ちょっと一言！

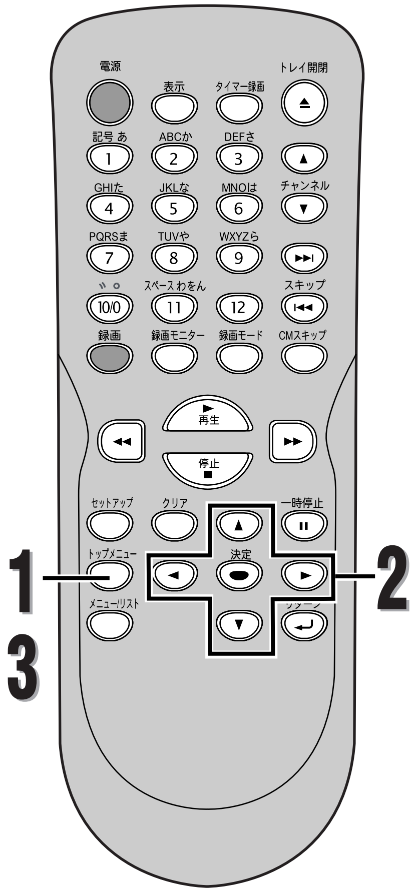
● メニューはディスクによって変わります。詳細はディスクに付属の解説をご参照ください。

基本再生（つづき）

タイトルメニューを使ってディスクを再生する

DVD-V

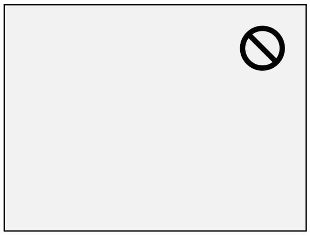
DVDによっては、タイトルメニューを含んでいるものがあります。タイトルメニューの中から希望するタイトルを選択することができます。



1 **トップメニューボタンを押す**

- タイトルメニュー画面が表示されます。

ディスクにタイトルメニューが含まれていない場合は、⊘がテレビ画面に表示されます。



2 **▲/▼/◀/▶ ボタンを押して再生するタイトルを選択し、決定ボタンを押して確認する**

- 選択したタイトルの再生がはじまります。

トップメニューボタン：
ディスクに含まれるDVDディスクの“タイトルメニュー”を表示します。

▲/▼/◀/▶ ボタン
画面でカーソルを動かします。

決定ボタン：
メニュー項目で強調されているものを選択します。

数字ボタン：
番号のついたメニュー項目を選択します。（一部のディスクのみ有効）（つづけて決定ボタンを押します）

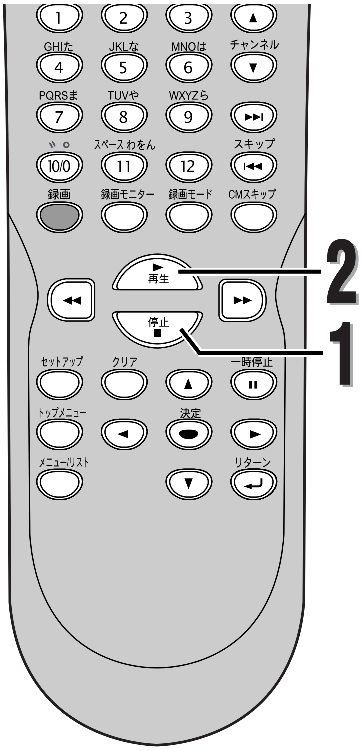
3 **トップメニューボタンを押してメニューを終了する**

ちょっと一言！

- 一部のDVDではトップメニューボタンが使えない場合があります。
- メニューはディスクによって変わります。詳細はディスクに付属の解説をご参照ください。

応用再生

リジューム再生

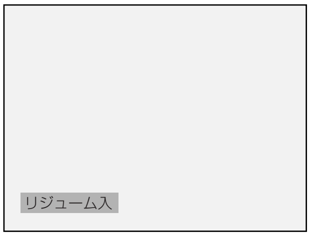


DVD-V　DVD-R　Video DVD-RW　VR DVD-RW　CD

最後にディスクの再生を停止したところからつづけて再生することができます。

1 再生中に、停止ボタンを押す

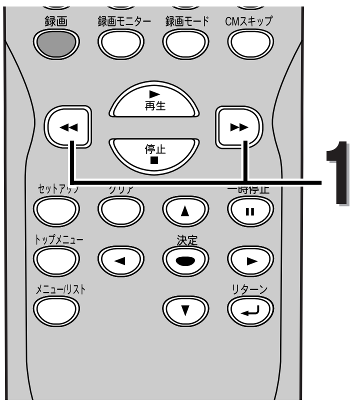
- リジュームメッセージが表示されます。



2 再生ボタンを押す

- 数秒後、最後に停止したポイントからつづけて再生します。本機の電源を切っても同じポイントからつづけて再生することができます。
- リジューム再生をキャンセルして最初からディスクの再生を始めるには、再生停止中にもう一度停止ボタンを押します。

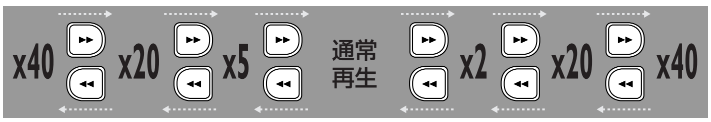
早送り/早戻し



DVD-V　DVD-R　Video DVD-RW　VR DVD-RW　CD

1 再生中に、▶▶ ボタンまたは ◀◀ ボタンを押す

- ▶▶ ボタンまたは ◀◀ ボタンを押すたびに、再生速度が以下のように変わります。（DVDでは音声設定で“2倍速再生時の音声”の設定が“入”になっている場合のみ2倍速再生に音声が出ます。）



- 音楽用CDの場合、再生速度は8倍に固定され、音声がでます。
- 通常の再生速度に戻すには、再生ボタンを押してください。
- 本体で操作するときは、スキップボタン（|◀◀/◀◀または▶▶/▶▶|）を2秒以上押します。2秒以上押すたびに再生速度が変わります。

ちょっと一言！

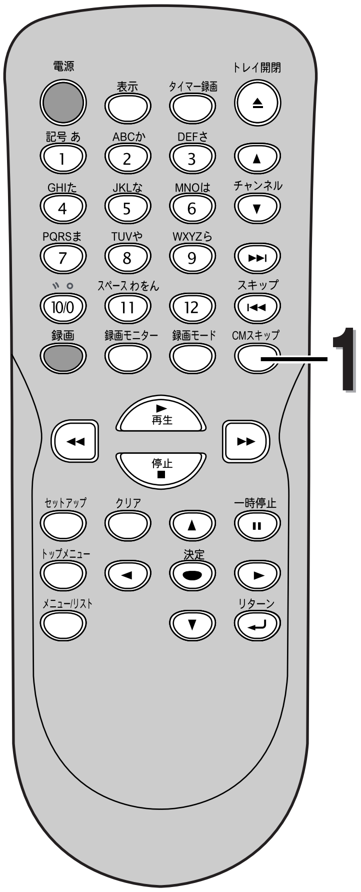
- 早送り/早戻しの再生速度は、以下のようなアイコンで表示されます。
  早送り（目安の速度）
  ×2：▶▸
  ×20：▶▸▸
  ×40：▶▸▸▸
  早戻し（目安の速度）
  ×5：▶◂
  ×20：▶◂◂
  ×40：▶◂◂◂

応用再生（つづき）

再生中にテレビコマーシャルをスキップする

DVD-R　Video DVD-RW　VR DVD-RW

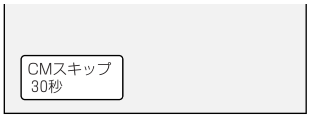
CMスキップボタンを押すとテレビコマーシャルをスキップすることができ、中断することなく録画された番組を楽しむことができます。



1 再生中に、CMスキップボタンを押す

- CMスキップボタンを押したところから30秒後の再生が始まります。
  CMスキップボタンを繰り返し押すと30秒ずつ180秒までスキップされる間隔をのばすことができます。

例：　CMスキップボタンを1回押す



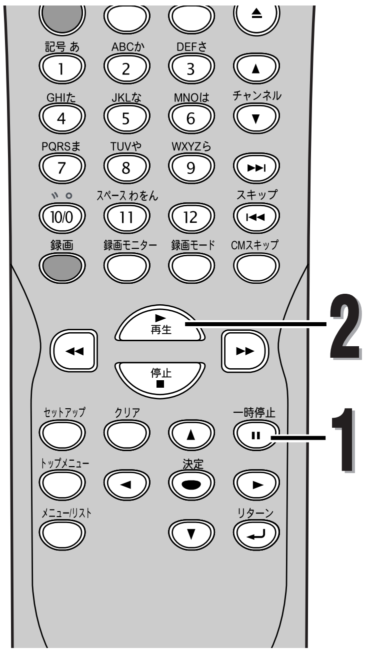
（30秒進みます）



再生が自動的に再開されます。

一時停止

DVD-V　DVD-R　Video DVD-RW　VR DVD-RW　CD



1 再生中に、一時停止ボタンを押す

- 再生が一時停止し、消音されます。

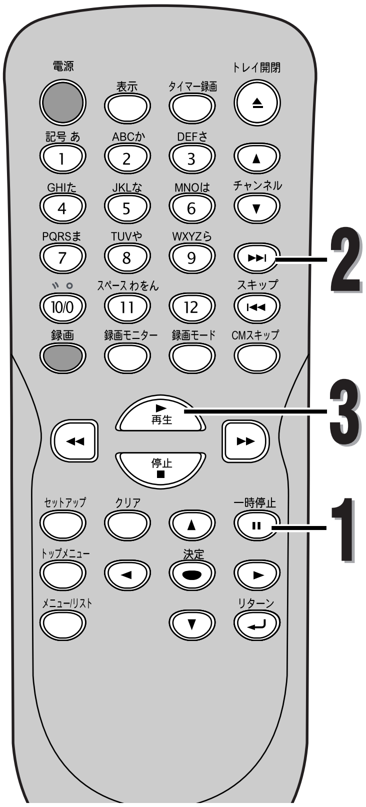


2 再生ボタンを押し、再生をつづける

応用再生（つづき）

コマ送り再生

DVD-V　DVD-R　Video DVD-RW　VR DVD-RW



1 再生中に、一時停止ボタンを押す

- 再生が一時停止し、消音されます。



2 スキップ ▶▶I ボタンを繰り返し押す

- 再生は音声がでないままボタンを押すごとに1コマ（または1ステップ）前に進みます。

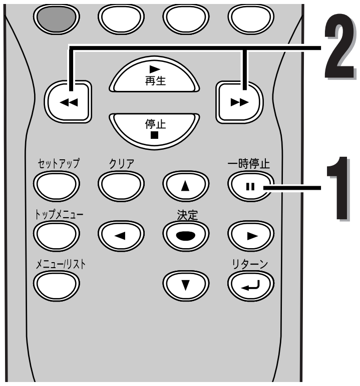
逆コマ送りするには：

- 繰り返しスキップ I◀◀ ボタンを押します。ボタンを押すごとに、再生は1コマずつ戻ります。

3 再生ボタンを押して再生を再開する。

スロー再生

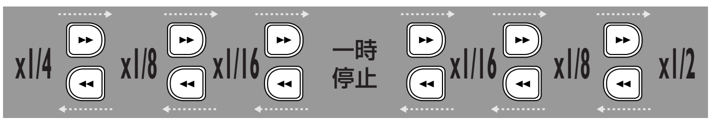
DVD-V　DVD-R　Video DVD-RW　VR DVD-RW



1 再生中に、一時停止ボタンを押す

2 ▶▶ ボタンまたは ◀◀ ボタンを押す

- ▶▶ ボタンまたは ◀◀ ボタンを押すたびに、再生速度は以下のように変わります。（音声は消音のままです。）



- 通常の再生速度に戻すには、再生ボタンを押します。
- 本体で操作するときは、スキップボタン（I◀◀/◀◀または▶▶/▶▶I）を2秒以上押します。2秒以上押すたびに再生速度が変わります。

ちょっと一言！

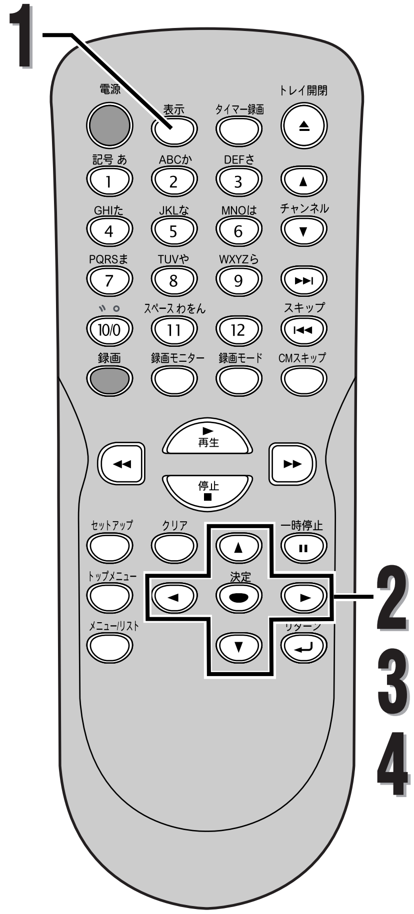
- スロー送り/スロー戻しの再生速度は、以下のようなアイコンで表示されます。
  スロー送り（目安の速度）
  ×1/16：I▶▸
  ×1/8：I▶▸▸
  ×1/2：I▶▸▸▸
  スロー戻し（目安の速度）
  ×1/16：I▶◂
  ×1/8：I▶◂◂
  ×1/4：I▶◂◂◂

再生する
応用再生

応用再生（つづき）

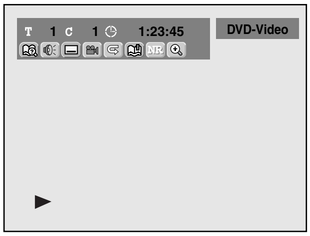
ズーム再生

DVD-V　DVD-R　Video DVD-RW　VR DVD-RW



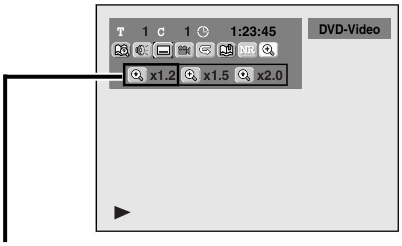
1 **再生中に、表示ボタンを押す**

- ディスプレイメニューが表示されます。



2 **◄ / ► ボタンを押して 🔍 アイコンを選択し、決定ボタンを押す**

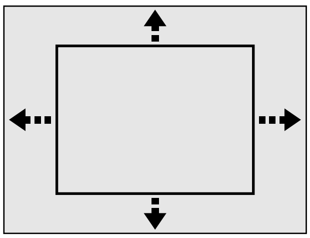
- ズームメニュー画面が表示されます。



4つの選択肢（×1.0、×1.2、×1.5、×2.0）から、現在の設定以外のズーム率が表示されます。

3 **◄/► ボタンを押して好みのズーム率を選択し、決定ボタンを押す**

- ズーム領域が表示されます。



4 **▲/▼/◄/► ボタンを押して好みのズーム位置を選択し、決定ボタンを押す**

- ズーム再生が始まります。

ちょっと一言！

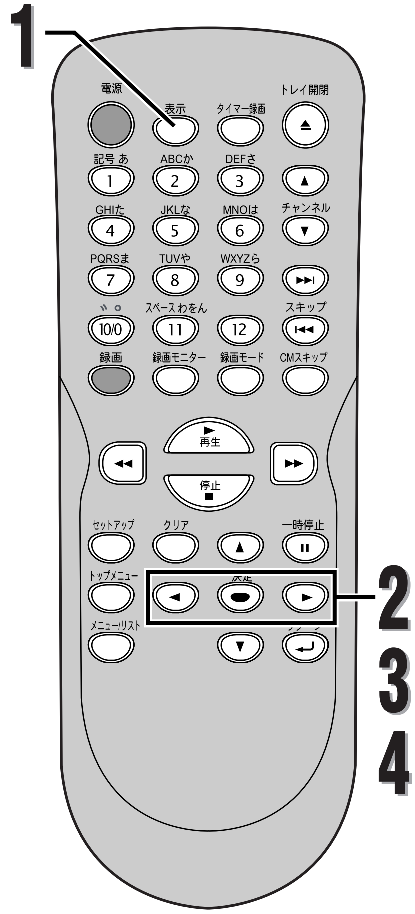
- リターンボタンを押すと1つ前の項目に戻ります。
- 現在の画面サイズよりも小さい倍率を選んだ場合、ズーム領域は表示されません。
- ズーム機能を取り消すには、◄/►ボタンで×1.0を選択し、決定ボタンを押してください。

応用再生（つづき）

マーカー設定

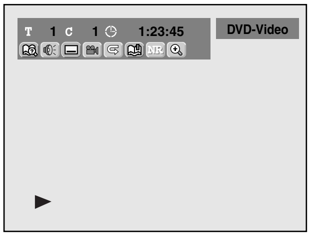
DVD-V DVD-R Video DVD-RW VR DVD-RW CD

マーカー機能を使って、指定した箇所をすばやく頭出しすることができます。



1 再生中に、表示ボタンを押す

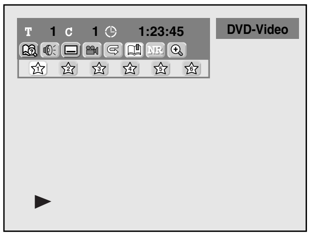
- ディスプレイメニューが表示されます。



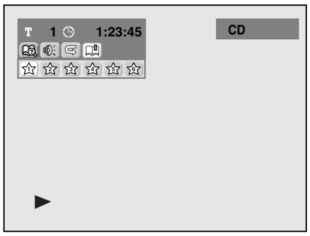
2 ◀/▶ ボタンを押して 📖 アイコンを選択し、決定ボタンを押す

- マーカー設定画面が表示されます。

DVDビデオのとき



CDのとき



3 ◀/▶ ボタンを押して好みのマーカー番号を選択する

- マーカーを付けたい箇所で、決定ボタンを押す

4 あとでマーカーに戻るには、◀/▶ ボタンを押して頭出ししたいマーカー番号を選択し、決定ボタンを押す

ちょっと一言!

- リターンボタンを押すと1つ前の項目に戻ります。
- マーカーを消去するには、消去したいマーカー番号を選択し、クリアボタンを押します。
- 以下の操作をすると、すべてのマーカーが消去されます。

ーディスクトレイを開く。
ー電源を切る。
ー録画のできるディスクに録画する。
ーオリジナルとプレイリストのモードを切り換える。（VRモード）

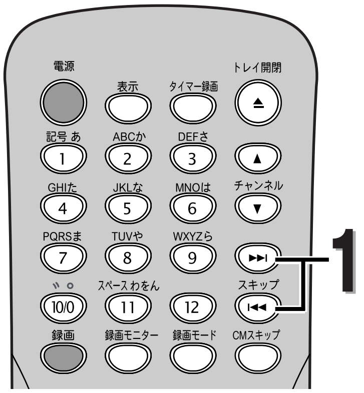
- マーカーは6個まで設定することができます。

サーチ

タイトル／チャプターサーチ

DVD-V　DVD-R　Video DVD-RW　VR DVD-RW

スキップ ⏮ / ⏭ ボタンを使う

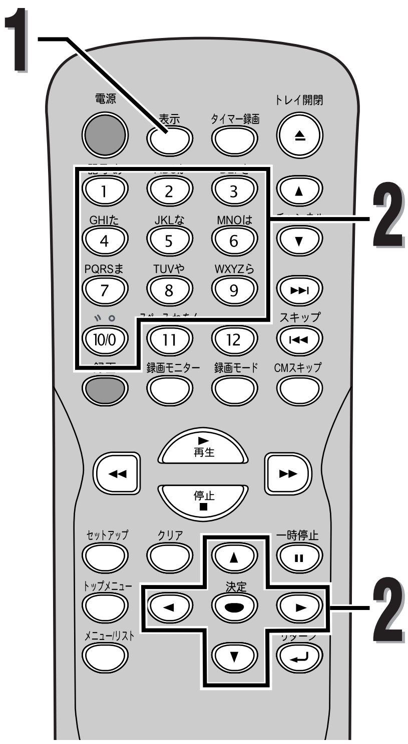


1

再生中に、スキップ ⏭ ボタンを押すと現在のタイトルまたはチャプターを飛び越して次に移動する

- 1 回押すごとにタイトルまたはチャプターがひとつ先に進みます。
- スキップ ⏮ ボタンを 1 回押すと、現在のタイトルまたはチャプターの先頭に戻ります。さらに押すと前のタイトルまたはチャプターに戻ります。

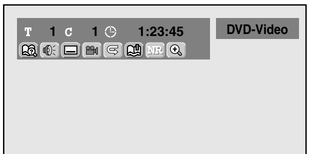
表示ボタンを使う



1

再生中に、表示ボタンを押す

- ディスプレイメニュー画面が表示されます



2

◀/▶ ボタンを押して アイコンを選択し、決定ボタンを押す

- タイトルの場合、Tの“番号”が強調されます。

タイトル：

▲/▼ ボタンまたは数字ボタンを押してサーチするタイトル番号を入力し、決定ボタンを押す

タイトルサーチが始まります。

チャプター：

チャプターの場合、▶ ボタンを押して、カーソルをCの“番号”に移動させます。

▲/▼ ボタンまたは数字ボタンを使ってサーチするチャプター番号を入力し、決定ボタンを押す

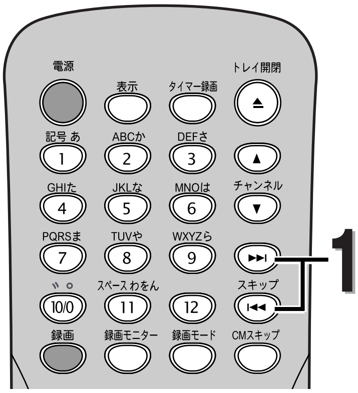
チャプターサーチが始まります。

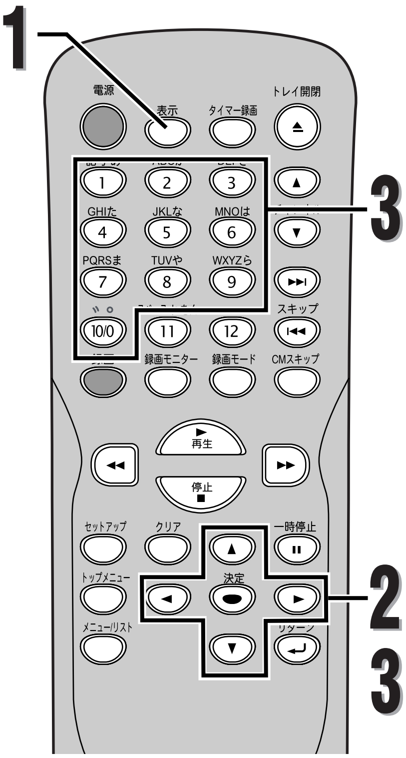
ちょっと一言！

- リターンボタンを押すと1つ前の項目に戻ります。

数字ボタンを使う場合…

- 10/0 ボタンを押すと“0”が入力されます。“10”を入力するには 1 ボタンを押したあと、続けて 10/0 ボタンを押します。





サーチ（つづき）

トラックサーチ



スキップ ⏮ / ⏭ ボタンを使う

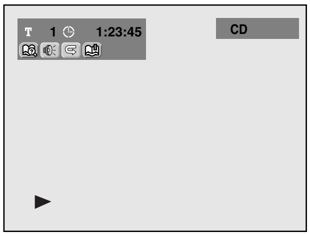
1 再生中に、スキップ ⏭ ボタンを押すと現在のトラックを飛び越して次に移動する

- 1回押すごとにトラックがひとつ先に進みます。
- スキップ ⏮ ボタンを1回押すと、現在のトラックの先頭に戻ります。さらに押すと前のトラックに戻ります。

表示ボタンを使う

1 再生中に、表示ボタンを押す

- ディスプレイメニュー画面が表示されます



2 ◀/▶ ボタンを押して アイコンを選択し、決定ボタンを押す

- トラックの場合、Tの“番号”が強調されます。

3 ▲/▼ ボタンまたは数字ボタンを押してサーチするトラック番号を入力し、決定ボタンを押す

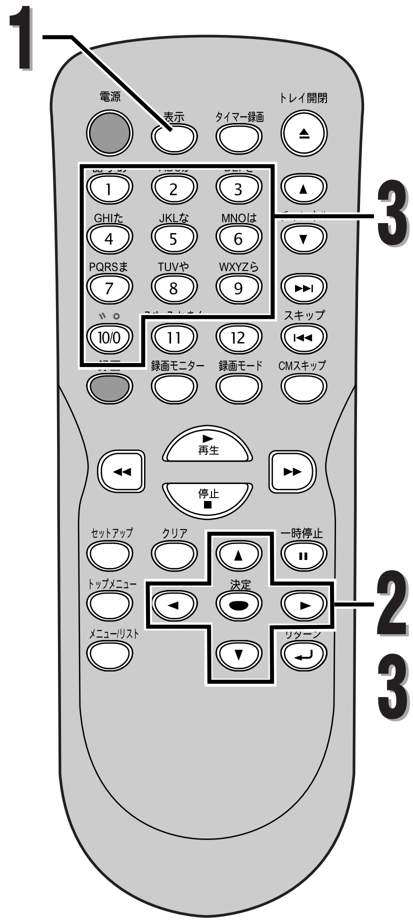
- トラックサーチが始まります。

ちょっと一言!

- リターンボタンを押すと1つ前の項目に戻ります。

数字ボタンを使う場合…

- 10/0 ボタンを押すと“0”が入力されます。“10”を入力するには 1 ボタンを押したあと、続けて 10/0 ボタンを押します。



サーチ（つづき）

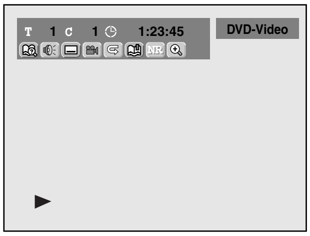
タイムサーチ

DVD-V　DVD-R　Video DVD-RW　VR DVD-RW　CD

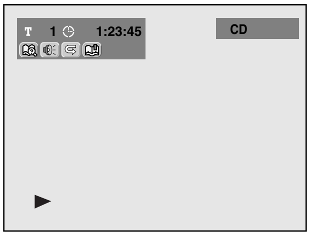
1 **再生中に、表示ボタンを押す**

- ディスプレイメニュー画面が表示されます。

DVDビデオのとき



CDのとき



2 **◀/▶ ボタンを押して 🔍アイコンを選択し、決定ボタンを押す**

- タイトルまたはトラックの場合、Tの“番号”が強調されます。
- ▶ ボタンを押して、カーソルを入力したい桁へ移動させます。

3 **▲/▼ ボタンまたは数字ボタンを押してサーチする時間を入力し、決定ボタンを押す**

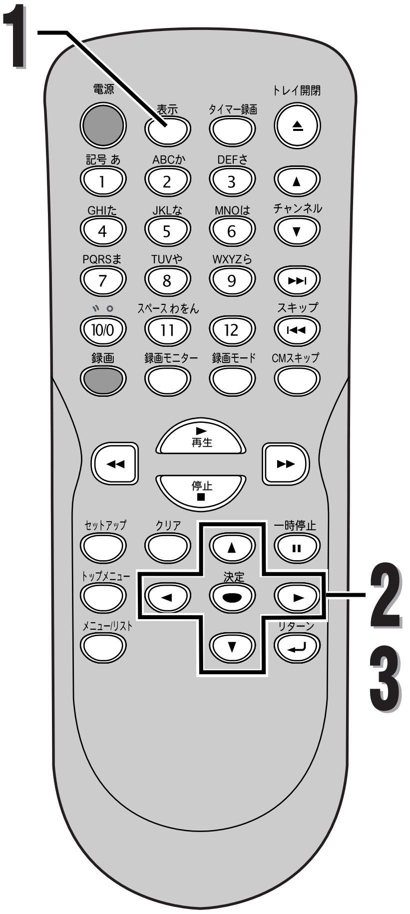
- タイムサーチが始まります。

ちょっと一言!

- リターンボタンを押すと1つ前の項目に戻ります。
- タイムサーチ機能は同じトラックおよびタイトルの中でのみ可能です。

数字ボタンを使う場合…

- (10/0) ボタンを押すと“0”が入力されます。“10”を入力するには (1) ボタンを押したあと、続けて (10/0) ボタンを押します。



リピート／ランダム／プログラム再生

リピート再生

DVD-V　DVD-R　Video DVD-RW　VR DVD-RW　CD

1 再生中に、表示ボタンを押す

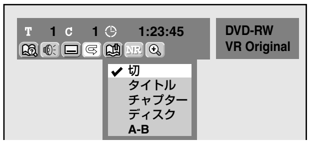
- ディスプレイメニュー画面が表示されます。



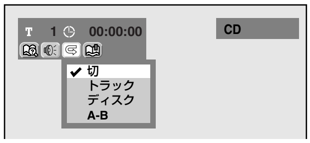
2 ◀/▶ ボタンを押して アイコンを選択し、決定ボタンを押す

- リピートメニュー画面が表示されます。

DVD-RW VRモードのとき



CDのとき



3 ▲/▼ ボタンを使ってリピートの項目を選び、決定ボタンを押す

- 選択したリピート再生が始まります。

タイトル：
現在のタイトルが繰り返し再生されます。(DVDのみ)

チャプター：
現在のチャプターが繰り返し再生されます。(DVDのみ)

ディスク：
現在のディスクが繰り返し再生されます。(CD、DVD-RW(VRモードのみ))

A-B：
A-B間が繰り返し再生されます。
A-Bが強調されている間に決定ボタンを押すと開始点(A)が決まります。もう一度決定ボタンを押すと、終了点(B)が決まります。

トラック：
現在のトラックが繰り返し再生されます。(CDのみ)

ちょっと一言！

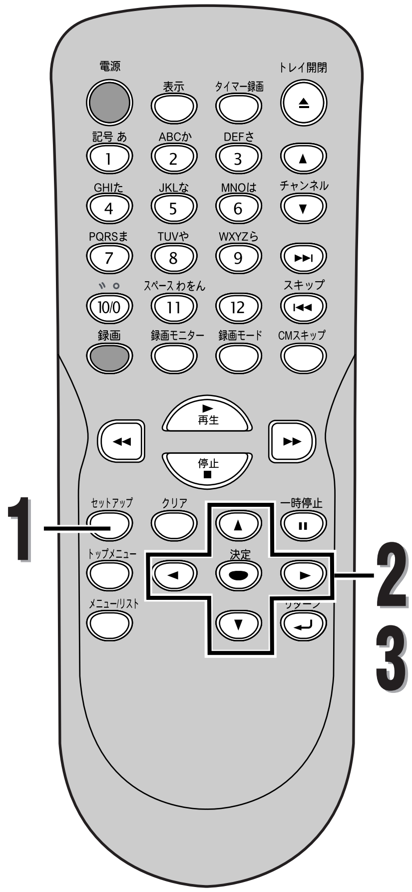
- リターンボタンを押すと1つ前の項目に戻ります。
- A-Bリピート再生は現在のタイトル（DVDの場合）および現在のトラック（音楽用CDの場合）の中でのみ設定することができます。
- リピート再生を取り消すには、停止するか手順3で切を選択します。

リピート／ランダム／プログラム再生（つづき）

ランダム再生

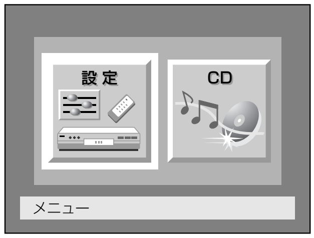
CD

この機能ではオリジナルの順番で再生するのではなく、ディスクを順不同に再生することができます。ランダム再生を行うには、まず、ディスクを停止して、手順1～3を行ってください。



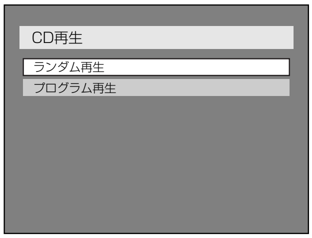
1 セットアップボタンを押す

- 「設定／CD」の画面が表示されます。



2 ◀/▶ ボタンを押して“CD”を選択し、決定ボタンを押す

- 「CD再生」画面が表示されます。



3 ▲/▼ ボタンを押して“ランダム再生”を選択し、決定ボタンを押す

- ランダム再生が始まります。

ちょっと一言!

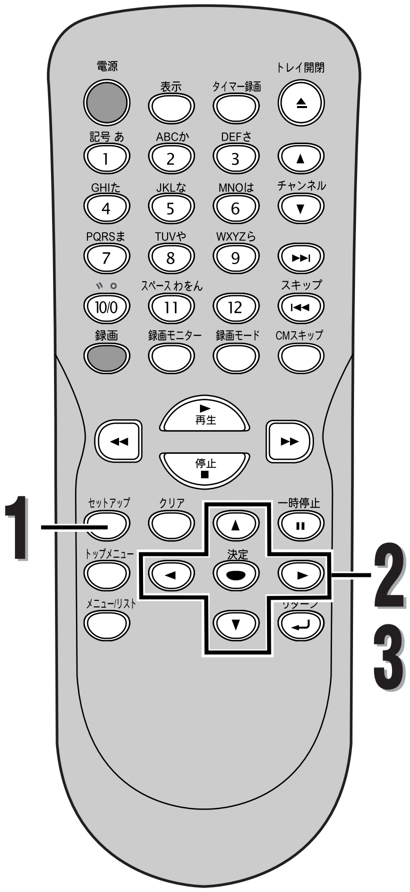
- リターンボタンを押すと1つ前の設定画面に戻ります。
- ランダム再生をキャンセルするにはランダム再生中に停止ボタンを2回押します。

リピート／ランダム／プログラム再生（つづき）

プログラム再生

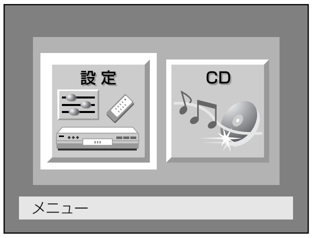
CD

好みの順番で再生するために、ディスクをプログラムすることができます。プログラム再生を行うには、まず、ディスクを停止して、手順1～5を行ってください。



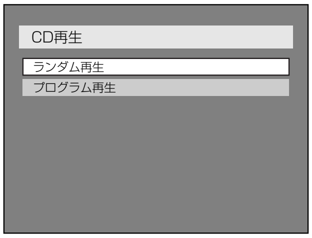
1 セットアップボタンを押す

- 「設定／CD」の画面が表示されます。



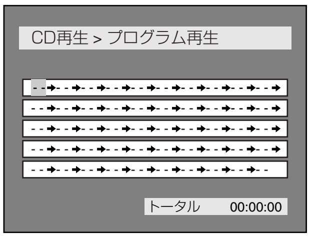
2 ◀/▶ ボタンを押して“CD”を選択し、決定ボタンを押す

- 「CD再生」画面が表示されます。



3 ▲/▼ ボタンを押して“プログラム再生”を選択し、決定ボタンを押す

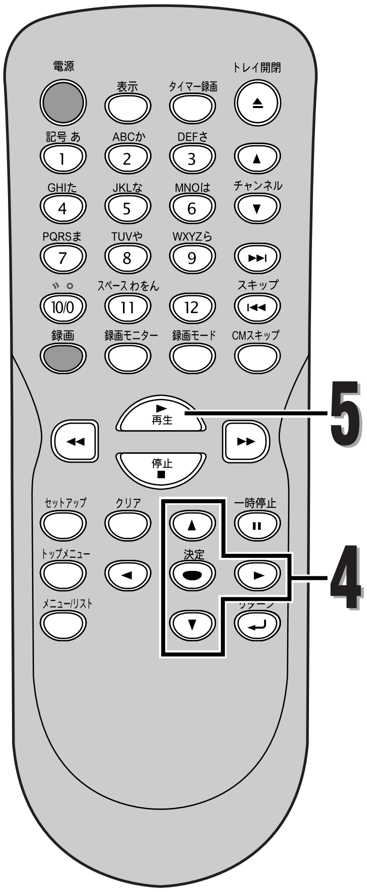
- 「プログラム再生」画面が表示されます。



ちょっと一言！

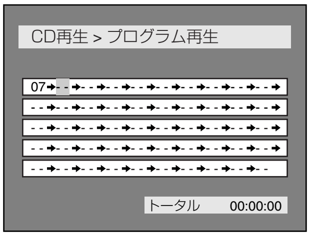
- リターンボタンを押すと1つ前の設定画面に戻ります。
- 選択したトラックを削除するには、クリアボタンを押します。
- プログラムは50個まで設定できます。
- プログラム再生をキャンセルするには、プログラム再生中に停止ボタンを2回押します。

リピート／ランダム／プログラム再生（つづき）



4 ▲/▼ ボタンを押してトラックを選択し、決定ボタンか ▶ ボタンを押す

- カーソルが次に移動します。

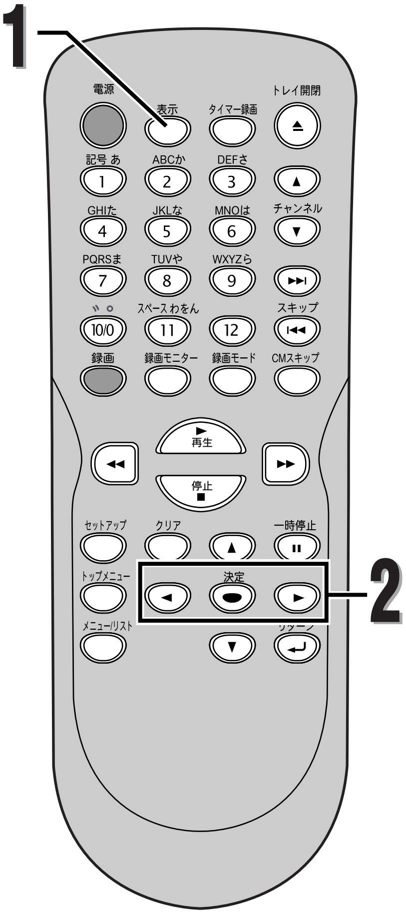


5 再生ボタンを押してプログラム再生を始める

- プログラム再生が始まります。

音声と映像の設定を変更する

再生しているディスクの内容によっては、好みに応じて音声と映像の設定を選択することができます。



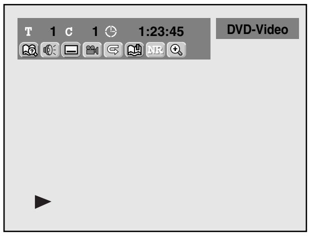
音声（言語）を切り換える

DVD-V　VR DVD-RW

２つ以上の音声（言語：異なる言語の場合があります）が記録されたDVDビデオディスクを再生している場合、再生中に音声（言語）を切り換えることができます。
主音声と副音声の両方が入っているVRモードで記録されたDVD-RWディスクでは、主音声、副音声、主：副（左に主音声、右に副音声）を切り換えることができます。

1 再生中に表示ボタンを押す

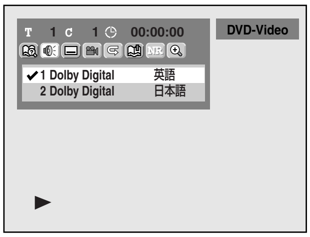
● ディスプレイメニュー画面が表示されます。



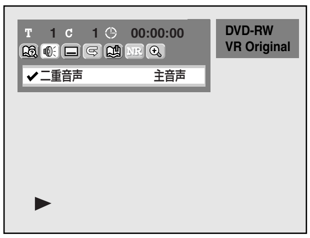
2 ◄/►ボタンを押して アイコンを選択し、決定ボタンを押す

● 音声メニュー画面が表示されます。

<DVDビデオ>



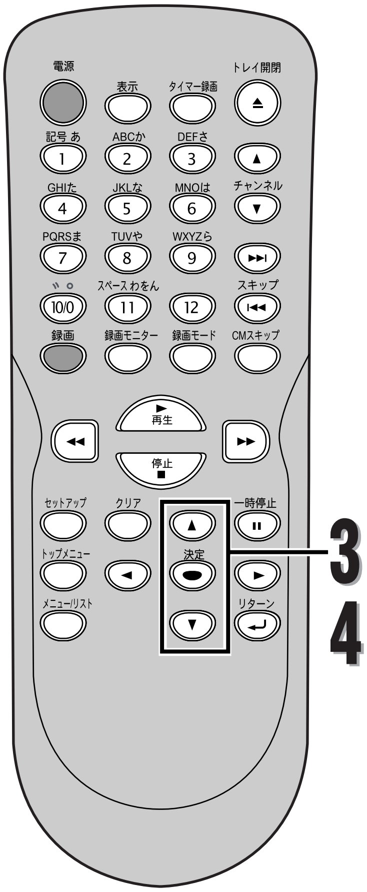
<DVD-RW　VRモード>



ちょっと一言！

- リターンボタンを押すと1つ前の項目に戻ります。
- ディスクによっては音声（言語）の変更はディスクメニューからしかできない場合があります。ディスクメニューを表示するにはトップメニューボタンまたはメニュー／リストボタンを押してください。
- VRモードで記録されたDVD-RWの中には主音声と副音声の両方が入っているものがあります。このとき、主音声、副音声、主：副（左に主音声、右に副音声）を切り換えることができます。
- ビデオモードでは主音声と副音声を同時に記録することはできません。ディスクに記録したい音声は、40～41ページの録画音声設定で設定してください。
- 音声（言語）には、“日本語”や“英語”の他に、4桁の言語コードで表示される場合があります。詳しくは126ページを参照してください。

音声と映像の設定を変更する（つづき）



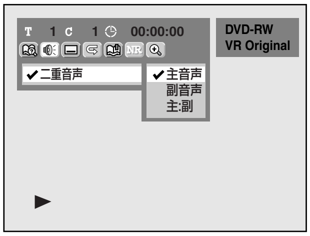
3

▲/▼ ボタンを押して好みの音声（言語）を選択し、決定ボタンを押す

<DVDビデオ>

- 音声（言語）が切り換わります。

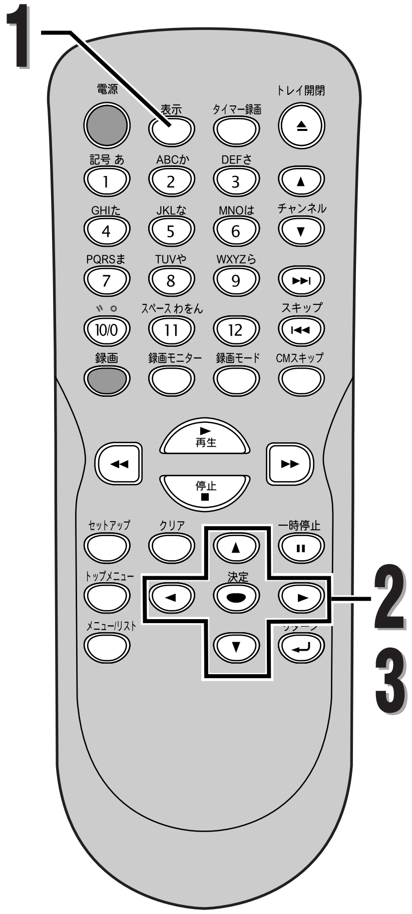
<DVD-RW　VRモード>



4

▲/▼ ボタンを押して好みの音声チャンネルを選択し、決定ボタンを押す

- 音声チャンネルが切り換わります。



音声と映像の設定を変更する（つづき）

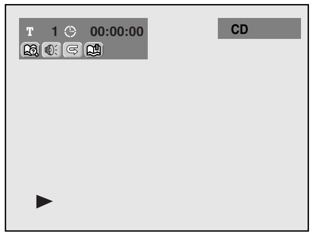
CD

音楽用CDを再生しているときは、ステレオ、左チャンネルのみ、右チャンネルのみを切り換えることができます。

1

再生中に表示ボタンを押す

- ディスプレイメニュー画面が表示されます。



2

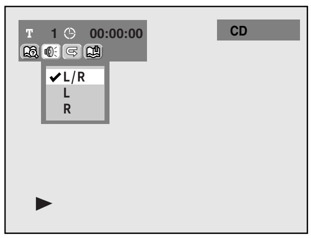
◀/▶ ボタンを押して アイコンを選択し、決定ボタンを押す

- 音声メニュー画面が表示されます。

3

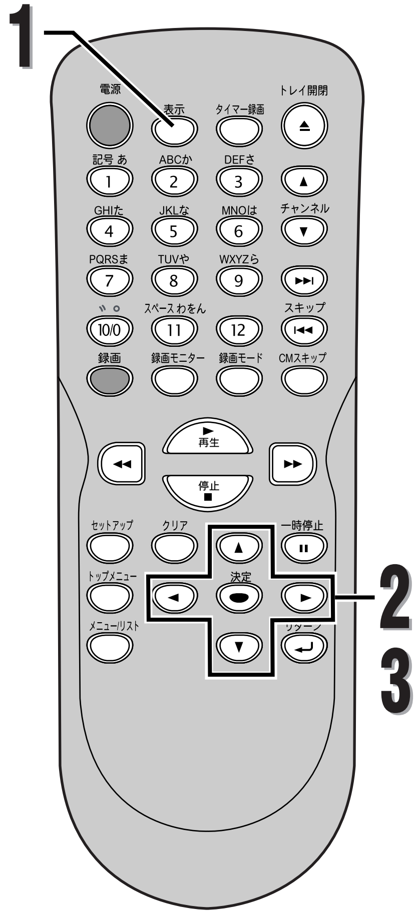
▲/▼ ボタンを押して好みの音声チャンネルを選択し、決定ボタンを押す

- 音声チャンネルが切り換わります。



ちょっと一言!

- リターンボタンを押すと1つ前の項目に戻ります。



音声と映像の設定を変更する（つづき）

字幕を切り換える

DVD-V　VR DVD-RW

DVDビデオディスクの中には、複数の言語の字幕が記録されているものがあります。通常切り換え可能な字幕言語についてはディスクのパッケージに記載されています。また、字幕言語は再生中に切り換えることができます。

1 再生中に表示ボタンを押す

- ディスプレイメニュー画面が表示されます。



2 ◄/► ボタンを押して字幕アイコンを選択し、決定ボタンを押す

- 字幕メニュー画面が表示されます。



3 ▲/▼ ボタンを押して好みの字幕言語を選択し、決定ボタンを押す

- 選択された字幕言語に切り換わります。
- “切”を選択すると、字幕は表示されません。

ちょっと一言！

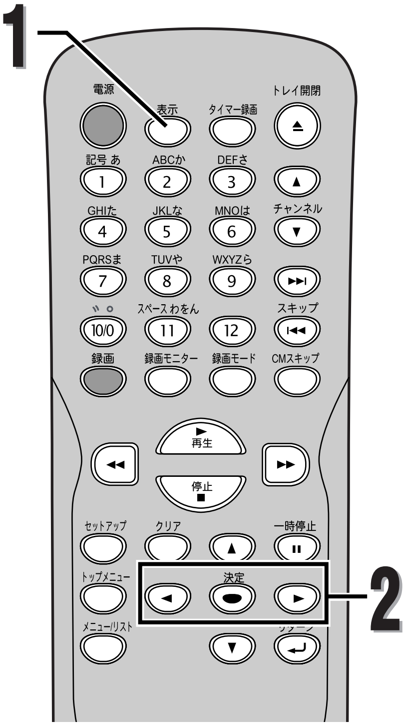
- リターンボタンを押すと1つ前の項目に戻ります。
- ディスクによっては字幕の変更はディスクメニューからしかできない場合があります。ディスクメニューを表示するにはトップメニューボタンまたはメニュー／リストボタンを押してください。
- 字幕言語には、“日本語”や“英語”のほかに、4桁の言語コードで表示される場合があります。詳しくは126ページを参照してください。

音声と映像の設定を変更する（つづき）

カメラアングルを切り換える

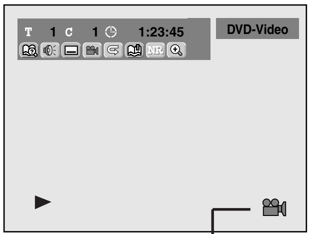
DVD-V

DVDビデオディスクには、２つ以上のアングルから場面を撮影したものがあります。詳しくはディスクのパッケージをご確認ください。マルチアングル場面が含まれている場合、パッケージにアングルアイコンがつけられています。



1 **再生中に表示ボタンを押す**

- ディスプレイメニュー画面が表示されます。



カメラアングルが切り換え可能なときはアングルアイコンが表示されます。

ちょっと一言!

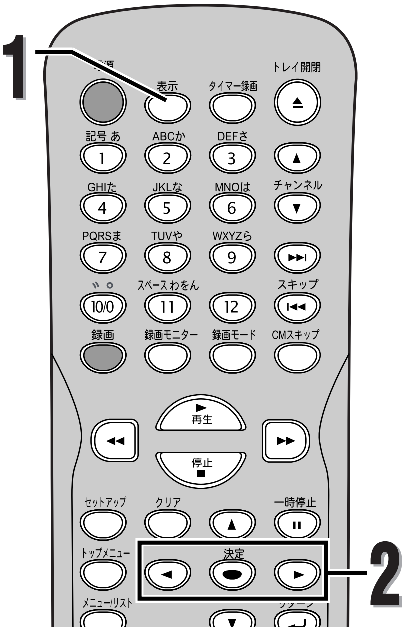
- リターンボタンを押すと1つ前の項目に戻ります。

2 **◄/► ボタンを押して アングル アイコンを選択し、決定ボタンを押す**

- 決定ボタンを押すたびにアングルが切り換わります。

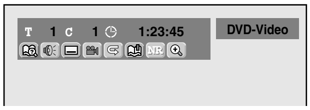
ノイズリダクション／黒レベルを設定する

DVD-V　DVD-R　Video DVD-RW　VR DVD-RW



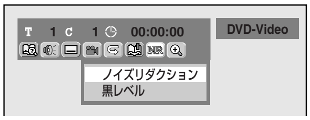
1 **再生中に表示ボタンを押す**

- ディスプレイメニュー画面が表示されます。



2 **◄/► ボタンを押して NR アイコンを選択し、決定ボタンを押す**

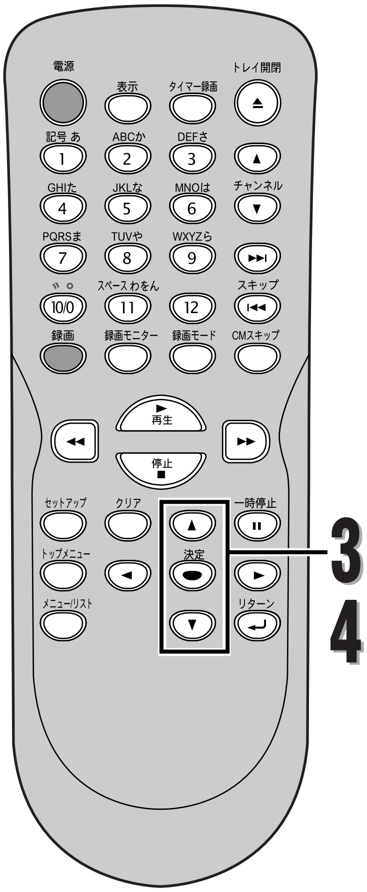
- ノイズリダクション／黒レベルメニューが表示されます。



ちょっと一言!

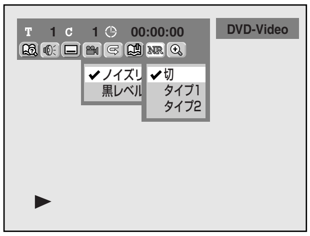
- リターンボタンを押すと1つ前の項目に戻ります。

音声と映像の設定を変更する（つづき）

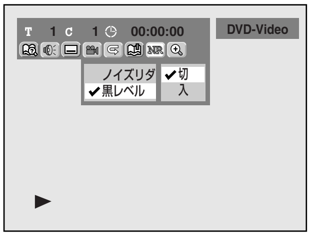


3 ▲/▼ ボタンを押して好みの項目を選択し、決定ボタンを押す

● ノイズリダクションメニューが表示されます。



● 黒レベルメニューが表示されます。



4 ▲/▼ ボタンを押して好みの設定を選択し、決定ボタンを押す

● 設定が有効になります。

● ノイズリダクションの設定
- 切 ： DVDビデオディスクのようなノイズのほとんどないディスクを再生する場合に最適です。
- タイプ１ ： 再生画像のノイズを低減します。SLPやSEPのような長時間録画モードで録画されたディスクを再生する場合に最適です。
- タイプ２ ： 再生画像のノイズを低減します。タイプ１より効果が強くなります。

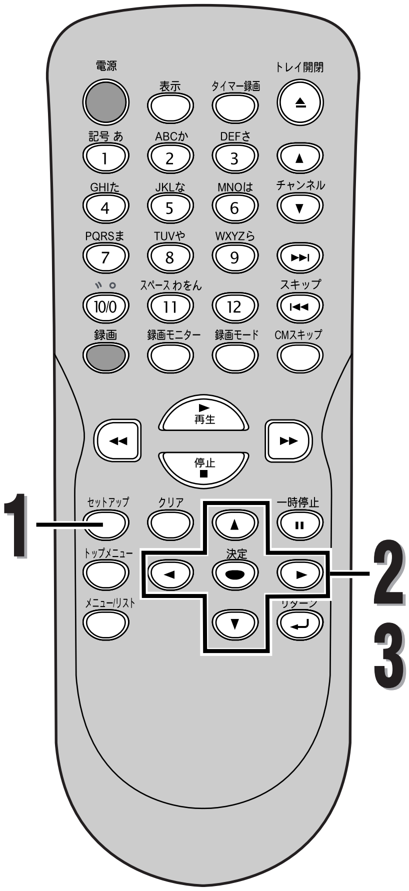
● 黒レベルの設定
- 切：標準の映像で楽しみたいときに選択します。
- 入：画面の暗いところを見やすくします。

ちょっと一言！

● ノイズリダクションを“タイプ1”または“タイプ2”に設定してXP等の高画質モードで録画されたディスクを再生すると、ノイズが発生する場合があります。このときは、ノイズリダクションを“切”に設定してください。

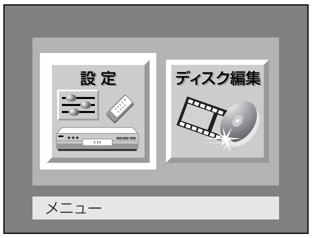
テレビ画面サイズを選択する

お手持ちのテレビ（4:3標準または16:9ワイドスクリーン）に合わせて画面の縦横比を選択することができます。
初期設定では「4:3レターボックス」が選択されています。



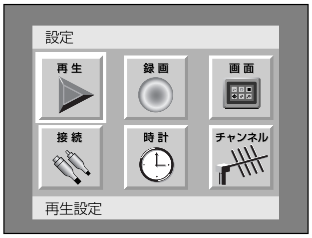
1 セットアップボタンを押す

- 「設定／ディスク編集」画面が表示されます。



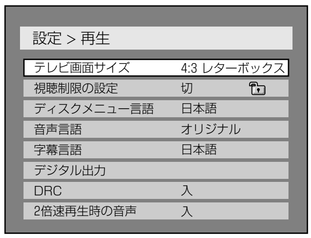
2 ◀/▶ ボタンを押して“設定”を選択し、決定ボタンを押す

- 「設定」画面が表示されます。



3 ▲/▼/◀/▶ ボタンを押して“再生”を選択し、決定ボタンを押す

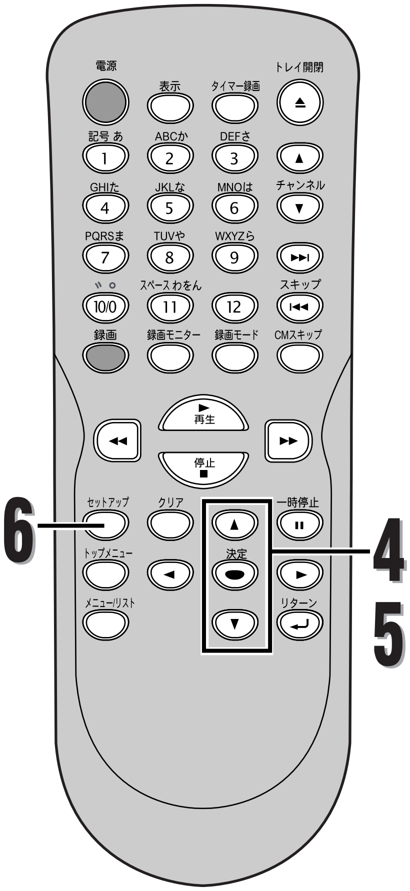
- 「設定 > 再生」画面が表示されます。



ちょっと一言！

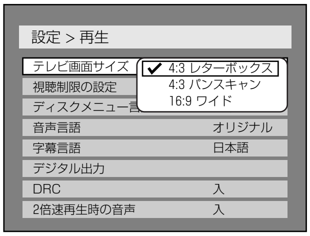
- リターンボタンを押すと1つ前の設定画面に戻ります。

テレビ画面サイズを選択する（つづき）



4 ▲/▼ ボタンを押して“テレビ画面サイズ”を選択し、決定ボタンを押す

● 選択画面が表示されます。



左下のちょっと一言！を参照してください。

5 ▲/▼ ボタンを押して好みの項目を選択し、決定ボタンを押す

6 セットアップボタンを押す

● 通常画面に戻ります。

ちょっと一言！

4:3レターボックス：
4:3標準テレビで16:9ワイド映像を見るときに、左右方向を画面いっぱいに映し、上下方向に黒い帯を表示します。

4:3パンスキャン：
4:3標準テレビで16:9ワイド映像を見るときに、上下方向を画面いっぱいに映し、左右方向を一部カットします。

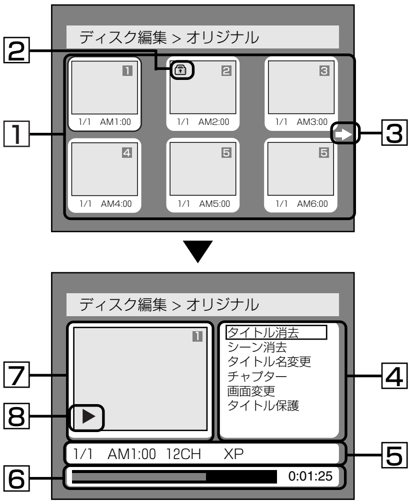
16:9ワイド：
16:9ワイドで見るときに選びます。

ディスク編集について

以下の編集機能を使い、お好みに合わせてディスクを編集することができます。

タイトルリストについて

タイトルリスト画面ではディスクに記録されたタイトルを容易にチェックすることができます。この画面から編集するタイトルを選び、お好みで容易にタイトルを編集することができます。



1. ディスクに記録されたタイトルです。タイトルにカーソルを合わせて決定ボタンを押すと編集したい項目を選ぶことができます。
2. タイトルが保護されているときに表示される保護アイコンです。
3. タイトルリストに次または前のページがあることを示す矢印アイコンです。アイコンの方向に合わせて▶または◀ボタンを押してください。
4. タイトルをお好みに合わせて編集するためのメニューです。メニューはディスクの種類と録画モードにより変わります。
5. 選択されたタイトルの詳細です。タイトル名は編集で変更することができます。
6. タイトルの経過時間表示バーです。
7. 選択されたタイトルを縮小表示します。
8. 現在のディスクの再生状態です。

ちょっと一言!

- **一度ディスクをファイナライズすると、ディスクを編集したりディスクに録画することができなくなります。(VRモードのDVD-RWディスクを除く)**
- **プレイリストはビデオモードのDVD-RディスクとDVD-RWディスクでは無効です。**
- **オリジナルタイトルを一度編集すると、元の録画には戻すことはできません。元の録画のオリジナルタイトルを残したいときは、プレイリストをお好みに合わせて編集してください。[➥ 106～115ページ]**

ビデオモードのディスクを編集する

以下の項目でビデオモードで記録されたディスクを編集することができます。一度タイトルを編集すると、元に戻すことはできません。

- タイトルを消去する[➥ 92～93ページ]
- タイトルに名前をつける [➥ 94ページ]
- チャプターマーカーを設定／消去する [➥ 95ページ]

VRモードのディスクを編集する

VRモードのディスクでは、「オリジナル」メニューまたはオリジナルから作成された「プレイリスト」メニューの編集をすることができます。

オリジナルタイトルを編集する

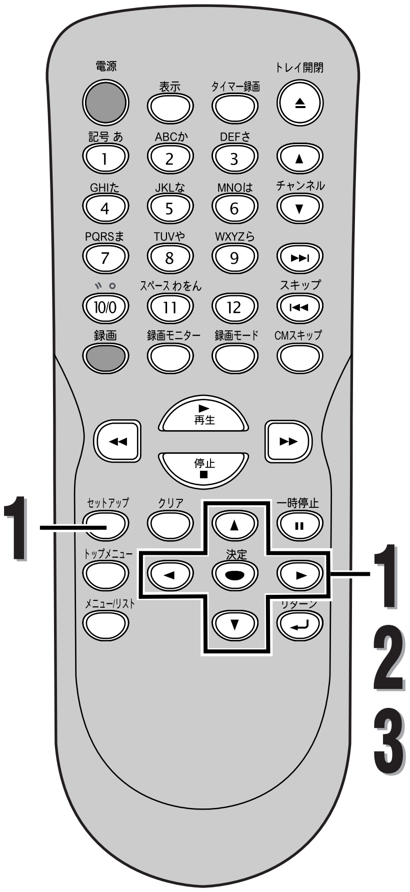
オリジナルを編集できる項目は以下のとおりです。

- タイトルを消去する[➥ 96～97ページ]
- シーンを消去する[➥ 98～99ページ]
- タイトルに名前をつける[➥ 100ページ]
- チャプターマーカーを設定／消去する [➥ 101～102ページ]
- タイトルリストの画面を設定する [➥ 103ページ]
- タイトル保護を設定する[➥ 104ページ]
- タイトル保護を解除する[➥ 105ページ]

プレイリストを編集する

オリジナルタイトルからプレイリストを作成することができ、オリジナルタイトルを消すことなくお好みの編集ができます。
プレイリストを編集できる項目は以下のとおりです。

- タイトルを消去する[➥ 106～107ページ]
- シーンを消去する[➥ 108～109ページ]
- タイトルに名前をつける[➥ 110ページ]
- チャプターマーカーを設定／消去する [➥ 111～112ページ]
- タイトルリストの画面を設定する [➥ 113ページ]
- プレイリストにタイトルを追加する [➥ 114ページ]
- プレイリストを削除する[➥ 115ページ]



ビデオモードのディスクを編集する

タイトルを消去する

DVD-R　Video DVD-RW

不要なタイトルを消去することができます。
一度消去されたタイトルを元に戻すことはできません。
タイトルリストからすべてのタイトルを消去すると、録画できるディスクスペースが増えます。DVD-Rディスクの場合、ディスクスペースは増えません。

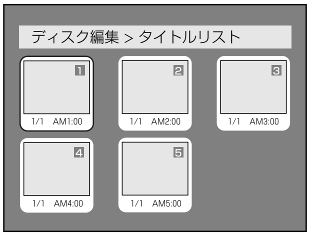
1 **セットアップボタンを押す**
◀/▶ ボタンを押して“ディスク編集”を選択し、決定ボタンを押す

- 「ディスク編集」画面が表示されます。



2 **▲/▼ ボタンを押して“タイトルリスト”を選択し、決定ボタンを押す**

- タイトルリストが表示されます。



3 **▲/▼/◀/▶ ボタンを押して好みのタイトルを選択し、決定ボタンを押す**

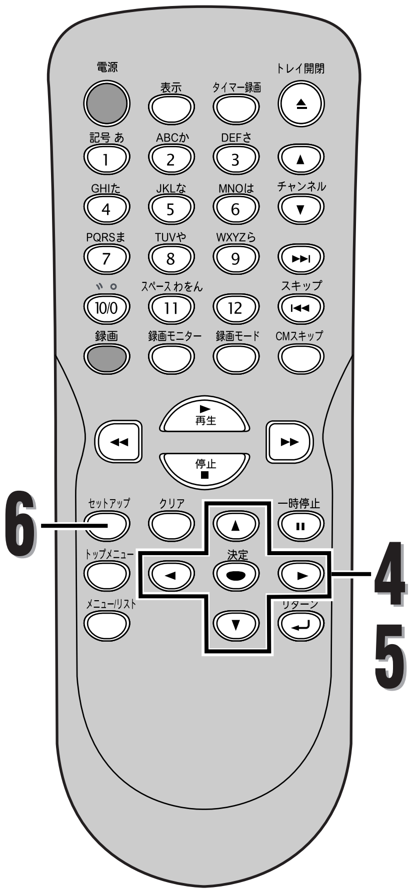
- 編集メニューが表示されます。



DVD-Rの場合、“チャプター”は選択できません。

ちょっと一言!

- リターンボタンを押すと1つ前の画面に戻ります。



ビデオモードのディスクを編集する（つづき）

4 ▲/▼ ボタンを押して“タイトル消去”を選択し、決定ボタンを押す

● はい、いいえの選択画面が表示されます。



5 ◀/▶ ボタンを押して“はい”を選択し、決定ボタンを押す

● タイトルが消去されます。



この操作はディスクに書き込むのに時間がかかる場合があります。

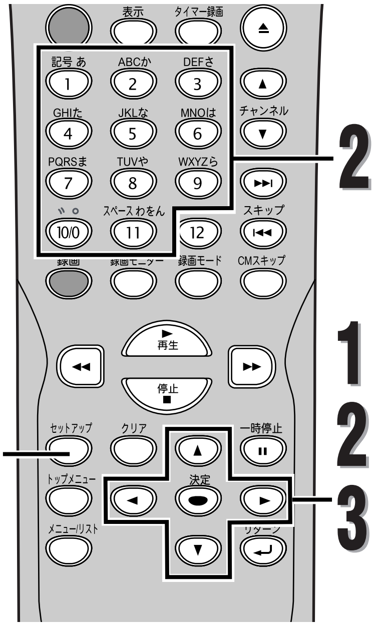
6 ディスクへの書き込みが完了したあと、セットアップボタンを押してディスク編集画面を終了する

ビデオモードのディスクを編集する（つづき）

タイトルに名前をつける

DVD-R　Video DVD-RW

この画面では、タイトルに名前をつけたり、名前を変えることができます。
タイトルにつけられた名前はタイトルリストに表示されます。



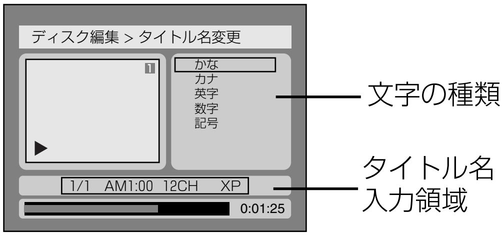
1 P.92の手順1～3を繰り返し、編集メニューを表示させます

▲/▼ ボタンを押して“タイトル名変更”を選択し、決定ボタンを押す

● タイトル名入力画面が表示されます。



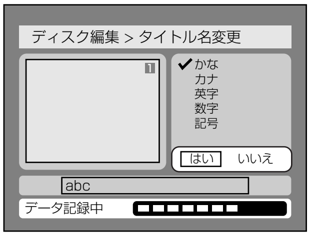
2 このページの「タイトル名を編集するには」の手順にしたがってタイトル名を入力する



● タイトル名の入力を終了するには、決定ボタンを押します。

3 ◀/▶ ボタンを押して“はい”を選択し、決定ボタンを押す

● 入力した名前がタイトルとなります。



この操作はディスクに書き込むのに時間がかかる場合があります。

4 ディスクへの書き込みが完了したあと、セットアップボタンを押してディスク編集画面を終了する

[タイトル名を編集するには]

[手順1]: ▲/▼ボタンを押して好みの文字の種類を選び、決定ボタンを押す。

✔ かな
カナ
英字
数字
記号

[手順2]: 以下のリストに従って数字ボタンを押す。

選択 / 押す	かな	カナ	英字	数字	記号
1	あいうえお ぁぃぅぇぉ	アイウエオ ァィゥェォ	–	1	!"#$% &'()* +,-./:; <=>? @[]^ _{|}
2	かきくけこ	カキクケコ	ABCabc	2	–
3	さしすせそ	サシスセソ	DEFdef	3	–
4	たちつてと っ	タチツテト ッ	GHIghi	4	–
5	なにぬねの	ナニヌネノ	JKLjkl	5	–
6	はひふへほ	ハヒフヘホ	MNOmno	6	–
7	まみむめも	マミムメモ	PQRSpqrs	7	–
8	やゆよゃゅょ	ヤユヨャュョ	TUVtuv	8	–
9	らりるれろ	ラリルレロ	WXYZ wxyz	9	–
10/0	濁点 半濁点	濁点 半濁点	–	0	–
11	わをんー、。	ワヲンー、。	スペース	–	–

• 文字を消すには、クリアボタンを繰り返し押してください。
• 次の文字を入力するには、▶ ボタンを押してください。
• 30文字分入力することができます。かな/カナで入力した文字は 2 文字分として数えられます。

ちょっと一言!

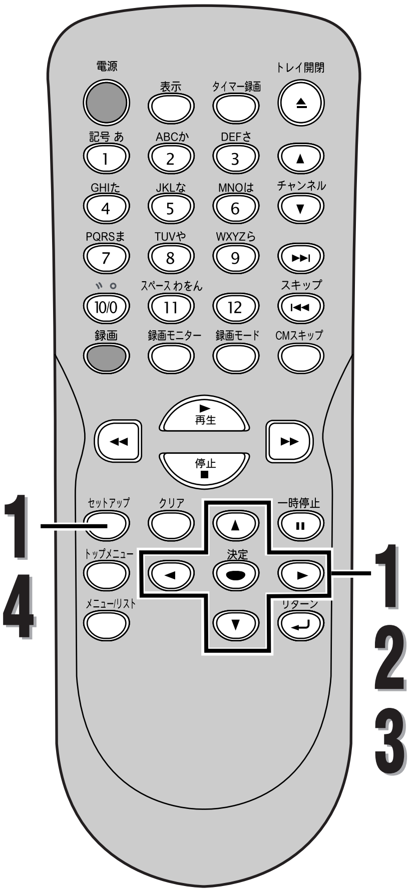
● リターンボタンを押すと1つ前の画面に戻ります。

ビデオモードのディスクを編集する（つづき）

チャプターマーカーを設定／消去する

Video DVD-RW

各タイトルにチャプターマーカーをつけることができます。一度チャプターがマークされれば、チャプターサーチ機能を使ってチャプターを頭出しすることができます。
5分以上のタイトルに対して選択した時間ごとにチャプターマーカーを設定することができます。



1 P.92の手順1～3を繰り返し、編集メニューを表示させます

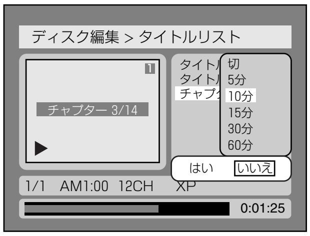
▲/▼ ボタンを押して“チャプター”を選択し、決定ボタンを押す

- 設定画面が表示されます。



2 **▲/▼ ボタンを押して好みの時間を選択し、決定ボタンを押す**

- はい、いいえの選択画面が表示されます。



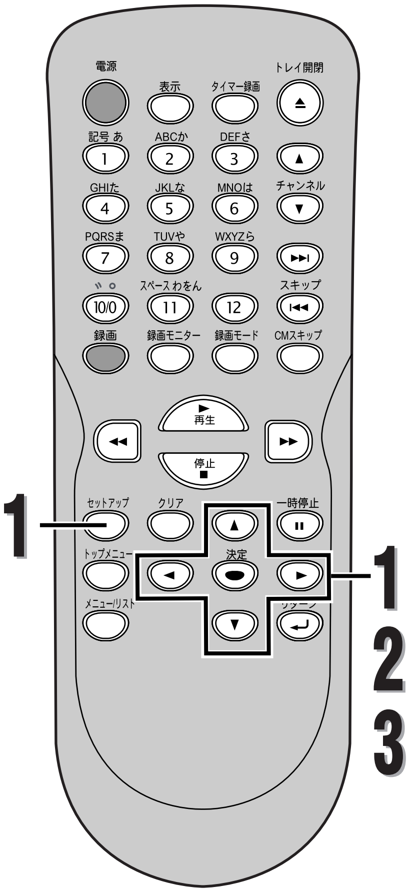
3 **◀/▶ ボタンを押して“はい”を選択し、決定ボタンを押す**

- チャプターマーカーが追加されます。

4 ディスクへの書き込みが完了したあと、セットアップボタンを押してディスク編集画面を終了する

ちょっと一言！

- リターンボタンを押すと1つ前の画面に戻ります。
- タイトルの長さを超えてマーカーを入力する時間を選択することはできません。
- チャプターマーカーは録画内容によって遅れることがあります。



VRモードのディスクを編集する（オリジナル）

タイトルを消去する

VR DVD-RW

不要なタイトルを消去することができます。
VRモードのオリジナルリストからタイトルが消去されると、録画できるディスクスペースが増えます。
一度消去されたタイトルを元に戻すことはできません。

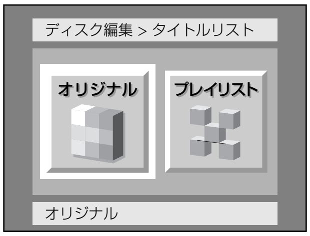
1 **セットアップボタンを押す**
◀/▶ ボタンを押して“ディスク編集”を選択し、決定ボタンを押す

- 「ディスク編集」画面が表示されます。



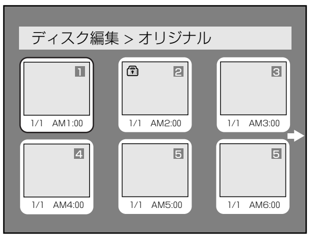
2 **▲/▼ ボタンを押して“タイトルリスト”を選択し、決定ボタンを押す**

- 「オリジナル／プレイリスト」画面が表示されます。



3 **◀/▶ ボタンを押して“オリジナル”を選択し、決定ボタンを押す**

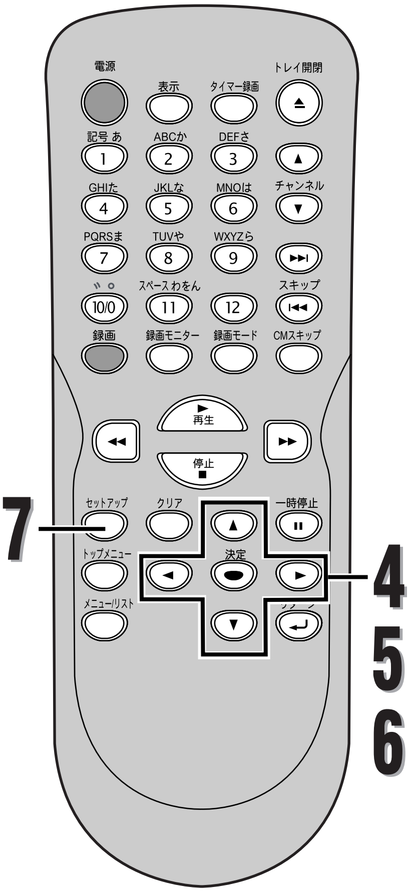
- オリジナルリストが表示されます。



ちょっと一言！

- リターンボタンを押すと1つ前の画面に戻ります。

VRモードのディスクを編集する（オリジナル）（つづき）



4 ▲/▼/◀/▶ ボタンを押して好みのタイトルを選択し、決定ボタンを押す

● オリジナルメニューが表示されます。



5 ▲/▼ ボタンを押して“タイトル消去”を選択し、決定ボタンを押す

● はい、いいえの選択画面が表示されます。



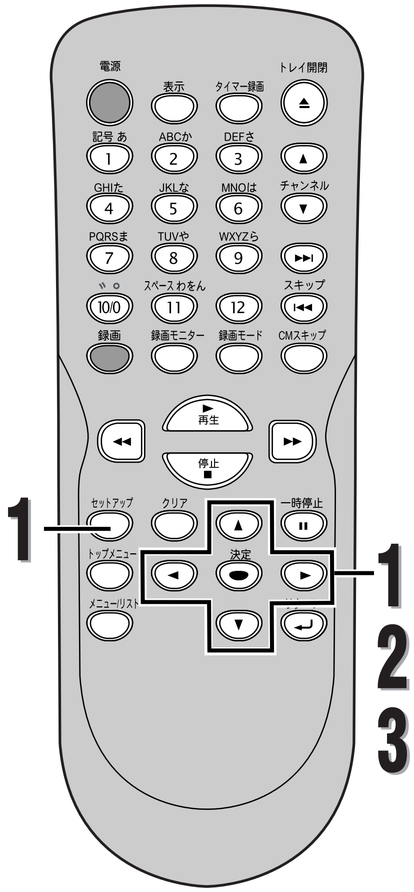
6 ◀/▶ ボタンを押して“はい”を選択し、決定ボタンを押す

● タイトルが消去されます。



この操作はディスクに書き込むのに時間がかかる場合があります。

7 ディスクへの書き込みが完了したあと、セットアップボタンを押してディスク編集画面を終了する



VRモードのディスクを編集する（オリジナル）（つづき）

シーンを消去する

VR DVD-RW

タイトルから選択した部分を消去し、録画できるディスクスペースを増やすことができます。
一度消去したシーンを元に戻すことはできません。

1

P.96～97の手順1～4を繰り返し、オリジナルメニューを表示させます

▲/▼ ボタンを押して“シーン消去”を選択し、決定ボタンを押す

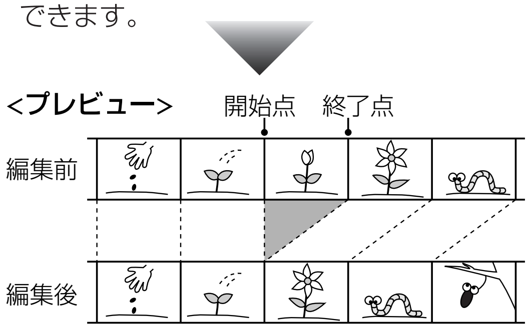
● 設定画面が表示されます。



2

消去しようとするシーンの開始点を決めて決定ボタンを押し、つぎに終了点を決めて決定ボタンを押す

● カーソルは“プレビュー”に移動します。
プレビュー画面で編集後の映像を確認することができます。



3

▲/▼ ボタンを押して“消去”を選択し、決定ボタンを押す

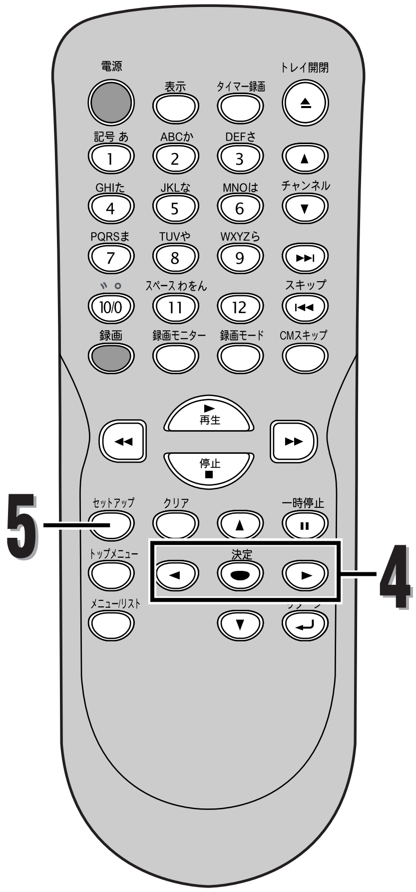
● はい、いいえの選択画面が表示されます。



ちょっと一言！

● リターンボタンを押すと1つ前の画面に戻ります。

VRモードのディスクを編集する（オリジナル）（つづき）



4
◀/▶ ボタンを押して“はい”を選択し、決定ボタンを押す

● タイトルの一部が消去されます。



この操作はディスクに書き込むのに時間がかかる場合があります。

5
ディスクへの書き込みが完了したあと、セットアップボタンを押してディスク編集画面を終了する

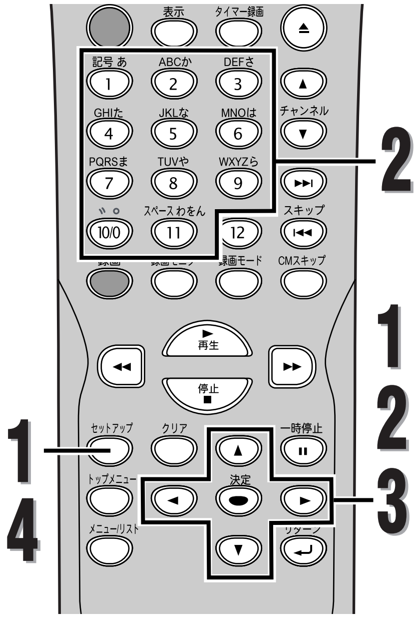
編集する

VRモードのディスクを編集する（オリジナル）（つづき）

タイトルに名前をつける

VR DVD-RW

この画面では、タイトルに名前をつけたり、名前を変えることができます。
タイトルにつけられた名前はタイトルリストに表示されます。



[タイトル名を編集するには]

[手順1]: ▲/▼ボタンを押して好みの文字の種類を選び、決定ボタンを押す。

✔ かな
カナ
英字
数字
記号

[手順2]: 以下のリストに従って数字ボタンを押す。

選択 / 押す	かな	カナ	英字	数字	記号
1	あいうえお ぁぃぅぇぉ	アイウエオ ァィゥェォ	–	1	!”#$% &’()* +,-./:; <=>? @[]^ _{|}
2	かきくけこ	カキクケコ	ABCabc	2	–
3	さしすせそ	サシスセソ	DEFdef	3	–
4	たちつてとっ	タチツテトッ	GHIghi	4	–
5	なにぬねの	ナニヌネノ	JKLjkl	5	–
6	はひふへほ	ハヒフヘホ	MNOmno	6	–
7	まみむめも	マミムメモ	PQRSpqrs	7	–
8	やゆよゃゅょ	ヤユヨャュョ	TUVtuv	8	–
9	らりるれろ	ラリルレロ	WXYZ wxyz	9	–
10/0	濁点 半濁点	濁点 半濁点	–	0	–
11	わをんー、。	ワヲンー、。	スペース	–	–

- 文字を消すには、クリアボタンを繰り返し押してください。
- 次の文字を入力するには、▶ボタンを押してください。
- 30文字分入力することができます。かな/カナで入力した文字は2文字分として数えられます。

ちょっと一言！

- リターンボタンを押すと1つ前の画面に戻ります。

1

P.96～97の手順1～4を繰り返し、オリジナルメニューを表示させます

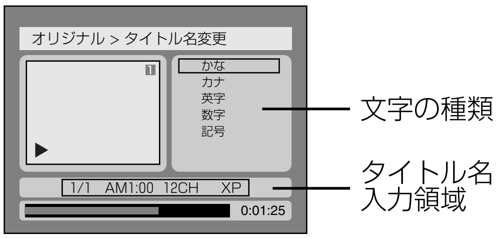
▲/▼ ボタンを押して“タイトル名変更”を選択し、決定ボタンを押す

- タイトル名入力画面が表示されます。



2

このページの「タイトル名を編集するには」の手順にしたがってタイトル名を入力する

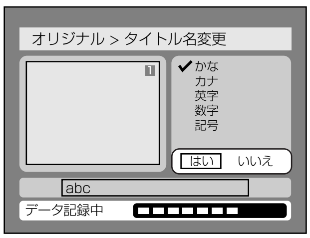


- タイトル名の入力を終了する場合は、決定ボタンを押します。

3

◀/▶ ボタンを押して“はい”を選択し、決定ボタンを押す

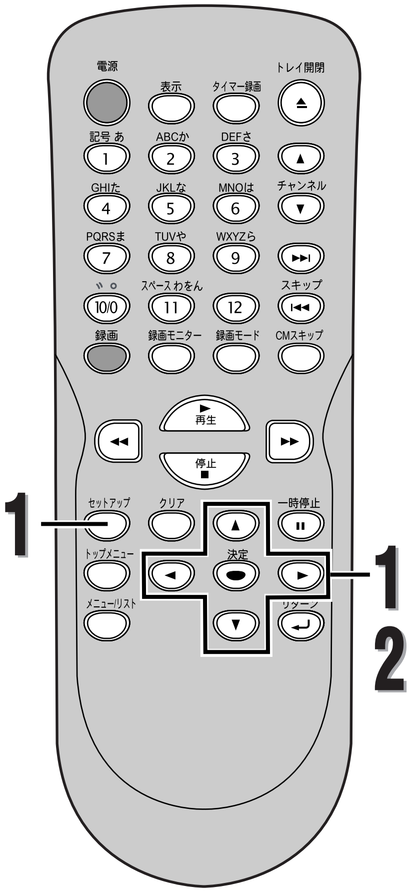
- 入力した名前がタイトルとなります。



この操作はディスクに書き込むのに時間がかかる場合があります。

4

ディスクへの書き込みが完了したあと、セットアップボタンを押してディスク編集画面を終了する



VRモードのディスクを編集する（オリジナル）（つづき）

チャプターマーカーを設定／消去する

VR DVD-RW

各タイトルにチャプターマーカーをつけることができます。一度チャプターがマークされれば、チャプターサーチ機能を使ってチャプターを頭出しすることができます。
お好みで任意の場所にチャプターマーカーを設定することができます。
オリジナルリストに合計999個のチャプターマーカーをつけることができます。

1

P.96～97の手順1～4を繰り返し、オリジナルメニューを表示させます

▲/▼ ボタンを押して“チャプター”を選択し、決定ボタンを押す

- 設定画面が表示されます。



2

▲/▼ ボタンを押して“追加”または“消去”を選択し、決定ボタンを押す

- はい、いいえの選択画面が表示されます。

“追加”



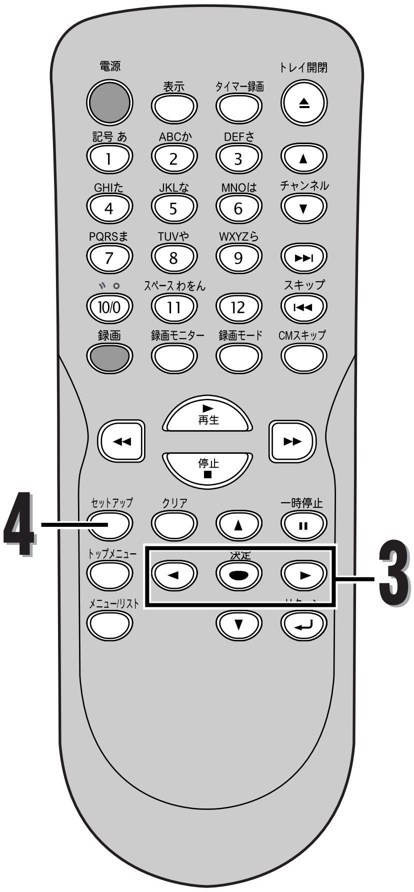
“消去”



- 各タイトルの1番目のチャプターを消去することはできません。

ちょっと一言！

- リターンボタンを押すと1つ前の画面に戻ります。



VRモードのディスクを編集する（オリジナル）（つづき）

3 ◀/▶ ボタンを押して“はい”を選択し、決定ボタンを押す

● チャプターマーカーが追加されます。

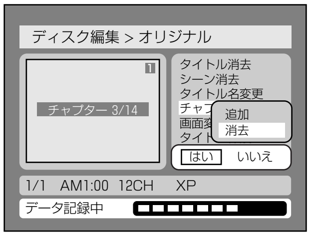
“追加”



この操作はディスクに書き込むのに時間がかかる場合があります。

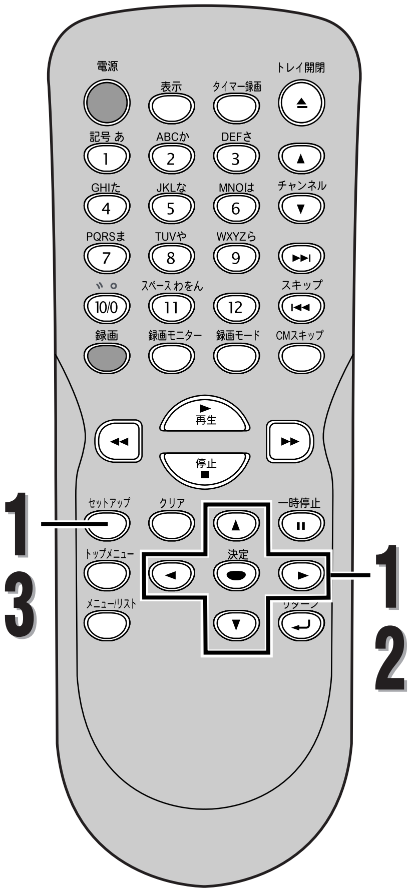
● 選択したチャプターマーカーが消去されます。

“消去”



この操作はディスクに書き込むのに時間がかかる場合があります。

4 ディスクへの書き込みが完了したあと、セットアップボタンを押してディスク編集画面を終了する



VRモードのディスクを編集する（オリジナル）（つづき）

タイトルリストの画面を設定する

VR DVD-RW

各タイトルのタイトルリスト画面用の映像を設定することができます。再生中のタイトル内容を思い出す手助けとなります。初期設定では最初の映像が選択されています。

1

P.96〜97の手順1〜4を繰り返し、オリジナルメニューを表示させます

▲/▼ ボタンを押して“画面変更”を選択し、決定ボタンを押す

● はい、いいえの選択画面が表示されます。



2

◀/▶ ボタンを押して“はい”を選択し、決定ボタンを押す

● タイトルリスト画面が設定されます。



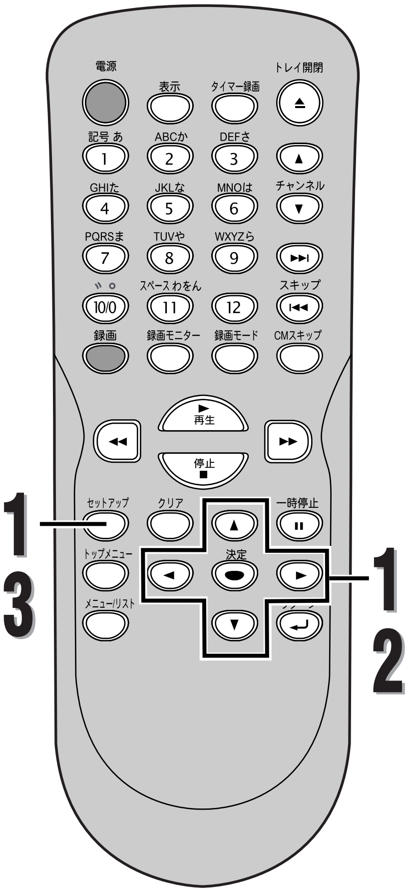
この操作はディスクに書き込むのに時間がかかる場合があります。

3

ディスクへの書き込みが完了したあと、セットアップボタンを押してディスク編集画面を終了する

ちょっと一言！

- リターンボタンを押すと1つ前の画面に戻ります。
- タイトルリスト画面に選択された映像がシーンを消去したことによりなくなった場合、初期設定の映像に戻ります。



VRモードのディスクを編集する（オリジナル）（つづき）

タイトル保護設定

DVD-RW VR

オリジナルメニューでは、タイトルをあやまって録画、編集、消去しないように保護することができます。

1

P.96～97の手順1～4を繰り返し、オリジナルメニューを表示させます

▲/▼ ボタンを押して“タイトル保護”を選択し、決定ボタンを押す

● はい、いいえの選択画面が表示されます。



2

◀/▶ ボタンを押して“はい”を選択し、決定ボタンを押す



この操作はディスクに書き込むのに時間がかかる場合があります。

3

ディスクへの書き込みが完了したあと、セットアップボタンを押してディスク編集画面を終了する

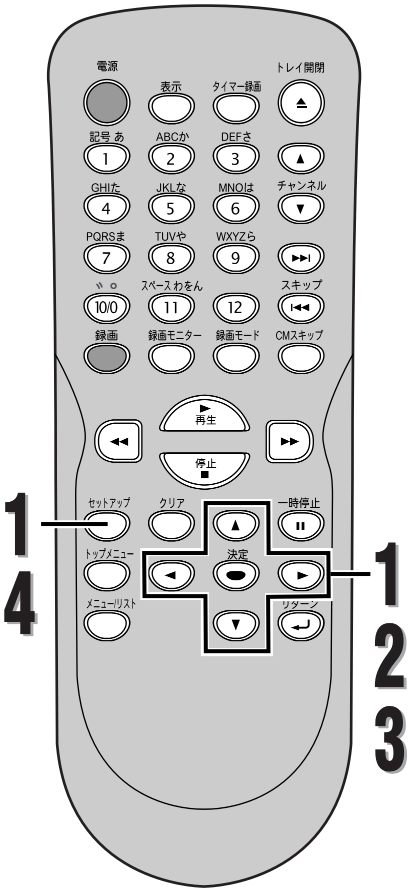
ディスク全体を保護するには（DVD-RW VRモードのみ）

ディスク設定画面で“ディスク保護”を選択し、“はい”を選択します。

ちょっと一言!

● リターンボタンを押すと1つ前の画面に戻ります。

VRモードのディスクを編集する（オリジナル）（つづき）



タイトル保護解除

VR DVD-RW

タイトル保護によって保護されているタイトルを解除することができます。

1 P.96の手順1～3を繰り返し、オリジナルリストを表示させます

▲/▼/◀/▶ ボタンを押して好みのタイトルを選択し、決定ボタンを押す

● オリジナルメニューが表示されます。

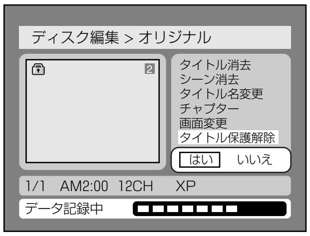


2 **▲/▼ ボタンを押して“タイトル保護解除”を選択し、決定ボタンを押す**

● はい、いいえの選択画面が表示されます。



3 **◀/▶ ボタンを押して“はい”を選択し、決定ボタンを押す**

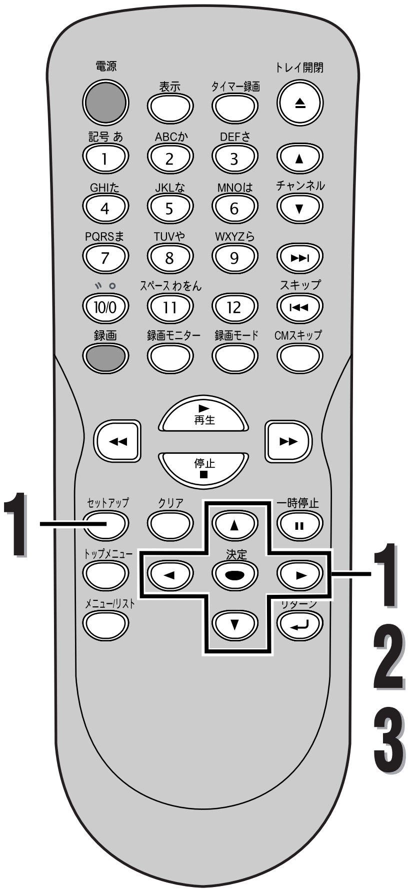


この操作はディスクに書き込むのに時間がかかる場合があります。

4 **ディスクへの書き込みが完了したあと、セットアップボタンを押してディスク編集画面を終了する**

ちょっと一言!

● リターンボタンを押すと1つ前の画面に戻ります。



VRモードのディスクを編集する（プレイリスト）

タイトルを消去する

VR DVD-RW

VRモードでは、プレイリストからタイトルを消去しても、元のタイトルはオリジナルリストに残ります。
プレイリストからタイトルを消去しても、録画できるディスクスペースは増えません。

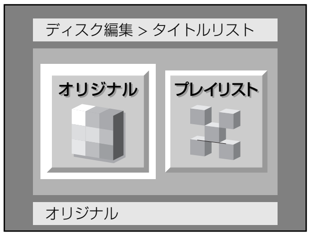
1 **セットアップボタンを押す**
◀/▶ ボタンを押して“ディスク編集”を選択し、決定ボタンを押す

- 「ディスク編集」画面が表示されます。



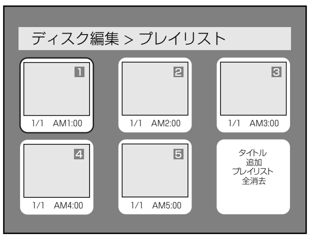
2 **▲/▼ ボタンを押して“タイトルリスト”を選択し、決定ボタンを押す**

- 「オリジナル／プレイリスト」画面が表示されます。



3 **◀/▶ ボタンを押して“プレイリスト”を選択し、決定ボタンを押す**

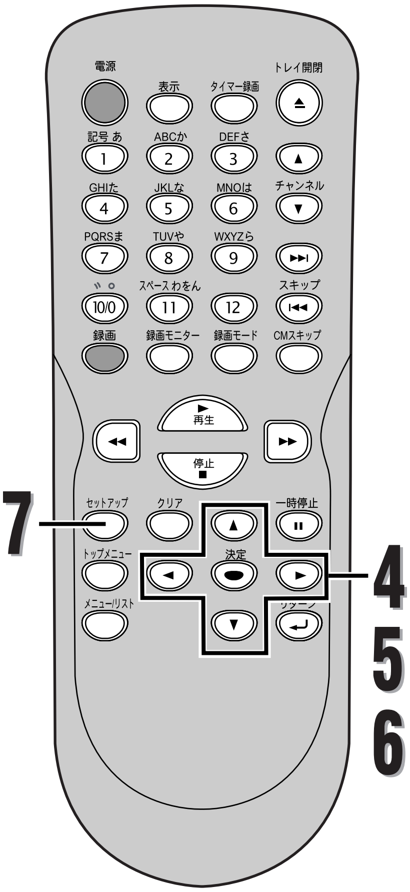
- プレイリストが表示されます。



ちょっと一言！

- リターンボタンを押すと1つ前の画面に戻ります。

VRモードのディスクを編集する（プレイリスト）（つづき）



4 ▲/▼/◀/▶ ボタンを押して好みのタイトルを選択し、決定ボタンを押す

- プレイリストメニューが表示されます。



5 ▲/▼ ボタンを押して“タイトル消去”を選択し、決定ボタンを押す

- はい、いいえの選択画面が表示されます。



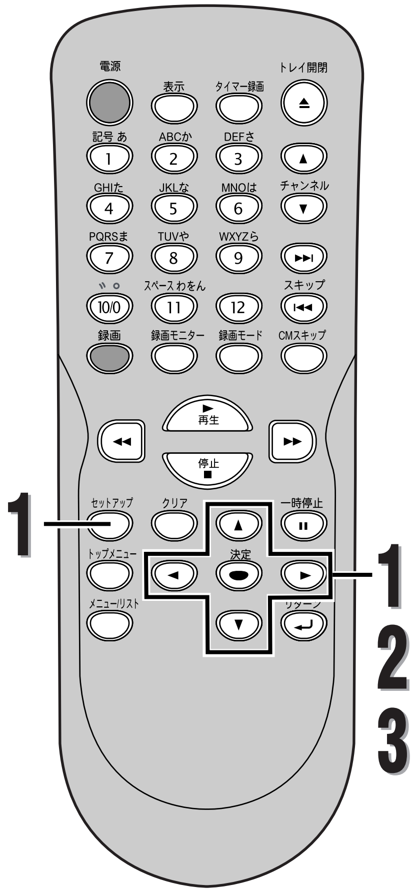
6 ◀/▶ ボタンを押して“はい”を選択し、決定ボタンを押す

- タイトルが消去されます。



この操作はディスクに書き込むのに時間がかかる場合があります。

7 ディスクへの書き込みが完了したあと、セットアップボタンを押してディスク編集画面を終了する



VRモードのディスクを編集する（プレイリスト）（つづき）

シーンを消去する

VR DVD-RW

タイトルから選択した部分を消去することができます。
プレイリストからシーンを消去しても、元のタイトルは残ります。
録画できるスペースは増えません。

1

P.106〜107の手順1〜4を繰り返し、プレイリストメニューを表示させます

▲/▼ ボタンを押して"シーン消去"を選択し、決定ボタンを押す

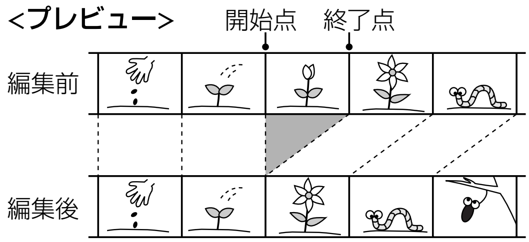
- 設定画面が表示されます。



2

消去しようとするシーンの開始点を決めて決定ボタンを押し、つぎに終了点を決めて決定ボタンを押す

- カーソルは"プレビュー"に移動します。
  プレビュー画面で編集後の映像を確認することができます。



3

▲/▼ ボタンを押して"消去"を選択し、決定ボタンを押す

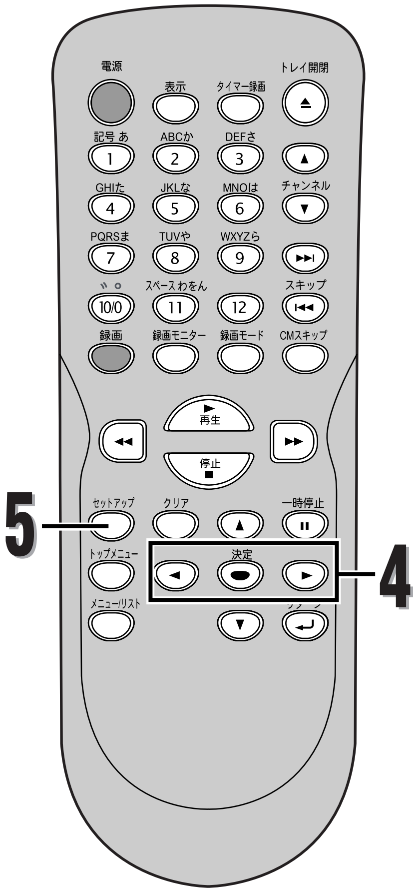
- はい、いいえの選択画面が表示されます。



ちょっと一言！

- リターンボタンを押すと1つ前の画面に戻ります。

VRモードのディスクを編集する（プレイリスト）（つづき）



4 ◀/▶ ボタンを押して“はい”を選択し、決定ボタンを押す

● タイトルの一部が消去されます。



この操作はディスクに書き込むのに時間がかかる場合があります。

5 ディスクへの書き込みが完了したあと、セットアップボタンを押してディスク編集画面を終了する

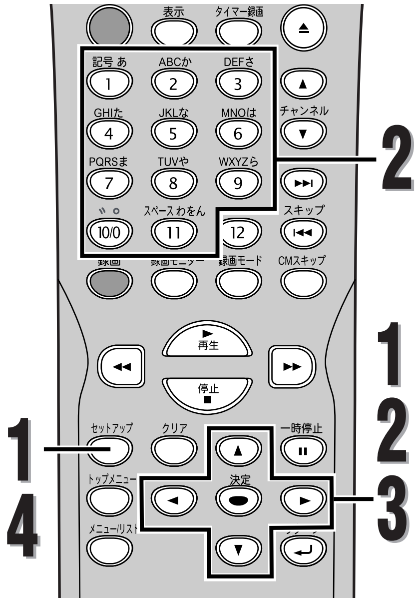
編集する

VRモードのディスクを編集する（プレイリスト）（つづき）

タイトルに名前をつける

VR DVD-RW

この画面では、タイトルに名前をつけたり、名前を変えることができます。
タイトルにつけられた名前はタイトルリストに表示されます。



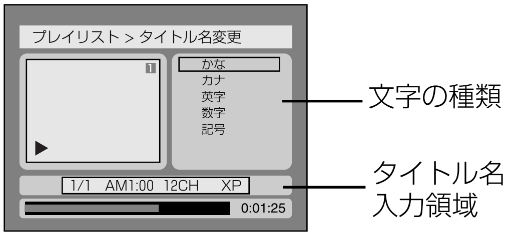
1 P.106～107の手順1～4を繰り返し、プレイリストメニューを表示させます

▲/▼ ボタンを押して“タイトル名変更”を選択し、決定ボタンを押す

● タイトル名入力画面が表示されます。



2 **このページの「タイトル名を編集するには」の手順にしたがってタイトル名を入力する**



● タイトル名の入力を終了する場合は、決定ボタンを押します。

3 **◀/▶ ボタンを押して“はい”を選択し、決定ボタンを押す**

● 入力した名前がタイトルとなります。



この操作はディスクに書き込むのに時間がかかる場合があります。

4 **ディスクへの書き込みが完了したあと、セットアップボタンを押してディスク編集画面を終了する**

[タイトル名を編集するには]

[手順1]: ▲/▼ボタンを押して好みの文字の種類を選び、決定ボタンを押す。

✔ かな
カナ
英字
数字
記号

[手順2]: 以下のリストに従って数字ボタンを押す。

選択 / 押す	かな	カナ	英字	数字	記号
1	あいうえお ぁぃぅぇぉ	アイウエオ ァィゥェォ	–	1	! " # $ % & ' ( ) * + , - . / : ; < = > ? @ [ ] ^ _ { | }
2	かきくけこ	カキクケコ	ABCabc	2	–
3	さしすせそ	サシスセソ	DEFdef	3	–
4	たちつてとっ	タチツテトッ	GHIghi	4	–
5	なにぬねの	ナニヌネノ	JKLjkl	5	–
6	はひふへほ	ハヒフヘホ	MNOmno	6	–
7	まみむめも	マミムメモ	PQRSpqrs	7	–
8	やゆよゃゅょ	ヤユヨャュョ	TUVtuv	8	–
9	らりるれろ	ラリルレロ	WXYZ wxyz	9	–
10/0	濁点 半濁点	濁点 半濁点	–	0	–
11	わをんー、。	ワヲンー、。	スペース	–	–

• 文字を消すには、クリアボタンを繰り返し押してください。
• 次の文字を入力するには、▶ボタンを押してください。
• 30文字分入力することができます。かな/カナで入力した文字は2文字分として数えられます。

ちょっと一言！

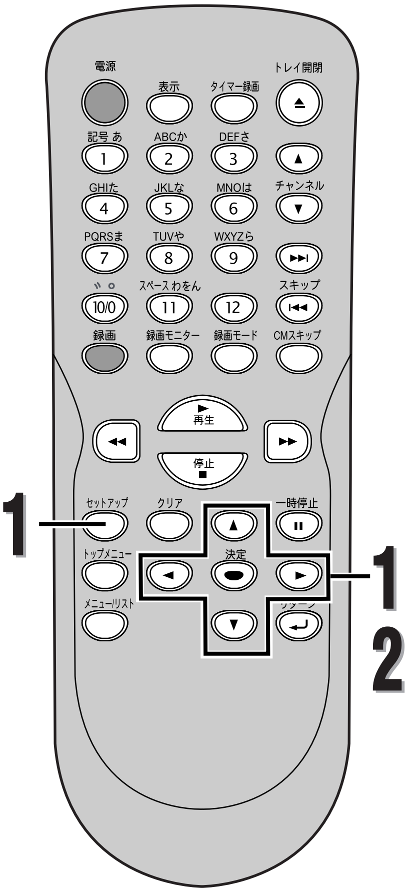
● リターンボタンを押すと1つ前の画面に戻ります。

VRモードのディスクを編集する（プレイリスト）（つづき）

チャプターマーカーを設定／消去する

VR DVD-RW

各タイトルにチャプターマーカーをつけることができます。一度チャプターがマークされれば、チャプターサーチ機能を使ってチャプターを頭出しすることができます。
お好みで任意の場所にチャプターマーカーを設定することができます。
プレイリストに合計999個のチャプターマーカーを設定することができます。



1

P.106～107の手順1～4を繰り返し、プレイリストメニューを表示させます

▲/▼ ボタンを押して“チャプター”を選択し、決定ボタンを押す

- 設定画面が表示されます。



2

▲/▼ ボタンを押して“追加”または“消去”を選択し、決定ボタンを押す

- はい、いいえの選択画面が表示されます。

“追加”



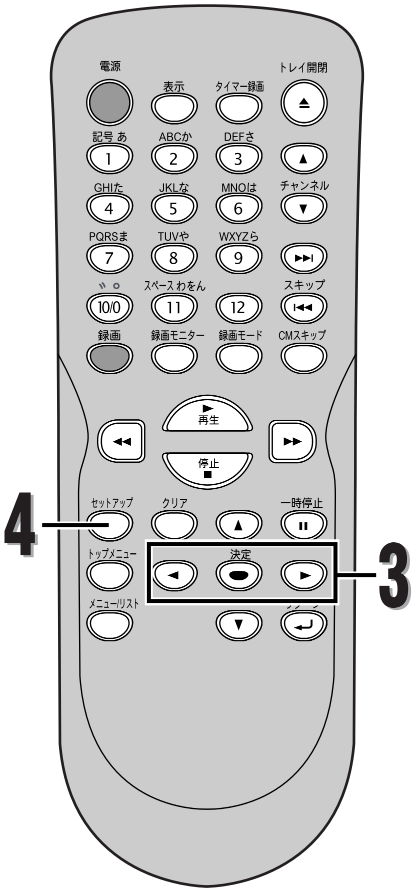
“消去”



- 各タイトルの1番目のチャプターを消去することはできません。

ちょっと一言！

- リターンボタンを押すと1つ前の画面に戻ります。



VRモードのディスクを編集する（プレイリスト）（つづき）

3 ◀/▶ ボタンを押して“はい”を選択し、決定ボタンを押す

- チャプターマーカーが追加されます。

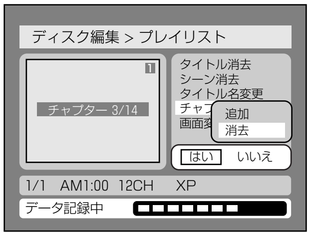
“追加”



この操作はディスクに書き込むのに時間がかかる場合があります。

- 選択したチャプターマーカーが消去されます。

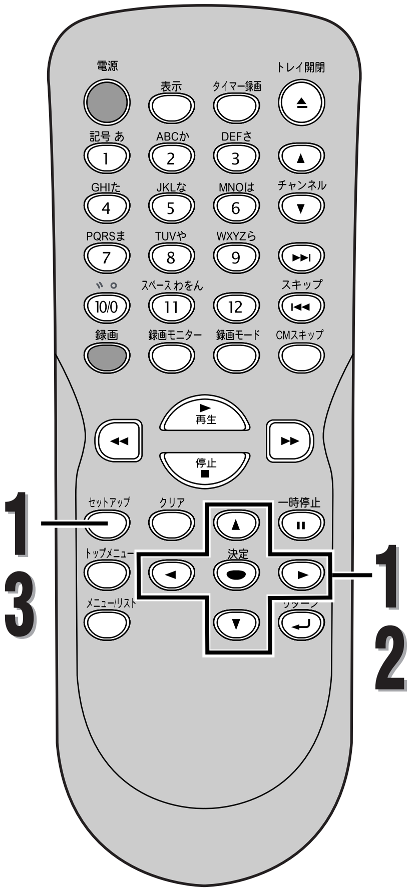
“消去”



この操作はディスクに書き込むのに時間がかかる場合があります。

4 ディスクへの書き込みが完了したあと、セットアップボタンを押してディスク編集画面を終了する

VRモードのディスクを編集する（プレイリスト）（つづき）



タイトルリストの画面を設定する

VR DVD-RW

各タイトルのタイトルリスト画面用の映像を設定することができます。再生中のタイトル内容を思い出す手助けとなります。初期設定では最初の映像が選択されています。

1

P.106～107の手順1～4を繰り返し、プレイリストメニューを表示させます

▲/▼ ボタンを押して“画面変更”を選択し、決定ボタンを押す

- はい、いいえの選択画面が表示されます。



2

◀/▶ ボタンを押して“はい”を選択し、決定ボタンを押す

- タイトルリスト画面が設定されます。



この操作はディスクに書き込むのに時間がかかる場合があります。

3

ディスクへの書き込みが完了したあと、セットアップボタンを押してディスク編集画面を終了する

ちょっと一言！

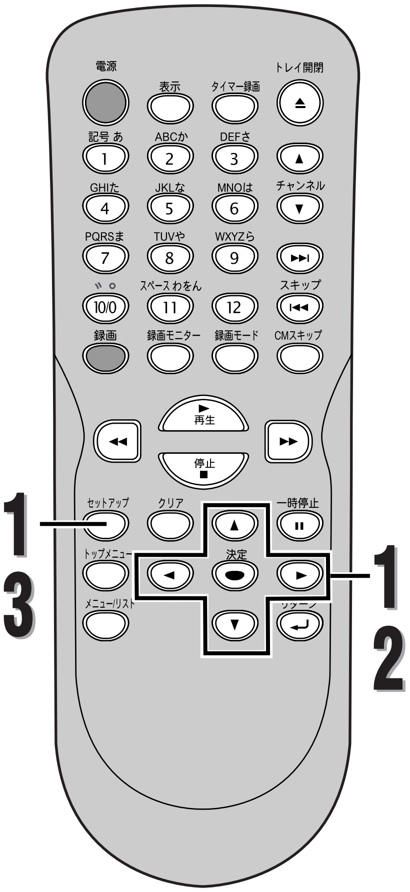
- リターンボタンを押すと1つ前の画面に戻ります。
- タイトルリスト画面に選択された映像がシーンを消去したことによりなくなった場合、初期設定の映像に戻ります。

VRモードのディスクを編集する（プレイリスト）（つづき）

プレイリストにタイトルを追加する

VR DVD-RW

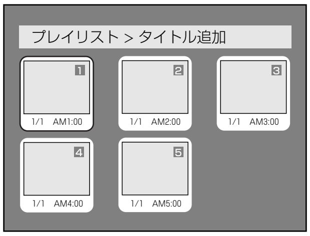
お好みによりプレイリストにタイトルを追加／消去することができます。
プレイリストには99タイトルまで追加することができます。



1 P.106の手順1～3を繰り返し、プレイリストを表示させます

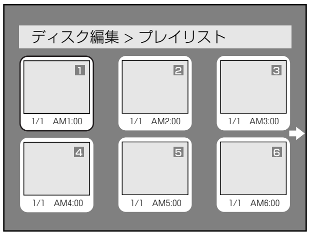
▲/▼/◀/▶ ボタンを押して“タイトル追加”を選択し、決定ボタンを押す

- オリジナルメニューが表示されます。



2 **▲/▼/◀/▶ ボタンを押して好みのタイトルを選択し、決定ボタンを押す**





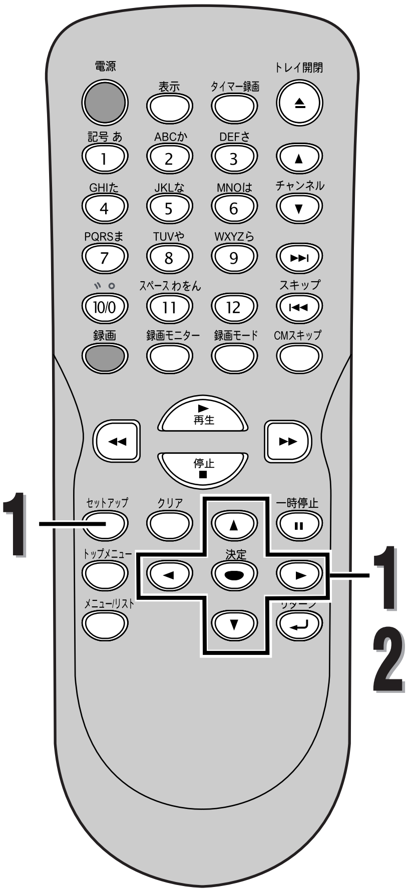
3 **ディスクへの書き込みが完了したあと、セットアップボタンを押してディスク編集画面を終了する**

プレイリストからタイトルを消去するには、106～107ページの「タイトルを消去する」を参照してください。
プレイリストを消去するには、115ページの「プレイリストを削除する」を参照してください。

ちょっと一言！

- リターンボタンを押すと1つ前の画面に戻ります。

VRモードのディスクを編集する（プレイリスト）（つづき）



プレイリストを削除する

VR DVD-RW

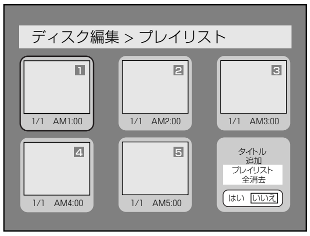
不要になったプレイリストを削除することができます。

1

P.106の手順1～3を繰り返し、プレイリストを表示させます

▲/▼/◀/▶ ボタンを押して“プレイリスト全消去”を選択し、決定ボタンを押す

● はい、いいえの選択画面が表示されます。



2

◀/▶ ボタンを押して“はい”を選択し、決定ボタンを押す

● プレイリストが消去されます。
● ディスクへの書き込みが完了したあと、本機は停止状態になります。

ちょっと一言！

● リターンボタンを押すと1つ前の画面に戻ります。
● プレイリストを消去しても、ディスクの録画可能時間は増えません。

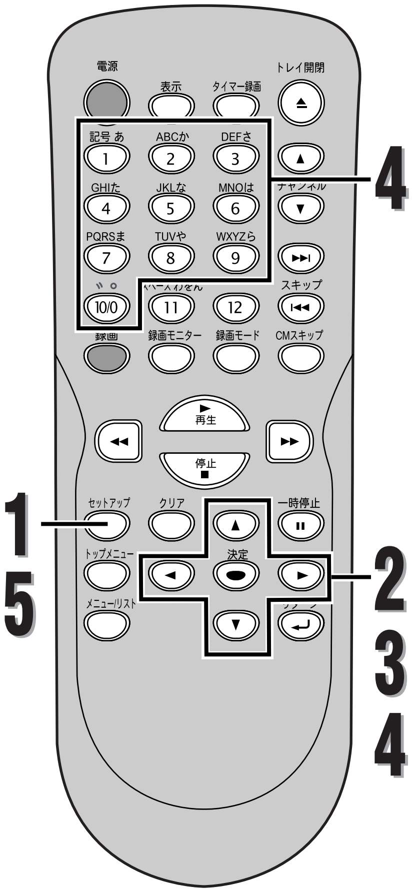
設定一覧

便利にお使いいただくために設定しておける内容と、工場出荷時の設定を一覧表にしています。

- ワイドテレビとの接続や、オーディオアンプとのデジタル接続時に設定を変える必要があります。詳しくは各ページをご参照ください。

メニュー項目	設定項目（□は工場出荷設定）		設定内容
1. 言語設定 ➡117～118ページ	ディスクメニュー言語	**日本語** 英語 その他	ディスクメニューなど画面表示される言語の種類を設定
	音声言語	**オリジナル** 日本語 英語 その他	スピーカーから聞こえる音声言語の種類を設定
	字幕言語	切 **日本語** 英語 その他	テレビに表示される字幕言語の種類を設定
2. 画面設定 ➡119～120ページ	オンスクリーンの透過度	100% ⋮ **35%** 25% ⋮	オンスクリーン画面の透過度設定
	オンスクリーンの背景色	**緑** 青 赤	オンスクリーン画面の背景色設定
	表示管の明るさ	自動 **明るい** 暗い	本体表示管の照度設定
	スクリーンセーバー	切 5分 **10分** ⋮	スクリーンセーバー起動までの時間を設定
3. 音声設定 ➡121～123ページ	デジタル出力	ダウンサンプリング 自動 **48kHz** 96kHz	96kHzのPCMで録音された音声信号を48kHzに変換するか設定
		Dolby Digital PCM **ストリーム** DTS 入 **切**	デジタル音声出力端子から出る音声信号の種類を設定
	DRC	**入** 切	音量範囲をコントロールするか設定
	2倍速再生時の音声	**入** 切	サーチをしているときの音声の有無を設定
4. 視聴制限設定 ➡124～125ページ	視聴レベル	**切** 8～1	DVDソフトの視聴制限のレベルを設定
	暗証番号変更	4桁の暗証番号を入力	暗証番号の設定・変更

- 設定を変更すると、その内容は電源を切った状態でも保持されます。
- 停止状態でないと、セットアップ機能は利用できません。
- メニュー画面つきDVDを再生したときは、ディスクメニューでの設定が優先されることがあります。

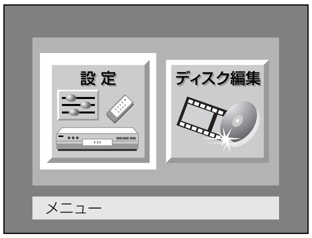


言語設定

ディスクを再生しているときは停止ボタンを押す

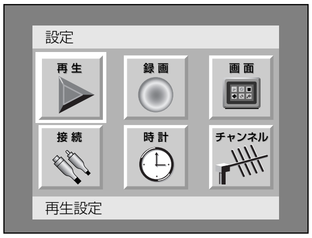
1 セットアップボタンを押す

- 「設定／ディスク編集」画面が表示されます。



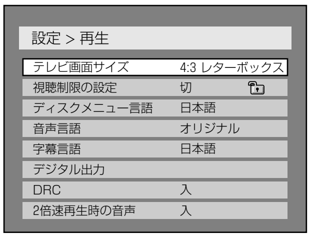
2 ◀/▶ ボタンを押して“設定”を選択し、決定ボタンを押す

- 「設定」画面が表示されます。



3 ▲/▼/◀/▶ ボタンを押して“再生”を選択し、決定ボタンを押す

- 「設定 > 再生」画面が表示されます。



4 ▲/▼ ボタンを押して好みの項目を選択し、決定ボタンを押す

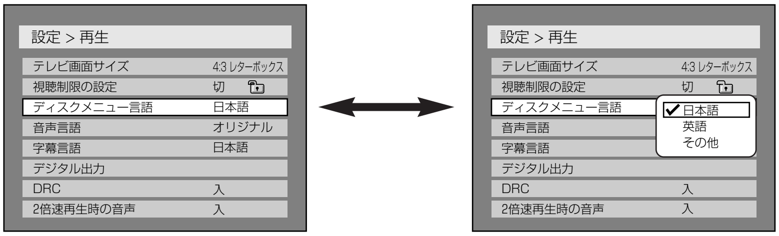
ちょっと一言！

- リターンボタンを押すと1つ前の設定画面に戻ります。
- 2つ以上の音声（言語）が記録されているディスクの場合のみ、この設定は選択することができます。
- ディスクによっては音声（言語）設定ができない場合があります。
- ディスクによっては字幕の変更や非表示への設定をディスクメニューでおこなう場合があります。

言語設定（つづき）

ディスクメニュー言語（初期設定：日本語）

ディスクメニューの言語を設定します。

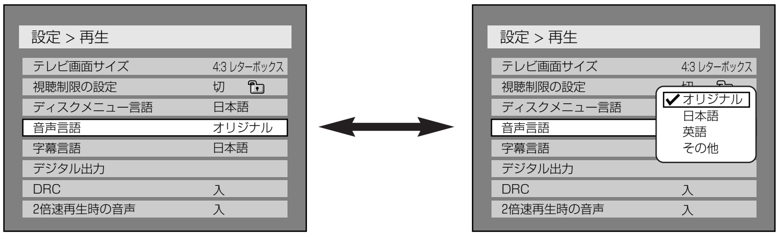


- ▲/▼ ボタンを押して設定を選択し、決定ボタンを押す

設定が有効になります。

音声言語（初期設定：オリジナル）

音声言語を設定します。



- ▲/▼ ボタンを押して設定を選択し、決定ボタンを押す

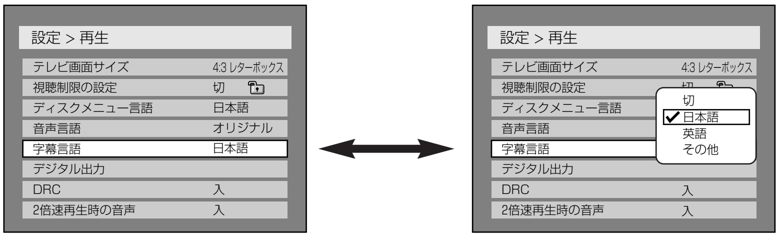
設定が有効になります。

ちょっと一言!

- オリジナルが選択されているときは、ディスクの初期設定の音声言語で再生します。

字幕言語（初期設定：日本語）

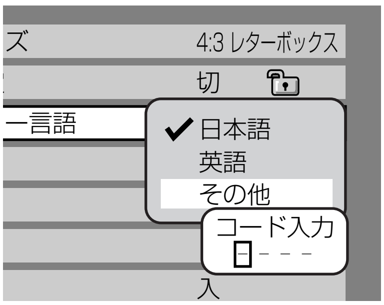
字幕言語を設定します。



- ▲/▼ ボタンを押して設定を選択し、決定ボタンを押す

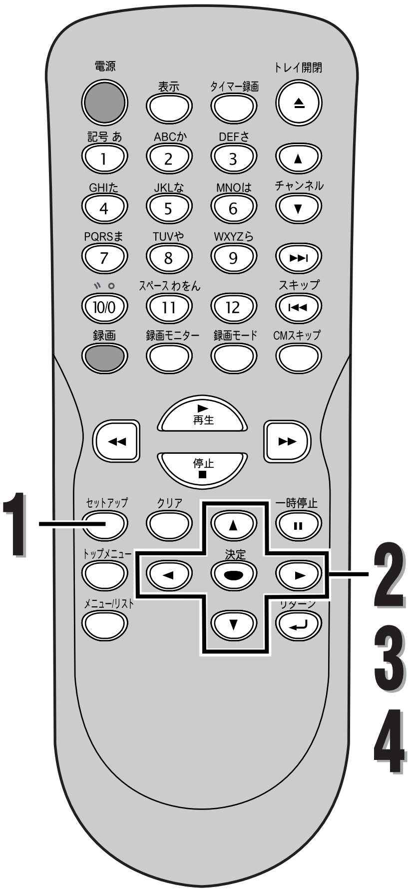
設定が有効になります。

“その他”を選択した場合は、数字ボタンを押して4桁のコード番号を入力します。



- コード番号の入力が終わったら、決定ボタンを押します。言語コード表は126ページをご参照ください。

5 セットアップボタンを押して設定メニューを終了する

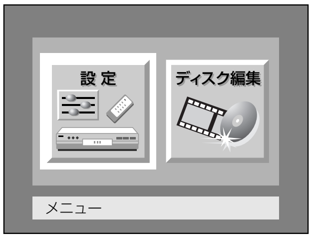


画面設定

ディスクを再生しているときは停止ボタンを押す

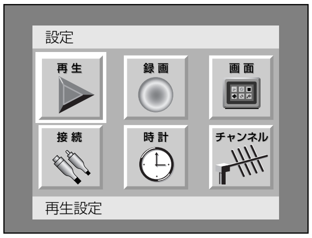
1 セットアップボタンを押す

- 「設定／ディスク編集」画面が表示されます。



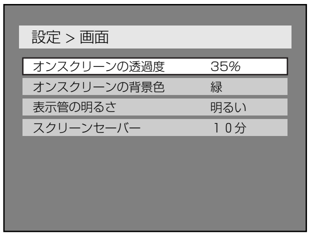
2 ◀/▶ ボタンを押して“設定”を選択し、決定ボタンを押す

- 「設定」画面が表示されます。



3 ▲/▼/◀/▶ ボタンを押して“画面”を選択し、決定ボタンを押す

- 「設定 > 画面」画面が表示されます。



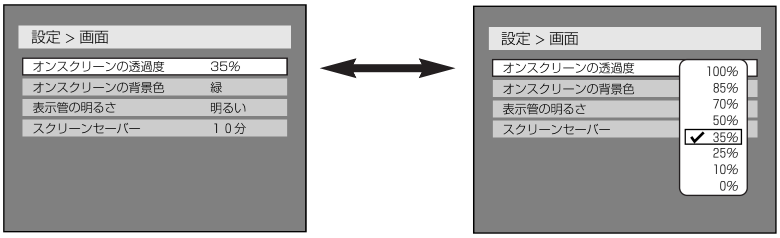
4 ▲/▼ ボタンを押して好みの項目を選択し、決定ボタンを押す

ちょっと一言！

- リターンボタンを押すと1つ前の設定画面に戻ります。

画面設定（つづき）

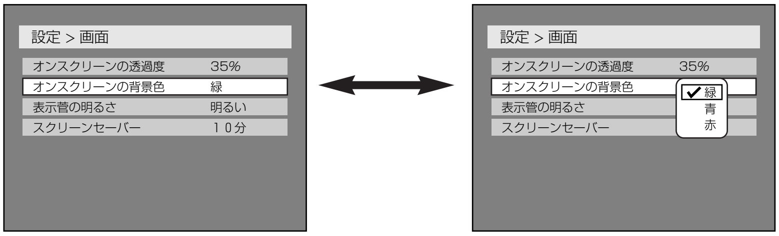
オンスクリーンの透過度（初期設定：35%）
オンスクリーンの透過度を設定します。
0%から100%の間で選べます。



- ▲/▼ ボタンを押して設定を選択し、決定ボタンを押す

設定が有効になります。

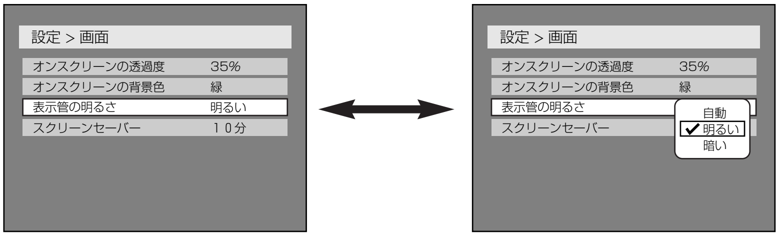
オンスクリーンの背景色（初期設定：緑）
オンスクリーンの背景色を設定します。
“緑”、“青”、“赤”の中から1つ選べます。



- ▲/▼ ボタンを押して設定を選択し、決定ボタンを押す

設定が有効になります。

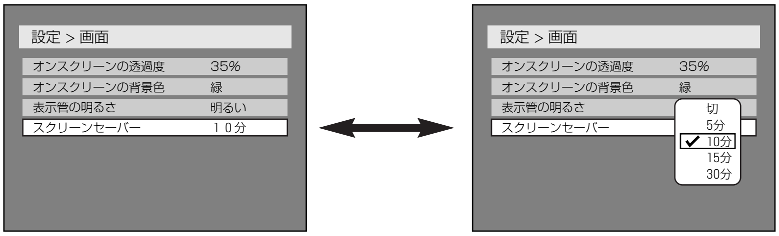
表示管の明るさ（初期設定：明るい）
前面表示管の明るさを設定します。
“自動”、“明るい”、“暗い”の中から1つ選べます。
“自動”が選択されている場合、表示管は使用しなくなった15秒後に暗くなります。



- ▲/▼ ボタンを押して設定を選択し、決定ボタンを押す

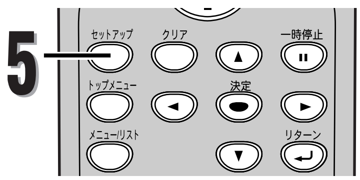
設定が有効になります。

スクリーンセーバー（初期設定：10分）
スクリーン上にスクリーンセーバー機能が実行される時間を設定します。

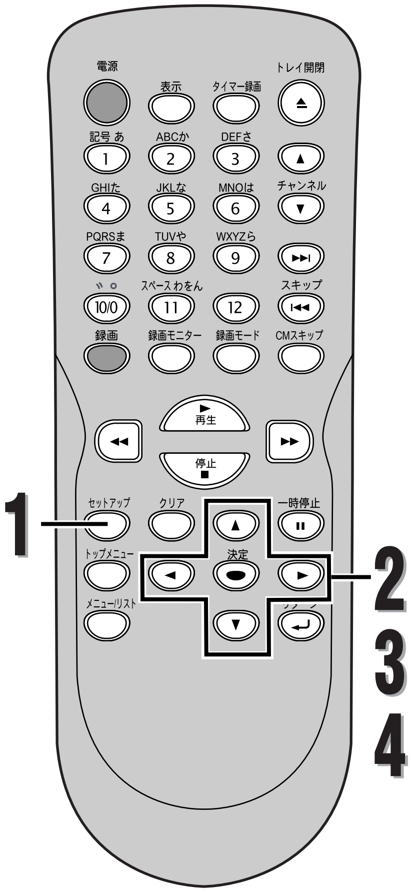


- ▲/▼ ボタンを押して設定を選択し、決定ボタンを押す

設定が有効になります。



5 セットアップボタンを押して設定メニューを終了する



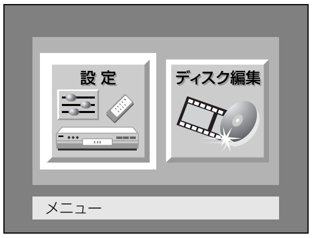
音声設定

DVDディスクの再生中に影響する音声の設定を選ぶことができます。

ディスクを再生しているときは停止ボタンを押す

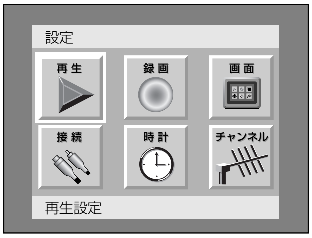
1 セットアップボタンを押す

- 「設定／ディスク編集」画面が表示されます。



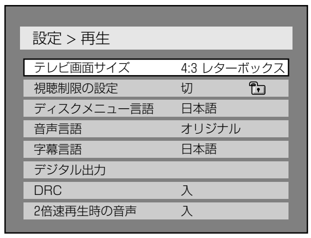
2 ◀/▶ ボタンを押して“設定”を選択し、決定ボタンを押す

- 「設定」画面が表示されます。



3 ▲/▼/◀/▶ ボタンを押して“再生”を選択し、決定ボタンを押す

- 「設定 > 再生」画面が表示されます。



4 ▲/▼ ボタンを押して好みの項目を選択し、決定ボタンを押す

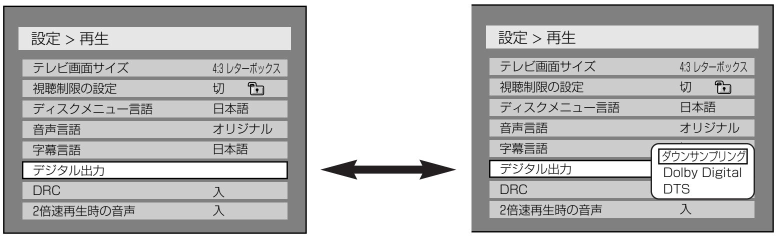
ちょっと一言!



- リターンボタンを押すと1つ前の設定画面に戻ります。

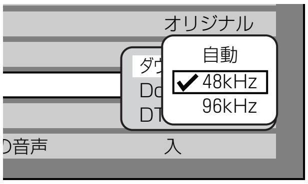
音声設定（つづき）

デジタル出力
デジタル音声出力を設定します。



- **▲/▼ ボタンを押して項目を選択し、決定ボタンを押す**
  デジタル出力項目画面が表示されます。手順A,BまたはCに進みます。

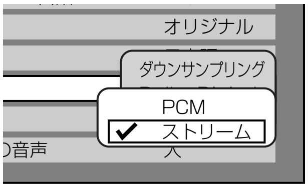
A ダウンサンプリングの設定（初期設定：48kHz）



- **▲/▼ ボタンを押して設定を選択し、決定ボタンを押す**
  設定が有効になります。

自動：通常は“自動”を選択します。
48kHz：アンプ/デコーダーが96kHzPCM対応でない場合は、“48kHz”を選択します。96kHz音声は48kHzで出力されます。
96kHz：アンプ/デコーダーが96kHzPCM対応の場合は、“96kHz”を選択します。96kHz音声が出力されます。

B ドルビーデジタルの設定（初期設定：ストリーム）

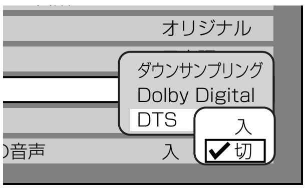


- **▲/▼ ボタンを押して設定を選択し、決定ボタンを押す**
  設定が有効になります。

PCM：ドルビーデジタルをPCM（2チャンネル）に変換します。
- アンプ/デコーダーがドルビーデジタル対応でない場合は、“PCM”を選択してください。

ストリーム：ドルビーデジタル信号を出力します。
- アンプ/デコーダーがドルビーデジタル対応の場合は、“ストリーム”を選択してください。

C DTSの設定（初期設定：切）



- **▲/▼ボタンを押して設定を選択し、決定ボタンを押す**
  設定が有効になります。

入：DTS信号を出力します。
切：DTS信号は出力されません。

ちょっと一言!

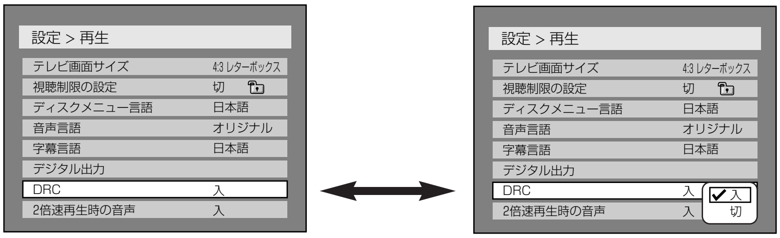
二重音声で録画されたVRモードのDVD-RWディスクを再生しているときは…
- 音声がドルビーデジタルで記録されている場合、ドルビーデジタルの設定で“PCM”を選択すると、アンプ/デコーダーでデジタル出力を“主音声のみ”、“副音声のみ”または“主音声と副音声の両方”に切り換えることができます。

コピープロテクトされたディスクを再生するときは…
- ダウンサンプリングの設定で“自動”が選択されているときは、音声が48kHzに変換されます。
- ダウンサンプリングの設定で“96kHz”が選択されているときは、デジタル音声は出力されません。48kHzデジタル音声を出力するには“自動”を選択してください。

音声設定（つづき）

DRC（ダイナミックレンジコントロール）（初期設定：入）

音声の強弱の幅を調整するには“入”に設定します。

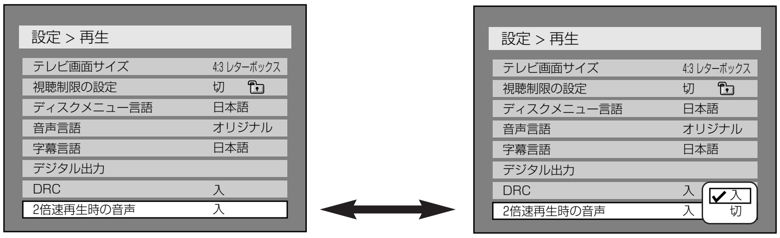


● ▲/▼ ボタンを押して設定を選択し、決定ボタンを押す

設定が有効になります。

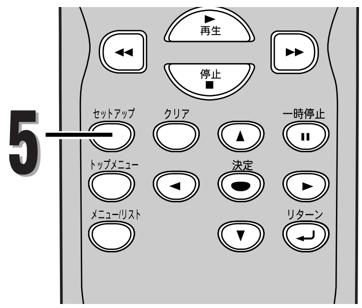
2倍速再生時の音声（初期設定：入）

2倍速で再生するとき音声を出力するには“入”に設定します。



● ▲/▼ ボタンを押して設定を選択し、決定ボタンを押す

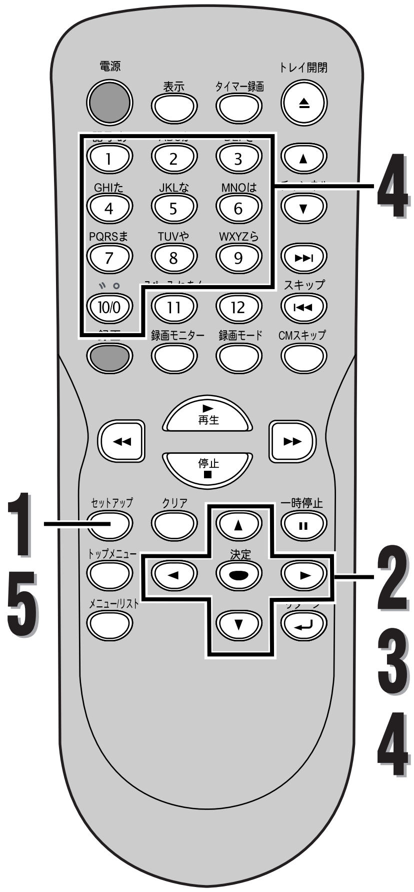
設定が有効になります。



5 セットアップボタンを押して設定メニューを終了する

ちょっと一言！

● DRC機能は、アナログ音声出力している場合のみ有効です。



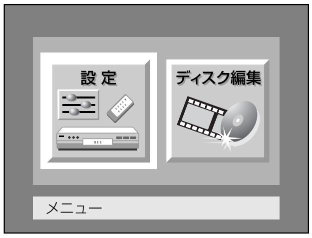
視聴制限設定

視聴制限のあるDVDビデオディスクがあります。設定したレベルを超えると再生は停止し、ディスクを再生する前に暗証番号の入力が要求されます。この機能はお子様が不適当な内容を視聴することを防ぎます。

ディスクを再生しているときは停止ボタンを押す

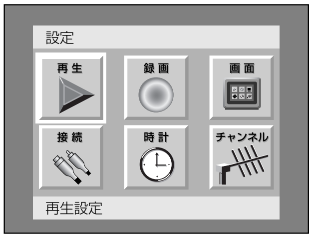
1 セットアップボタンを押す

- 「設定／ディスク編集」画面が表示されます。



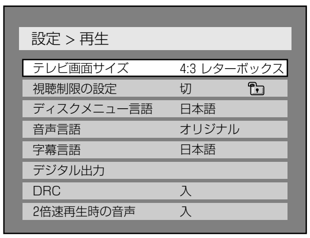
2 ◀/▶ ボタンを押して“設定”を選択し、決定ボタンを押す

- 「設定」画面が表示されます。



3 ▲/▼/◀/▶ ボタンを押して“再生”を選択し、決定ボタンを押す

- 「設定 > 再生」画面が表示されます。



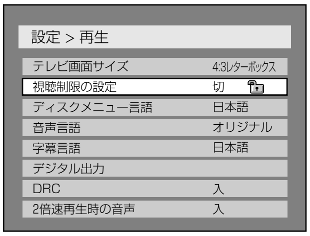
4 ▲/▼ ボタンを押して“視聴制限の設定”を選択し、決定ボタンを押す

ちょっと一言!

- リターンボタンを押すと1つ前の設定画面に戻ります。
- ディスクによっては視聴制限機能が使えない場合があります。
- 視聴制限に互換がある場合、見つけるのが困難なDVDもあります。設定どおりの方法で視聴制限機能が操作できるか確認してください。
- 暗証番号は忘れずに記録しておいてください。

視聴制限設定（つづき）

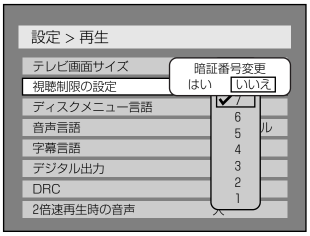
視聴制限の設定（初期設定：切）
視聴制限レベルを設定します。



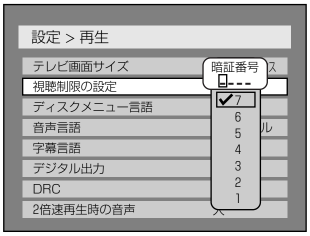


- **▲/▼ ボタンを押して視聴制限を変更し、決定ボタンを押す**
  設定項目が表示されます。
  手順AまたはBへ移ります。

A 暗証番号をまだ設定していないとき



はい



- “いいえ”を選択すると手順5に移ります。

- **◀/▶ ボタンを押して“はい”を選択し、数字ボタンを押して新しい暗証番号を入力する**
  設定が有効になります。

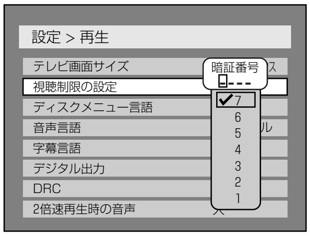
B 暗証番号を既に設定しているとき

暗証番号を変更する





はい



- 数字ボタンを押して現在の暗証番号を入力する。
- “いいえ”を選択すると、手順5に移ります。
- **◀/▶ ボタンを押して“はい”を選択し、数字ボタンを押して新しい暗証番号を入力する**
  設定が有効になります。

ちょっと一言！

- 間違って入力した数字を消すには、クリアボタンを押します。
- 暗証番号を忘れてしまったときや視聴制限の設定をすべて消去したい場合は、暗証番号入力画面で数字ボタンを押して「4、7、3、7」を入力してください。暗証番号は消去され、視聴制限は“切”になります。

5 **セットアップボタンを押して設定メニューを終了する**

言語コード一覧表

言語名	言語コード
アファル語	4747
アブバジア語	4748
アフリカーンス語	4752
アムハラ語	4759
アラビア語	4764
アッサム語	4765
アイマラ語	4771
アゼルバイジャン語	4772
バジキール語	4847
ベラルーシ語	4851
ブルガリア語	4853
ビハーリー語	4854
ビスラマ語	4855
ベンガル語、バングラ語	4860
チベット語	4861
ブルトン語	4864
カタロニア語	4947
コルシカ語	4961
チェコ語	4965
ウェールズ語	4971
デンマーク語	5047
ドイツ語※	5051
ブータン語	5072
ギリシャ語	5158
英語※	5160
エスペラント語	5161
スペイン語※	5165
エストニア語	5166
バスク語	5167
ペルシャ語	5247
フィンランド語	5255
フィジー語	5256
フェロー語	5261
フランス語※	5264
フリジア語	5271
アイルランド語	5347
スコットランドゲール語	5350
ガルシア語	5358
グアラニ語	5360
グジャラート語	5367
ハウサ語	5447
ヒンディ語	5455
クロアチア語	5464
ハンガリー語	5467
アルメニア語	5471

言語名	言語コード
国際語	5547
国際語	5551
イヌピック語	5557
インドネシア語	5560
アイスランド語	5565
イタリア語※	5566
ヘブライ語	5569
日本語※	5647
イディッシュ語	5655
ジャワ語	5669
グルジア語	5747
カザフ語	5757
グリーンランド語	5758
カンボジア語	5759
カンナダ語	5760
韓国語	5761
カシミール語	5765
クルド語	5767
キルギス語	5771
ラテン語	5847
リンガラ語	5860
ラオス語	5861
リトアニア語	5866
ラトビア語、レット語	5868
マダガスカル語	5953
マオリ語	5955
マケドニア語	5957
マラヤーラム語	5958
モンゴル語	5960
モルダビア語	5961
マラータ語	5964
マレー語	5965
マルタ語	5966
ミャンマー語	5971
ナウル語	6047
ネパール語	6051
オランダ語※	6058
ノルウェー語	6061
プロバンス語	6149
アファン語	6159
オリヤー語	6164
パンジャブ語	6247
ポーランド語	6258
パシュトー語	6265
ポルトガル語	6266

言語名	言語コード
ケチュア語	6367
ラエティ=ロマン語	6459
キルンディ語	6460
ルーマニア語	6461
ロシア語	6467
キニャルワンダ語	6469
サンスクリット語	6547
シンド語	6550
サンゴ語	6553
セルビアクロアチア語	6554
シンハラ語	6555
スロバキア語	6557
スロベニア語	6558
サモア語	6559
ショナ語	6560
ソマリ語	6561
アルバニア語	6563
セルビア語	6564
シスワティ語	6565
セストゥ語	6566
スンダ語	6567
スウェーデン語	6568
スワヒリ語	6569
タミール語	6647
テルグ語	6651
タジク語	6653
タイ語	6654
ティグリニャ語	6655
トゥルクメン語	6657
タガログ語	6658
セツワナ語	6660
トンガ語	6661
トルコ語	6664
ツォンガ語	6665
タタール語	6666
トウィ語	6669
ウクライナ語	6757
ウルドゥ語	6764
ウズベク語	6772
ベトナム語	6855
ボラピュク語	6861
ウォロフ語	6961
コーサ語	7054
ヨルバ語	7161
中国語※	7254
ズール語	7267

※マークのついている言語は、音声／字幕メニュー画面でそのまま表示されます。
それ以外の言語は 4 桁の言語コードで表示されます。

故障かな？と思ったときは

ここをお調べください

この取扱説明書にそって操作しても正常に働かないときは、下記を参照しながら点検してください。
点検されても直らないときは、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

症　　状	原　　因	処　　置	参照ページ
電源が入らない	※電源プラグがはずれている ※停電で電源が切れている。	●電源プラグをコンセントにしっかり差し込む ●安全保護装置が働いていることがあります。このときは、1度電源プラグをコンセントから抜き、再びコンセントに差し込んで電源を入れてください。	—— ——
リモコンで操作できない	※リモコンがこのレコーダーの受光部に向いていない ※リモコンとこのレコーダーが離れすぎている ※リモコンとこのレコーダーの受光部の間に障害物がある ※リモコンの電池が消耗している	●リモコンをこのレコーダーの受光部に向ける ●7m以内の所で操作する ●障害物を取り除く ●電池を交換する	—— —— —— 19
画像が出ない	※映像接続コードがはずれている ※違う種類のディスクが入っている ※コピーガード機能が働いている ※プログレッシブ切換の設定が正しくない	●映像接続コードをしっかり接続する ●DVD（リージョン番号2、ALL）、音楽用CD以外のものが入っていないか確認する ●本機とテレビを直接接続する ●テレビに合わせてプログレッシブ設定を正しくあわせる。（プログレッシブ対応テレビと本機のD端子を使って接続している場合のみ、プログレッシブ設定を"オン"にしてください。）	23 11 25 25
再生が始まらない	※結露が発生している ※ディスクが入っていない ※ディスクが裏返しに入っている ※ディスクが汚れている ※視聴制限が有効になっている	●電源「入」のまま、しばらく放置する ●ディスクを入れる ●ディスクのラベル面を上にして、正しく入れ直す ●ディスクを清掃する ●視聴制限を解除するか、視聴レベルを変更する	8 28 66 8 124～125
音声が出ない	※音声接続コードがはずれている ※音声出力の選択が正しくない ※音声接続をしている機器の電源が入っていない ※音声接続をしている機器の入力切り換えが正しくない ※DTS音声を再生している	●音声接続コードをしっかり接続する ●音声出力の選択を正しく行なう ●音声接続をしている機器の電源を入れる ●音声接続をしている機器の入力切り換えを正しく行なう ●DTS音声はアナログ出力端子からは出力されません。	23～25 121～123 —— —— 27
映像が乱れる	※コピーガード機能が働いている ※早送り、早戻しをした直後である ※携帯電話など電波を発生する機器を近くで使用している	●本機とテレビを直接接続する ●画像が多少乱れることがありますが、故障ではありません ●本機から離して使用する	25 —— 9
録画ができない	※時刻設定が正確に行なわれていない ※録画予約が正しくセットされていない ※タイマー待機モードになっていない ※録画可能なディスクが入っていない ※停電があった	●日付、時刻設定を正確に行なう ●録画予約を正しくセットする ●電源ボタンを押して本機をタイマー待機モードにする ●録画可能なディスクを入れる ●電源を入れ、時刻設定を正確に行ない、録画予約をやり直す。	35～37 52～57 55 —— 35～37 52～57
セットアップで選んだ音声言語、字幕言語にならない	※DVDディスクにセットアップで選んだ音声言語、字幕言語が記録されていない	●DVDディスクにその音声言語や字幕言語が記録されているか確認する	117～118
アングルを変えて見ることができない	※DVDディスクに複数のアングルが記録されていない	●DVDディスクに複数のアングルが記録されているか確認する	87
音声言語、字幕言語の切り換えができない	※DVDディスクに複数の音声言語、字幕言語が記録されていない	●DVDディスクにその音声言語や字幕言語が記録されているか確認する	117～118
テレビ画面に"⊘"が表示され、操作できない	※このレコーダーまたはディスクがその操作を禁止しています	●故障ではありません	69
再生中に画像が動かなくなる	※ディスクがDVDディスクの仕様を満たしていない ※ディスクが汚れている ※ディスクにキズがある ※2層ディスクが1層から2層に切り換わった	●**停止ボタン**を押してから、**再生ボタン**を押してみる ●ディスクを清掃する ●電源プラグをコンセントから抜き再度接続して再生する。 ●映像が一瞬とまることがありますが、故障ではありません。	—— 8 —— ——
"ディスクエラー --ディスクを取り出してください。-- 再生可能なディスクを挿入してください。" と画面表示される	※再生できないディスクが入っている ※ディスクが汚れている ※ディスクが裏返しに入っている ※ディスクにキズがある	●再生できるディスクを入れる ●ディスクを清掃する ●ディスクのラベル面を上にして正しく入れ直す ●キズのないディスクと取り替えて再生する	11 8 66 8
"リージョンエラー --ディスクを取り出してください。-- この地域での再生は禁止されています。" と画面表示される	※リージョン番号「2」または「ALL」以外のディスクが入っている	●リージョン番号「2」または「ALL」のディスクを入れる	11
"視聴制限 --ディスクを取り出してください。-- 現在の視聴制限設定では再生が許可されません。" と画面表示される。	※視聴制限の設定が有効になっている	●視聴制限の設定を変更する	124～125

症　　状	原　　因	処　　置	参照ページ
"録画エラー この映像は録画が許されていません" と画面表示される	※録画が禁止されている映像を録画しようとしている	●録画禁止映像は録画することができません	―――
"録画エラー 1回だけ録画可能な映像のため、 ビデオモードでは録画できません" と画面表示される	※1回だけ録画可能番組をDVD-RWディスクにビデオモードで録画しようとしている	●"録画フォーマット選択"で"VRモード"を選択する	44～45
"録画エラー このディスクには録画できません" と画面表示される	※録画不可能なディスクが入っている ※ディスクが録画条件を満たしていない	●録画可能なディスクを入れる	11 42～43
"録画エラー この映像はこのディスクには録画 できません" と画面表示される	※1回だけ録画可能番組をCPRM対応でないDVD-RWディスクに録画しようとしている	●ver.1.1CPRM対応のDVD-RWディスクを入れる	11
"録画エラー このディスクは保護されています" と画面表示される	※ディスク保護されているディスクに録画しようとしている	●ディスク保護設定を解除する	64
"録画エラー ディスクに残量がありません" と画面表示される	※録画できるスペースが無いディスクに録画しようとしている	●録画可能なディスクを入れる	11 42～43
"録画エラー このディスクは99タイトル録画されて います" と画面表示される	※タイトル数が最大になっているディスクに録画しようとしている	●不要なタイトルを消去する	92～93 96～97 106～107
"録画エラー このディスクは999チャプター設定 されています" と画面表示される	※チャプター数が最大になっているDVD-RW(VRモード)ディスクに録画しようとしている	●不要なチャプターマーカーを消去する	101～102 111～112
"録画エラー CIにデータを記録できません" と画面表示される	※シーン消去または録画したときに制御情報を書き込む領域が無い ※編集を繰り返し行うと、ディスクに録画できるスペースが残っていても、先に制御情報を書き込む領域が一杯になって録画できなくなります	●タイトルを消去する	92～93 96～97 106～107
"録画エラー PCAにデータを記録できません" と画面表示される	※ディスクへ書き込むときに試し書きする領域が一杯になっている ※録画状態の悪いディスクに書き込みを繰り返すと、この領域が一杯になることがあります	●ディスクを交換する	―――
"録画エラー このディスクはファイナライズされて います" と画面表示される	※ファイナライズされているディスクに録画しようとしている	●ファイナライズを解除する（DVD-RWのみ）	62～63

ちょっと一言！

- 機能によっては一部の操作状態で利用できないことがありますが、これは故障ではありません。正しい操作方法については、本文の説明をよくお読みください。
- ディスクにより音量が異なることがありますが、ディスクの記録方式の違いによるもので故障ではありません。

用語の解説

用語	説明
CPRM	CPRMとは、Content Protection for Recordable Mediaの略で、「1回だけ録画可能」番組に対してスクランブルをかけて録画する著作権保護です。
D1/D2映像出力端子（D端子）	デジタル放送に対応したテレビなどの機器に装備されている映像信号です。D映像入力端子やコンポーネント映像入力（Y、P_B/C_B、P_R/C_R）端子でテレビと接続することにより、よりきれいな映像が楽しめます。
DRC	音声の強弱の幅（ダイナミックレンジ）を調節します。DRC入/切を切り換えることによって、テレビの会話などが聞きづらいときや、深夜に映画を見るようなときに効果があります。
DTS	Digital Theater Systemの略です。デジタルシアターシステムズ社が開発したデジタル音声システムです。音声6chを使って、正確な音場定位と臨場感のある音響効果が得られます。DTS対応プロセッサやアンプとの接続で映画館のような音声が楽しめます。ドルビーデジタルとは異なるサラウンドシステムです。
NR（ノイズリダクション）	映像のノイズを軽減します。
NTSC方式	National Television System Committeeの略で、主に日本やアメリカで使われているテレビの信号方式です。
VHF放送とUHF放送	VHF放送は1〜12チャンネル、UHF放送は13〜62チャンネルでご覧になれます。
黒レベル	暗部の階調を補正し、暗いシーンでも見やすくする機能です。
視聴制限（パレンタルレベル）	ディスクの中には、ディスクを見るための規制レベルが設定されているものがあります。ディスクを再生したときの規制レベルを本機は設定することができます。
セットアップ	本機でディスクを再生して楽しむため、映像出力設定や視聴制限（パレンタルレベル）などを設定します。
ズーム	テレビ画面で見ている映像の一部を、拡大表示する機能です。
タイトル	DVDビデオディスクに複数の映画が入っているときなど、各映画の題名（タイトル）などをいいます。
ダイナミックレンジ	ディスクに記録されている音声レベルの最大値と最小値の差異のことです。デシベル（dB）単位で測定されます。ダイナミックレンジを圧縮する（オーディオDRC）と、最小の信号レベルが上がり、最大の信号レベルが下がります。これにより、破裂音のような強い音声信号が低減される一方、人の声などの低いレベルの音声信号がはっきりと聞こえるようになります。
チャプター	タイトルの中にある章をチャプターと言います。
ディスクメニュー	DVDビデオディスクに記録されているメニューで、字幕の言語や吹き替え音声などを選ぶことができます。
トップメニュー	DVDビデオディスクで、再生するチャプターや字幕の言語などを選ぶメニューのことです。トップメニューを「タイトル」と呼ぶものもあります。

用語の解説

用語	説明
トラック	音楽用CDの各曲をトラックと言います。
ドルビーデジタル（5.1ch）	ドルビー社が開発した立体音響効果のことです。最大5.1chの独立したマルチチャンネルオーディオシステムです。このシステムは、映画館にサラウンドシステムとして採用されているドルビーデジタルと同一のシステムです。ドルビーデジタルを楽しむには、本機のデジタル出力端子とドルビーデジタル対応アンプやデコーダーのデジタル入力端子を接続することが必要です。
4:3パンスキャン	4：3のテレビと本機を接続しワイド（16：9）ディスクを再生したときに、再生画像の左右をカットし4：3のサイズにする機能です。 
光デジタル音声出力	電気信号を光信号に変えてアンプなどのほかの機器に伝えるので、この端子を使いデジタル入力端子つきアンプと接続することにより、高音質な音声を楽しむことができます。
ファイナライズ	本機で録画したディスクをほかのDVDプレーヤーで再生できるようにする場合に行います。本機ではDVD−R／RWディスクのファイナライズが可能です。
フォーマット	ディスク上に書き込まれた内容をすべて消去し、ディスクを初期化します。
プレイリスト	オリジナルの映像とは別に編集用に作成された映像のことで、オリジナルの映像のお好みのシーンを順番に再生することができます。
プログレッシブ	1回の画面表示を2回の走査で行う従来のインターレース（飛び越し走査）方式に対し、1回の画面表示を1回の走査で行う方式をプログレッシブ（順次走査）方式といい、ちらつきの少ない高密度の映像を楽しめます。
ピックアップレンズ	ディスクに記録されている信号を、光学的に読み取る部分のことです。
ビットレート	ディスクに記録された映像・音声のデータを1秒間に読み込む量をあらわします。
マルチアングル	同じ画像を異なる角度から撮影したコンテンツなどを含むディスクでアングルを変えて再生画像を楽しめます。
リジューム	ディスクの再生中に一度停止すると、停止した位置を本機がメモリーし、停止した位置から続けて再生することができる機能です。
リニアPCM	Pulse Code Modulationの略でデジタル音声のことをいいます。リニアPCMとは圧縮していないPCM信号です。CDの音声と同じ方式ですが、サンプリング周波数が48kHzや96kHzで記録されており、CDよりも高音質の音声が楽しめます。
リージョン番号（再生可能地域番号）	DVDは、地域に合わせて再生できるソフトが決められています。その再生できるディスクの番号をリージョン番号といいます。
4:3レターボックス	4：3のテレビと本機を接続しワイド（16：9）ディスクを再生したとき、上下に黒い帯のある画像で再生される機能です。 

索引

あ行

か行

さ行

た行

な行

は行

ま行

索引

ら行

英数字

仕　　様

形　式		DVDビデオ、DVD-R、DVD-RW、音楽用CD
使用ディスク		65ページを参照
信号方式		NTSCカラー方式
周波数特性		DVD（リニア音声） 20Hz～22kHz（48kHzサンプリング周波数） 20Hz～44kHz（96kHzサンプリング周波数） 音楽用CD 20Hz～20kHz (JEITA)
信号対雑音比（S／N比）		CD：120dB (JEITA)
ダイナミックレンジ		DVD(リニア音声)：100dB、CD：98dB (JEITA)
総合ひずみ率		CD：0.004% DVD：0.004%
ワウ・フラッター		測定限界（±0.001%　W　PEAK）以下
受信チャンネル		VHF：1～12チャンネル、UHF：13～62チャンネル、 CATV：C13～C63チャンネル
端子	アンテナ入力	VHF/UHF：F型コネクター（一軸）
	アンテナ出力	VHF/UHF：F型コネクター（一軸）
	S映像入力	ミニDIN 4pin×2 (75Ω) （C）0.286 V(p-p) (75Ω)、（Y）1.0 V(p-p) (75Ω)
	S映像出力	ミニDIN 4pin×1 (75Ω) （C）0.286 V(p-p) (75Ω)、（Y）1.0 V(p-p) (75Ω)
	映像入力	ピンジャックX2　1V(p-p) (75Ω)
	映像出力	ピンジャックX1　1V(p-p) (75Ω)
	コンポーネント映像出力	D1/D2出力端子 （Y）1.0 V(p-p)、（Cr）0.700 V(p-p)、（Cb）0.700 V(p-p)
	光デジタル音声出力	光コネクタ
	同軸デジタル音声出力	ピンジャックX1　0.5V (p-p) (75Ω)
	アナログ音声入力	ピンジャックX4（左チャンネルX2、右チャンネルX2） 2V(rms)（入力インピーダンス：47kΩ）
	アナログ音声出力	ピンジャックX4（左チャンネルX2、右チャンネルX2） 2V(rms)（負荷インピーダンス：47kΩ）
電　源		AC100V/50Hz,60Hz
消費電力		約21W（待機時: 約3.0W）
許容温度範囲		5℃～40℃
許容湿度範囲		80%以下
寸　法		435mm（幅）x 66mm（高さ）x 297mm（奥行）
質　量		約2.7kg

仕様および外観は、改良のため予告なく変更する場合がありますので、ご了承ください。

MEMO

■ アフターサービスについて

1）保証書（梱包箱に貼付けしてあります。）
保証書に販売店名と購入日（購入日を証明する納品書や領収書）がありませんと保証期間内でも万一故障がある場合に有償修理になることがあります。内容をご確認の上、本取扱説明書と共に大切に保管してください。

2）保証期間はお買い求めの日から1年間です。
各種の消耗部品については、業務用や特殊使用の場合、保証期間内でも「**有償修理**」となります。

3）アフターサービスのご依頼について

◆保証期間中、万一製品が故障してしまった場合
この取扱説明書の「**故障かな?と思ったら**」をよくお読みになり、点検を繰り返しても正常に作動しないときは、製品に保証書を添えて、販売店にご持参いただくか、または最寄りのサービスセンターまで梱包の上、ご送付ください。
（製品が破損しない様にご注意ください。）保証書の記載内容に従って修理させていただきます。

◆保証期間を過ぎて製品が故障してしまった場合
販売店にご持参いただくか、または最寄りのサービスセンターまで運賃元払い（お客様ご負担）にて、下記枠内の内容を記載した用紙を添付し、ご送付ください。修理によって製品の機能を維持できる場合は、ご希望により有料で修理させていただきます。

修理をご依頼される際にご連絡いただきたい内容：
・ ご住所・ご氏名・電話番号
・ 故障または異常の内容
・ 製品型番・製造番号・ご購入日

4）アフターサービスについてご不明な点は…
販売店、最寄りの**船井サービスセンター**、**フナイ販売営業部**までお問い合わせください。

5）補修用性能部品の最低保有期間
この製品の補修用性能部品（機能維持のために必要な部品）は、製造打切後最低8年間保有してあります。

ご購入メモ

■ご購入記録として下記内容をご記入ください。
（この製品の製造番号は背面及び保証書に記載してあります。）

お買い上げ年/月/日	年　　月　　日
お買い上げ店名/住所/電話番号	☎
お買い上げ製品の型番	**FDRS-01**
お買い上げ製品の製造番号	

愛情点検

●長年ご使用の製品の点検を！

（熱、湿気、ホコリなどの影響や、使用の度合いにより部品が劣化し、故障したり、時には安全性を損なって事故につながることもあります。）



このような症状はありませんか

●再生しても映像や音が出ない。
●変なにおいがしたり、煙が出たりする。
●内部に水や異物が入った。
●時計表示などに異常がある。
●ディスクを傷めた。
●その他の異常や故障がある。

ご使用中止

このような時は、故障や事故防止のためスイッチを切り、コンセントから電源プラグをはずして、必ずお買い求めの販売店にご連絡下さい。

■本製品についてのご質問やその他ご不明な点は、下記**お客様ご相談室**までお問い合わせください。

【船井電機株式会社　お客様ご相談室】
☎(072) 871－1110　FAX(072) 871－1199

■インターネットからもお問い合わせを受け付けております。
くわしくは、船井電機株式会社ホームページ（ **http://www.funai.co.jp**）の「**お客様ご相談室**」をご覧ください。

■お問い合わせをいただく場合、下記内容をお知らせ下さい。
● **お名前・ご住所・電話番号**　● **製品型番・製造番号・ご購入日・ご購入店名**

■本製品についての取扱方法に関するご質問や、故障の場合は、お買い上げの**販売店**または下記**船井サービスセンター**や**フナイ販売営業部**までお問い合わせください。

【船井サービス株式会社】

北海道サービスセンター	〒060-0061　北海道札幌市中央区南一条西10-4　南大通りビルアネックス1F ☎(011) 281－0130　FAX（011）281－0137
東北サービスセンター	〒984-0046　宮城県仙台市若林区二軒茶屋3-5　鴨原ビル1F ☎(022) 299－1658　FAX（022）299－1662
関東サービスセンター	〒192-0363　東京都八王子市別所1-18-10 ☎(0426) 79－5402　FAX（0426）79－5406
中部サービスセンター	〒466-0064　愛知県名古屋市昭和区鶴舞3-4-3　富田ビル2F ☎(052) 735－0440　FAX（052）735－0441
近畿サービスセンター	〒577-0012　大阪府東大阪市長田東3-2-43　長田SKパークビル1F ☎(06) 6746－3373　FAX（06）6746－3374
中国/四国サービスセンター	〒720-2411　広島県福山市加茂町字芦原387-2　中国船井電機(株)内 ☎(084) 972－8387　FAX（084）972－8114
九州サービスセンター	〒812-0014　福岡県福岡市博多区比恵町17-7　サンシティパーキングビル1F ☎(092) 475－1252　FAX（092）475－3227

■付属品、部品については、サービスセンターでお求めいただけます。
■本製品についてのインターネットによる修理のご依頼や、付属品のオンラインショッピングは（ **http://www.funai.info**)をご覧ください。

【フナイ販売株式会社】

東 日 本 営 業 部	〒103-0012　東京都中央区日本橋堀留町1-5-11　堀留Dビル5F ☎(03) 3664－2710　FAX（03）3664－2760
西 日 本 営 業 部	〒531-0071　大阪府大阪市北区中津1-6-24 世界長ビル7F ☎(06) 6485－2710　FAX（06）6359－2710

※ 所在地、電話番号は都合に依り変更する場合がございますので、ご了承ください。（2004年 4月 現在）

販売元: **フナイ販売株式会社**　〒531-0071 大阪府大阪市北区中津1-6-24　世界長ビル7F
製造元: **船井電機株式会社**　〒574-0013 大阪府大東市中垣内7-7-1

E6525JD
★★★ 1VMN20122